

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
1	北海道旭川市総合政策部政策調整課	戻る	平成19年から、市内の大学生に対して、男女共同参画に関する出前講座を開始。 現在は、北海道教育大学旭川校1年生の倫理の授業の一コマを使用し、男女共同参画に関する出前講座を実施している。(例年280名程度受講) 現在の形に落ち着いたのは、平成23年からで、同校では累計約1,500名の生徒に対し実施した。将来、教員となる者も多いため、男女共同参画推進についての意識啓発の波及効果も高い。
2	北海道旭川市総合政策部政策調整課	戻る	平成29年度に旭川市在住の父親とその子どもを対象に、男性の家庭参画の推進をテーマとした研修会を、旭川市シニア大学まちなか講座と共催で実施した。 講座をワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけとしてもらい、家族の写真や動画の撮影を通じて、父と子の触れあう時間を増やし、男性の家庭参画を進めることを目的として実施した。
3	芽室町企画財政課企画調整係	戻る	男女共同参画に関する川柳を町内で広く募集し、入選作品を町広報誌にて掲載。 H29年度 応募総数:198名 280作品 内訳 一般作品 0作品 中学生 7作品 高校生 273作品
4	北海道石狩市 環境市民部広聴・市民生活課	戻る	男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係の構築に向け、市内高校・大学の授業時間中に、専門講師による講座を開催することで若年層に対する予防啓発を図った。
5	北海道石狩市 環境市民部広聴・市民生活課	戻る	男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係の構築に向け、市内高校・大学の授業時間中に、専門講師による講座を開催することで若年層に対する予防啓発を図る。
6	北海道石狩市 環境市民部広聴・市民生活課	戻る	男女の対等なパートナーシップの構築に向け、若年層に対する予防啓発を図ることを目的としたリーフレット「デートDVってなんだろう」を作成した。 男女共同参画週間にあわせて配布。
7	北海道石狩市 環境市民部広聴・市民生活課	戻る	デートDVが社会的な問題となっていることから、男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係の構築に向け、若年層に対する予防啓発を図ることを目的としたリーフレット「デートDVってなんだろう」を作成した。 女性に対する暴力をなくす運動期間にあわせて配布。
8	北海道石狩市 環境市民部広聴・市民生活課	戻る	石狩市PTA連合会主催の研究大会・母親研修会にて、女性と男性両方が希望する「仕事と家庭生活をともに優先」するライフスタイルの実現のための手段として、女性が働きやすい環境を整備し女性の活躍を推進することや男性の家事・子育て・介護・地域活動への参加が考えられるため、子育て世代の意識が変わるきっかけについて学ぶ講演会を行った。
9	北海道苫小牧市男女平等参画課	戻る	将来を担う若年層の意識が変わるきっかけづくりを推進するため、性別によらない職業選択や、ワーク・ライフ・バランスを実現をし、いきいきと活躍しているロールモデルを特集した。 市HPでの公開、6月の男女共同参画週間でのパネル展で展示をしている。
10	北海道苫小牧市健康こども部健康支援課	戻る	夫やパートナーに父親になることを実感してもらい、父親になる心構えを持てる効果を期待し、交付している。手帳の内容は妊娠中から妊婦をサポートできること、赤ちゃんに関すること、ワークライフバランスなどについて記載されているため、情報提供にもなっている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
11	北海道苫小牧市健康こども部健康支援課	戻る	夫やパートナーが妊娠中から父性を養うこと・妊娠中から子どもに対する愛着形成を促す場になること・両親が共に子育てを学び始める場になることを目的に実施。内容は夫が主体的に沐浴実習をしたり、妊婦体験ジャケットの着用、ビデオ鑑賞となっている。
12	北海道苫小牧市健康こども部健康支援課	戻る	虐待や母子の孤立化の予防に繋がる一助となるよう父親が育児に関心を持ち、理解を深め、積極的に育児をすることで、夫婦やパートナー間での良好な関係を築けることを目的とする。年3回実施で、参加費無料、1回あたり定員20組・1時間30分親子教室(委託事業)。内容は、保育士による父子での親子遊び、先輩パパからの小話、パパ同士の交流会である。
13	北海道千歳市企画部市民協働推進課	戻る	児童期から男女共同参画についての理解と関心を深めるため、小学校6年生を対象に学習資料を配布し、標語コンクールを実施している。入賞者には表彰式を行い、以降1週間程度作品を展示している。また、市内の主な公共施設には入賞作品を掲載したポスターとカレンダーを掲示するとともに、市民カレンダーに標語作品と児童氏名を毎月1～2作品ずつ掲載するなど、男女共同参画社会づくりに向けた啓発を行っている。現在は全小学校からの応募があり、コンクールの定着が見られる。
14	北海道千歳市企画部市民協働推進課	戻る	男性の家事・育児参加への意識啓発として、これから父親となる男性を対象に、母子健康手帳と併せて「父子健康手帳」を配布している。また、夫婦向けに開催している他の子育て支援事業「体験パパクラブ」、「パパの育児基礎講座」において、父子健康手帳の活用を図っている。妊婦に交付する母子健康手帳のみならず、「父子健康手帳」を同時に交付することで、男性の子に対する愛着を深め、子育てに積極的に関わることで、母親に偏る家事や育児の負担を解消し、「子どもを産み育てよう」という意識が高まり「少子化対策」や「男女共同参画社会の推進」につながっている。
15	千歳市教育委員会	戻る	男性保護者及び小・中学生を対象とした「男性の子育て講座」を実施し、講話や子どもとの体験活動を通して、父親としての自覚意識の向上と家庭教育への参画を図る。年に2回の実施とし、平成29年度は子育てにまつわる講話と「ステンドグラスオーナメント作り」「木工クラフト作り」を実施した。父親と子どもがともに講話を聴いたりものづくりを行ったりすることで、子どもとのコミュニケーションの楽しさや大切さを実感しながら、自分なりの父親像や子育て方法について考えるきっかけとなった。講座を通して、父親としての子育てに関する意識が高まった。平成30年度は、8月と12月に実施予定。
16	千歳市保健福祉部母子保健課	戻る	母子保健法第9条に基づき、夫婦、家族が協力して妊娠、出産及び育児に取り組み、母性及び父性の確立に対する意識の向上を図ることを目的に実施している。 体験パパクラブでは赤ちゃんへの対応などの講話や妊婦体験、沐浴実習を行っており、パパの育児基礎講座では赤ちゃんの抱っこ体験、赤ちゃんの遊び方やあやし方、子育て支援センター見学、パパの一品料理の作り方、赤ちゃんの発達の講話など行っている。アンケート結果は満足度が高く、パパの育児基礎講座では出産前に実際の赤ちゃんに触れ合えることが評価されている。
17	千歳市人権擁護委員協議会	戻る	近年、青少年の男女交際において問題となっている「デートDV」について、市内高等学校生徒・専門学校生を対象に出前講座を実施し、どのような言動がDVとして人権を侵害するものであるか改めて認識してもらい、お互いに尊重しあう関係を築くための人権意識の向上を図る。平成29年度は、市内高等学校1校と、市内専門学校1校で実施した。
18	千歳市教育委員会	戻る	生徒が社会人として自立していけるように、職場体験や就業体験を通じて学ぶことや働くことの意義を理解させるとともに、家庭・地域・企業等の協力を得て、社会的に自立できる能力の向上を図る。 【実績】 平成29年度 547人 受入れ事業所数 75事業所(官公庁、企業等)
19	千歳市教育委員会	戻る	児童生徒の人権教育のため、地域の人材等を生かし、市内小中学校において人権擁護委員による「人権教室」を開催し、発達段階に応じて人権に関する正しい理解や自他を尊重し思いやる心の育成を図る。 【開催状況】 平成29年度実績 全30回 対象児童生徒3,853名 平成30年度予定 全30回 対象児童生徒2,994名
20	岩見沢市教育委員会子ども課	戻る	3歳以下の子どもを持つ親子が気軽に集い、子どもと遊びながら情報交換する常設型親子ひろば「ひなたっ子」や子育て支援センターが実施する1歳3か月以下の子どもを対象とした「おしゃべりルーム」を利用する親子と高校生の交流事業。高校生が実際に赤ちゃんやその親とふれあうことにより、命の大切さを実感し、赤ちゃんや子育て中の親に対するいたわりや思いやりの心を育て、高校生の健全な育成を図る。 平成29年度 親子175組372人 高校生51人

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
21	岩見沢市教育委員会子ども課	戻る	日ごろ、子どもと接することの少ない父親が、子どもとのコミュニケーションを図り、親子の絆を深めることを目的に、子どもと楽しく過ごす場を設定し子育て支援のさらなる充実を図る。1歳3か月から就学前までの子どもと父親を対象に、定員35組で実施。H29年度の実施内容は手あそびやスキンシップあそびのほか、子育てサポーター「おたすけまーず」による公演、マジックバルーンあそび、大型絵本の読み聞かせ、パパとのジャンプあそびなどを実施している。 平成29年度 親子42組90名 うち兄弟姉妹6組
22	岩見沢市教育委員会生涯学習・文化・スポーツ振興課	戻る	子育て中の親やこれから親となる市民を対象に、子育てに関する学習機会を提供するため実施。乳幼児期の子どもの発育・発達段階における必要な知識や技術について学習し、家庭教育の充実に努める。 平成29年度 「0歳児教育学級」実施回数4回 参加者延べ78人 「2・3歳児教育学級」実施回数4回 参加者延べ77人
23	江別市健康福祉部子育て支援室子ども育成課子育て支援センターすくすく	戻る	・学校教育課との共同事業として、第二中学校3年生の家庭科の授業の一環として年2回（6月・11月）開催。 ・乳児と保護者に授業に参加してもらい、実際に乳児と交流したり、保護者に質問に答えてもらう授業を年2回開催する。 少子化や核家族化により、身近に赤ちゃんとふれあう機会が少なくなっている中学生が赤ちゃんとのお会いやふれあいを通じて、乳児の成長過程や命の尊さ、育児に関わる大切さを学び、親になるための準備を進めていく。また、親の思いを知ること、自分も親に愛されて大きくなったことを感じるができる。 平成29年度は37組の親子が参加。 平成30年度も同様に予定。
24	江別市健康福祉部子育て支援室子ども育成課子育て支援センターすくすく	戻る	父親の育児参加の意識啓発を図るため、子育て中の父親を対象とした講習会を実施。 日 時：平成29年10月15日（日）10:00～11:30 場 所：子育て支援センターすくすく テーマ：「子育てが楽しくなる おもちゃの魅力」 講 師：杉本英樹氏（ヨーロッパ玩具の店 キンダーリーブ代表） 参加者：36名（父親11名） 父親が一人では参加しづらいと考え、母親や子どもも一緒に参加できる積み木ライブショーやカードゲームの紹介なども行い、講演中は母親と子どもが別室で遊べるようにした。 平成30年度も内容を変え、同様の講習会を開催予定。
25	江別市健康福祉部子育て支援室子ども育成課子育て支援センターすくすく	戻る	子育て中の父親を対象に、親子のふれあいの場、父親同士の交流を目的に日曜ひろばを開催。 日時：平成30年7月8日（日）及び11月11日（日）9:30～12:00 場所：子育て支援センターすくすく
26	江別市生活環境部市民生活課市民協働担当	戻る	男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係の構築に向け、市内大学の授業時間中に、専門講師による講座を開催することで若年層に対する予防啓発を図った。 平成29年度は札幌学院大学法学部履修科目「ジェンダーと法」受講生（2～4年生）17名に対して実施。
27	恵庭市総務部総務課	戻る	男女共同参画について考えるきっかけづくりのため、市内の中学校5校に対し、男女共同参画社会に関するキャッチフレーズを募集し、提出されたキャッチフレーズを活用しポスターを作成し、市内の公共施設等に掲示するほか、ポケットティッシュに入れ、市の事業等に配布している。
28	恵庭市総務部総務課	戻る	デートDVについての正しい知識や相談先等についてのパンフレットを作成し、市内大学に設置を依頼するとともに成人式に出席する20歳の男女にパンフレットを配布している（700部）。
29	北広島市市民環境部市民参加・住宅政策室 市民参加・住宅施策課	戻る	札幌人権擁護委員連合会と連携し、デートDV出前講座を実施しています。平成29年度は人権擁護委員へ講師を依頼し、市内の中学校から大学までの学生のべ524名に対し、デートDVの正しい知識や、加害者や被害者にならないための対等な関係の築き方を話した。
30	小樽市生活環境部男女共同参画課	戻る	高校生向けデートDV予防啓発リーフレット「知ってる？デートDV」を約1,200部作成し、市内の高校1年生全員に配布し、デートDVの予防啓発を図っている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
31	俱知安町役場福祉医療課	戻る	母子健康法に基づき、母性の健康保持及び増進を図るため、妊娠・出産・育児に関する知識の普及、母性・父性の意識の向上、育児不安の軽減、参加交流目的に、妊婦及びその家族を対象として実施。内容として、沐浴の練習及び、妊婦スーツを着用する妊婦疑似体験を行っている。
32	登別市市民生活部市民サービスグループ	戻る	人権の尊重や男女平等について、保護者と一緒に活用してもらえる内容の冊子を登別市男女共同参画社会づくり推進会議の委員と協働により作製した。また、男女共同参画の意識や意見を把握するために、4年生とその保護者を対象にアンケート調査も行った。保護者向けのアンケートの設問では、「男女共同参画」というテーマの関心度が38.3%と低いことから、引き続き何らかの形での啓発が必要である。
33	登別市市民生活部市民サービスグループ	戻る	男女共同参画週間に合わせて、男女共同参画をより身近に感じてもらうために標語、習字、ポスターの募集をし、展示した。市内の全小中学校、及び高等学校、工学院には直接募集のチラシを配布して回ったが、市内全校からの応募には至っていないので、各学校の協力を得る必要がある。
34	白老町健康福祉課	戻る	お父さんが楽しんで育児に向き合い、積極的に子育てに関わることの意識向上を図る。妊娠中の妻の様子やサポートできることや、赤ちゃんの成長やお世話のやり方等を掲載している。
35	白老町子ども発達支援センター	戻る	日頃、仕事等で子育て事業に参加できない父親のために、年3回、日曜日にふれ合い遊びやクッキングなどの親子子育て事業を実施。
36	子ども未来部子育て支援課	戻る	若者がDVの被害者にも加害者にもならないことを目的に、市内の中学校や高等学校などに専門の講師を派遣しデートDV防止のための出前授業を実施している。
37	子ども未来部子育て支援課	戻る	性暴力被害予防教育を市内の小中学校に講師を派遣して実施している。
38	市民部市民・男女共同参画課	戻る	男女共同参画の啓発の一環として、毎年小・中学生向け男女共同参画啓発誌の作成・配付を行っている。内容は、「函館市男女共同参画推進条例」の基本理念を分かりやすく説明したものであり、完成したパンフレットは 平成27年度 市内小学校52校(配布数:2,821部)市内中学校34校(配布数:2,723部)に配布した。 平成28年度 市内小学校52校(配布数:2,700部)市内中学校34校(配布数:2,646部)に配布した。
39	市民部市民・男女共同参画課 (函館市女性センター)	戻る	「親子リズム遊び」:1～3歳児とその保護者を対象に、リズムや音楽を通して楽しく遊ぶ機会を提供する。 平成27年度 延べ 親子75組(156名)参加 / 平成28年度 延べ 親子119組(252名)参加 「ベビーマッサージ」生後2ヶ月～1歳未満の乳幼児とその保護者を対象にベビーマッサージでリラックス出来る時間を提供する。 平成27年度 延べ 親子79組(167名)参加 / 平成28年度 延べ 親子86組(186名)参加
40	市民部市民・男女共同参画課 (函館市女性センター)	戻る	小学生とその父親(または祖父)が触れあう機会として母の日のプレゼントにお母さんの似顔絵パンを作ったりスイーツをつくった。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
41	北海道名寄市総務部企画課企画調整係	戻る	若年層の男女共同参画に関する理解を深めるため、小学校4年生以上中学校3年生までの児童・生徒を対象として、固定的な性別役割分担意識の解消を目的としたパンフレットをそれぞれ制作した。(H29年度実施) 完成したパンフレットは、市立小学校8校(配布数:930部)市内中学校4校(配布数:850部)に配布した。平成30年度も同様に実施予定。
42	北海道名寄市健康福祉部保健センター	戻る	初めて父親となる男性を対象に、母子健康手帳と併せて「父子健康手帳」を配布している。また、全3回行っているお父さんお母さん教室のうち1回を父親も参加しやすい土曜日に開催している。沐浴実習や妊婦疑似体験を通して男性の家事・育児参加への意識啓発を目的に行っている。平成30年度も同様に実施予定。
43	音威子府村住民課保健福祉室	戻る	高校生の保健事業として、「性教育講習」、村内の母子に協力してもらい「赤ちゃんとのふれあい体験」を年1回づつ開催した。
44	音威子府村住民課保健福祉室	戻る	虐待や母子の孤立化の予防に繋がる一助となるよう父親が育児に関心を持ち、理解を深め、積極的に育児をすることで、夫婦やパートナー間での良好な関係を築けることを目的とする。内容は、保健師による出産・出産後の生活についての心構え、沐浴の実技など。
45	帯広市市民活動部男女共同参画推進課	戻る	「男女共同参画」をテーマに、形式にとらわれず、家庭や地域、学校や職場で感じる思いや疑問、「こうだったらいいのに」など自由な発想の作品を募集するもの。入賞作品は、帯広市男女共同参画情報誌「カスタネット」に掲載するほか、とかちプラザ女性情報コーナーに掲示するなど啓発に活用している。
46	帯広市市民活動部男女共同参画推進課	戻る	受講者がデートDVの構造と現状を十分に理解し、被害者にも加害者にもならないためには、どうしたらいいかを学ぶ機会を提供する。DVDの視聴やロールプレイなどを通して「対等で尊重のある交際」と「デートDVがある交際」の違い、社会の暴力容認、社会と個人双方の固定化した「性別役割分担意識」がデートDVを引き起こす要因深く関わっていることを学ぶ。
47	中札内村総務課企画財政グループ	戻る	男女共同参画の理解を深めるため、講演会を実施。子育て世代に向けた講演会を行い、終了後にはアンケートを実施。アンケートには9割の方が「とても良かった」と回答し、大人も子供も楽しめる内容だった。(平成29年度)
48	中札内村総務課企画財政グループ	戻る	男女共同参画に関する理解を深めるため、中学生を対象に作文の公募を実施。選考会を実施し、表彰等を行った。表彰作品については文化祭や村広報、HP等に掲載した。(平成29年度)
49	中札内村総務課企画財政グループ	戻る	男女共同参画に関する理解を深めるため、小学校4年生を対象として、本の読み聞かせを実施。(平成29年度)
50	札幌市市民文化局市民生活部男女共同参画室男女共同参画課	戻る	若年層の男女共同参画に関する理解を深めるため、小学校4年生及び中学校2年生を対象として、固定的な性別役割分担意識の解消を目的としたパンフレットをそれぞれ制作した。 完成したパンフレットは、市立小学校206校(配布数:19,188部)市内中学校103校(配布数:16,170部)に配布した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
51	札幌市市民文化局市民生活部 男女共同参画室男女共同参画課	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の中・高・大学生を対象にデートDV防止講座を実施。これから自己の価値観を形成しようという若い世代に対し、DVについて正しい知識を身につけ、お互いを信頼し尊重する健全で対等な関係づくりについて学んでもらう。 平成29年度は、6中学・17高校・1大学で全26回実施(約5,600人の学生が受講)。 ・若年層向けのスマホサイト「ティーンズナビ・さっぽろ」でも、デートDV防止講座で学ぶ内容や相談機関を紹介している。
52	青森県環境生活部青少年・男女共同参画課	戻る	家庭科の副教材としても活用できるよう、男女共同参画やデートDVを解説したパンフレットを県内各高等学校に配布している。
53	青森県環境生活部青少年・男女共同参画課	戻る	キャリアアップや起業、社会貢献活動など様々な分野でチャレンジする女性を取材し、ホームページで紹介する。平成29年度までは青森県環境生活部青少年・男女共同参画課で実施。
54	青森県環境生活部青少年・男女共同参画課	戻る	平成29年4月1日から「あおもり性暴力被害者支援センター」(運営委託先:公益社団法人あおもり被害者支援センター)を開設し、性暴力被害者の心身に受けた被害を軽減し健康の早期回復を図るため、性暴力被害者やその家族等からの相談を受け、状況に応じた必要な支援をコーディネートしている。
55	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	アピオあおもりの施設見学、職場見学を通して、設置目的の男女共同参画の理解や子育て支援について学ぶ機会とする。
56	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	男女共同参画の視点に立って、様々な悩みや問題に応える総合的な相談窓口として、電話及び面接による相談を行い、相談者が自らの力で問題解決できるように援助する。
57	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	県、男女共同参画センター、活動団体等が連携し、いきいき男女共同参画社会づくり表彰の表彰式、著名人を招いての講演会、活動紹介、各種販売を通して、県民が男女共同参画の必要性に気づき、行動するきっかけを提供している。
58	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	男女共同参画の視点に立った情報誌「クローバーあおもり」を発行し、男女共同参画の普及啓発を図る。
59	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	東北6県のカンダンの実践例から、夫婦が協力して家事・育児を行うためのヒントを学ぶ機会とする。また、当センターが昨年発行した「夫婦deミーティング」の活用方法なども呼びかける。
60	青森県男女共同参画センター指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社	戻る	キャリアアップや起業、社会貢献活動など様々な分野でチャレンジする女性を取材し、ホームページで紹介する。平成30年度からは青森県男女共同参画センターで実施。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
61	青森県健康福祉部保健衛生課	戻る	エイズ・性感染症に対する知識、態度及びリスク行動等の意識を調査することを通じて、エイズ・性感染症に関する正しい知識を普及啓発する。(県内全高校に協力を依頼)
62	青森県健康福祉部こどもみらい課	戻る	暴力予防啓発セミナーを実施し、良好なコミュニケーションについて学ぶ機会を提供する。
63	青森県商工労働部労政・能力開発課	戻る	あおもり女子就活・定着サポーターズを結成し、本県出身女子学生等との交流会や女性活躍推進企業見学会を開催し、県内就職・定着促進を図る。
64	青森県県土整備部整備企画課	戻る	県の若手女性技術職員等が自らの体験等に基づいて、業務の「本質」や正確な「キャリアイメージ」を理工系女子学生に伝え、女性の理工系進路への関心を高める。
65	青森県県土整備部整備企画課	戻る	本県建設系企業の業務内容や民間技術者の役割及び職場環境等について幅広く知ってもらうとともに、職業意識向上の機会の提供やキャリア教育の一環として、インターンシップ研修生を募集する。
66	青森県教育庁スポーツ健康課	戻る	県内6地区に学校医として産婦人科医を配置し、各校の実態に合わせ性に関する指導等の推進を図る。「思春期のころとからだ」等の内容で指導する。
67	青森県教育庁スポーツ健康課	戻る	性(命をはぐくむ)教育の指導の中心的立場にある教員等を対象とした研修会を開催する。
68	青森県警察本部生活安全企画課	戻る	積極的な広報活動により、ストーカー事案の早期相談を呼びかけたほか、ストーカー・DV担当警察職員を対象に研修会を開催し、相談対応能力の向上を図るとともに、相談体制を整備している。
69	青森市市民部人権男女共同参画課	戻る	子どもの頃からの男女共同参画についての理解促進を図るため、小学6年生版男女共同参画啓発小冊子及び中学3年生版男女共同参画啓発小冊子を作成し、市内の小中学校に配付している。(H29実績 小学6年生版:2,515部、中学3年生版:2,799部) 活用状況としては、アンケート結果によると市内の小中学校45校全てにおいて、中学校21校中20校において、授業等で活用された。
70	青森市男女共同参画プラザ「カダール」	戻る	大学進学や就職などを控えた高校生に、これから「自他を尊重できる大人」として生きていけるよう、「デートDV」「多様性の尊重」などのキーワードを提示しながら、持っておきたい知識、考え方、スキルを提供する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
71	青森市男女共同参画プラザ「カダール」	戻る	参加者の女子児童や生徒に、理科への興味を持ち、楽しさを知ってもらうことを目的とし、親世代には「女の子は理系が苦手」という社会的性差を払拭し、子どもが多様な進路を選択できることの重要性を伝え、理系分野へ進む女性を育てるきっかけの場を提供する。
72	青森市働く女性の家「アコール」	戻る	「家事は女性の仕事」という固定観念から離れ、料理に取り組むことにより、男性も楽しく家事を共有する意識を持つよう働きかけるための講座を開催する。
73	青森市働く女性の家「アコール」	戻る	「家事は女性の仕事」という固定観念から離れ、裁縫に取り組むことにより、男性も楽しく家事を共有する意識を持つよう働きかけるための講座を開催する。
74	弘前市市民文化スポーツ部市民協働政策課(市民参画センター)	戻る	男女共同参画に関する意識の普及・定着を図り、性別による固定的役割分担の考え方に同意しない市民の割合を増やすため、多方面から講師を選定し、年間3回程度実施する。
75	弘前市健康福祉部子育て支援課	戻る	父親が主体的に育児に取り組むことを支援する講座を弘前大学と協働で開催する。
76	弘前市立中央公民館	戻る	座学と実技を通じ、新米パパにパートナーのことや育児に必要な実技について理解を深めてもらう。
77	八戸市総合政策部市民連携推進課	戻る	子どもたちの男女共同参画に関する理解促進のため、指導に当たる教育関係者等に対し、男女共同参画の理念等を周知し、浸透を図ることを目的に、男女共同参画意識に基づいた児童・生徒への指導の必要性や意識喚起を促す内容のパンフレットを作成し、配布する。
78	三沢市政策部広報聴課	戻る	男性の家事・育児参画及びパートナー理解につながる講座を開催する。
79	階上町総務課	戻る	中学校の生徒と地域住民が一体となり、多様性に配慮した避難所の運営訓練を実施する。
80	岩手県環境生活部若者女性協働推進室	戻る	目的: 将来において目指したいと思うモデルとなる人材を若手女性社員等に示すことにより、今後のキャリア形成に生かすとともに、女性も男性も活躍できる社会の形成に寄与する。 内容: 県内企業の女性先輩職員(※)から自身のキャリアや仕事と生活の調和等について発表ののち、先輩職員と参加者による意見交換を実施。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
81	岩手県男女共同参画センター	戻る	県内の中学生、高校生、大学生、専門学校生等の若年層を対象に、デートDV予防啓発のための出前講座を行った。
82	岩手県北上市まちづくり部地域づくり課	戻る	自覚のないまま被害者または加害者になることを防止することを目的として、岩手県男女共同参画センターの出前講座を活用し、市内中学生を対象に、デートDVを予防するための講座を開催している。 効果としては、生徒へのアンケート等から、デートDVというテーマを通じ、様々な暴力について学び、お互いを尊重することの大切さを学んでもらうことができたことが挙げられる。また、生徒だけではなく、先生の中にもデートDVについて詳しく知らないという人も多かったため、生徒への指導を行ったり、相談を受けたりする側へも正しい知識を学んでもらえたという効果もあった。
83	久慈市	戻る	性別にとらわれない職業選択、勉強・部活・遊びのバランス等について講演を行った。
84	久慈市	戻る	デートDVの防止を目的として、市内の高等学校2校で講演を行った。
85	釜石市	戻る	子どもが暴力の被害者になることを防ぐとともに、将来暴力の加害者になることを防ぐため、暴力は人権侵害であり絶対に許されるものではないことについて、中学生を対象として周知・啓発を推進することを目的に実施した。 NPO法人参画プランニング・いわて及びユースリーダーを講師として招き、ユースリーダーによるデートDVに関する劇(ロールプレイ)を交えながら、デートDVに関する正しい理解についての講演を行った。
86	釜石市	戻る	明日の親となる中学生が、「性」を人権の問題、人間の生き方にかかわる問題として捉えることができ、自己管理・自己決定できる人間として育つことを目的として実施するもの。 産婦人科医の小笠原敏浩氏を講師として招き、思春期の心とからだについて講演を行った。
87	一般社団法人宮城県農業会議 みやぎアグリレディス21(女性の農業委員の組織、事務局:一般社団法人宮城県農業会議)	戻る	・女性農業委員の登用促進や男女共同参画の理解推進のため、農業分野の各女性組織の構成員(JAみやぎ女性組織協議会、宮城県生活研究グループ連絡協議会)や女性農業者、女性農業員の役員等を対象に標記懇談会や研修会等を開催し、「男女共同参画の現状と課題」や「農業委員会法改正と女性・青年の登用について」、「女性が活躍できる環境作りを目指して」など、女性が社会に参画するための課題や活動について意見交換を行っている。
88	気仙沼市地域づくり推進課	戻る	父親や祖父と子供と一緒に料理をすることにより、男女が協力し家庭責任を担うという意識の啓発を図り、男性の家事・育児等、家庭への参画を進めるきっかけづくりとする。 震災後の数年を除き毎年度実施しており、参加者の満足度は高い。 課題として、参加者の料理への参加が1度きりのイベントとならず家庭での継続した家事参加に繋がる啓発や調査も必要と思われる。
89	石巻市	戻る	育児に対する男性の意識改革を図り、母親の育児負担を軽減するため、助産師の派遣等を委託した宮城県助産師会と連携して、「イクメン講習会」を開催し、父親の育児参加の必要性についての啓発を行う。また、夫婦がともに仕事、家事、育児等を両立させる意識を醸成するとともに、女性の社会参画にも取り組む。
90	石巻市	戻る	助産師の派遣等を委託した宮城県助産師会や助産学校と連携し、市内中学生を対象に体験型の講座を行う。父親・母親の疑似体験をすることにより、妊産婦への思いやりを育み、命の大切さ、子どもを産み育てることへの意義を理解させ、自分が親になるイメージを浮かべながら、夫婦が共に育児に関わることの喜びを知る機会とした。講座後のアンケートでは「親に感謝したい」「子どもを産んで育てることの責任や苦労が分かり、よい親になりたい」「妻ができて妊娠したら大変さをわかる努力をしたい」などの意見があった。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
91	登米市市民協働課	戻る	子どもと一緒に調理し、得意料理を身につけることで男性の家庭での役割を上げ、積極的な家事や育児への参画及び食の面での生活的自立を促進し、長期的な視点で夫婦力や家族力を深めるとともに、男女共同参画への男性の理解の促進や意識啓発を図る。 【内容】第1回:米粉のピザ及びクリームシチューを調理。試食後、家事検定を実施。(11人参加) 第2回:煮込みハンバーグの野菜添え、ご飯を調理。試食後、家事検定の解答解説を行い、修了証を授与。(14人参加)
92	塩竈市	戻る	中学生向け男女共同参画社会に関する講演会 ・人格形成期にあたる中学生を対象に男女平等意識の醸成を図ることを目的として、中学生の身近な問題を題材に、専門機関の講師による講演会を行う。 ・授業の一環として各校1学年各50分程度で実施した(受講学年及び講演メニューは学校による選択)。 【講演メニュー】 ①「ここちよい人間関係って?」:デートDVを中心に、自分の周りの人間関係を考える。 講師:(公財)せんだい男女共同参画財団職員 ②「インターネット安全講話～ネットトラブルにあわないために～」:いじめ等人権問題に関与するSNS等について、適切な使い方を啓発する。 講師:宮城県共同参画社会推進課青少年育成班職員
93	塩竈市	戻る	中学生と赤ちゃんのふれあい交流事業 ・中学生が、乳幼児とのふれあい・妊婦やパパの話や人形を使った沐浴体験を通じて子育てなどに対する理解を深めるとともに、産科医師による講話を聞き、命や性の大切さについて知る機会を提供する。
94	公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	小さい頃から人間関係が苦手で、働きづらさや生きづらさを感じている若年独身女性が、社会へ出て自立していくための準備となる場を提供。履歴書の書き方・ビジネスマナーのような仕事に直結する内容ではなく、自分のからだやこころを大切にすることなど、自分をいたわりながら自己肯定感を高め、ゆっくりと社会とつながっていきけるような講座を企画。平成22年度より、毎年プログラム内容を見直しながら実施している。8日間の連続講座で、コミュニケーションやセルフケア、メイク、調理実習など講師から学ぶ講座の他、仲間同士で語り合うカフェを取り入れ、多様な価値観に触れながら、「ありのままの自分を大切にすること」を実感してもらうことができた。また、上記連続講座とあわせて、年間を通じた居場所づくりのために、対象者がリラックスしながら参加できる座談会を3回開催した。長期間参加することが難しい対象者や、連続講座参加者のフォローアップの場にもなっており、悩みを共有したり、その対応について情報交換をするなど、自助グループのような効果が生まれている。
95	公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	これから就職活動を控えた女子学生を対象に、「将来どんな恋愛・結婚・働き方をしたいか」についてワールド・カフェ形式で話し合いを行う。その後、働く女性の現状や、結婚にまつわるデータを紹介し、自らのキャリアを途絶えさせず、主体的に自立した人生を選択することの重要性について気づきを促す。
96	仙台市、公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	デートDV防止を中心に、自分の周りの人間関係やコミュニケーションについて考える講座。デートDVに関する正しい知識や、「考え方や価値観の違いを認め合い、互いに尊重し合える関係づくり」について学んでもらうことで、現在から将来にわたって、若者がDVやいじめの加害者にも被害者にもならないよう、啓発を進めている。 【内容】※50分～60分程度 ・デートDVの概要 ・デートDVデータ、事件の紹介 ・ロールプレイ(身近によくあるデートDV) ・「自分も」「相手も」大切にコミュニケーション ・相談窓口の紹介 等
97	公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	大学に出向き、これから就職活動を控えた学生を対象に、労働人口の減少、働く女性の増加、男性の家事・育児時間などのデータをもとに、自身の人生観やキャリアについて考え、そのために今できることは何かについて考えるワールド・カフェを行った。性別に関わらず経済的自立が重要であり、心身ともに健康で働き続けるためにワーク・ライフ・バランスが必要であることを実感してもらう機会とした。
98	公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	暴力の種類や構造、相談先などの情報提供を行いながら、身近なデートDVの事例を出し合ったり、より良い関係を築くためのコミュニケーションを考えるワークショップを実施した。養護教諭を目指す学生や若手の教員など17名が参加し、デートDVを身近な問題として捉えると同時に、参加者自身が若者や周囲の人と関わる中で「デートDV」に気づく意識を持ってもらう機会とした。
99	仙台市、公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	リプロダクティブヘルス/ライツ(身体や性の自立と自己決定)は女性の自立にとって不可欠な要素であるが、DVやセクハラ、性犯罪などの暴力被害に遭うと、他者との境界線があいまいになり、自分を大切にするための自尊感情、自己防衛力が低下しがちである。本講座では女性たち(とくに傷つきを体験した方)が自分の体や性についての正しい知識を得て、自分を尊重することを学ぶ。主なターゲットを15歳～39歳の若年層とし、各回で、「妊娠」や「ダイエット」など関心が高く身近なテーマを掲げ実践的、具体的な知識を提供していく。
100	仙台市、公益財団法人せんだい男女共同参画財団	戻る	JKビジネスやAV、性暴力、デートDVなどの暴力に若年女性が巻き込まれている実態とその社会的背景について、市民にひろく啓発し被害防止にとりくむことを目的に、この分野の有識者である戒能民江氏(お茶の水女子大学名誉教授)による講演を実施した。また、講演後は戒能氏を交え、仙台市内で活動している若年女性支援者による情報交換会を実施し、支援現場での困難なケースについて意見交換した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
101	秋田県次世代・女性活躍支援課	戻る	学校などの教育、学習機会において、男女が協力して仕事や家事・育児に取り組む意義や、性別に関係なく個性と能力を発揮できる社会等について、学び考える機会を持つことができるようにするため、副読本及び教師用引きを改訂し、授業等での活用を促進する。
102	秋田県移住・定住促進課	戻る	県内企業で活躍する女子社員を「あきた女子活応援サポーター」として任命し、秋田県にゆかりのある女子学生と交流を図ることで、秋田で働くことや県内企業の理解を深める機会を提供し、県内就職の促進を図る。 【平成30年度実施内容(予定)】 女子学生と応援サポーターとの交流会、応援サポーターの企業見学会の開催
103	鹿角市	戻る	鹿角市在住の、主に未就業の女性に対し、就業機会とIT スキルの習得機会の提供を行い、女性が活躍しやすい環境づくりを行う。具体的には、介護や出産・子育てによりフルタイムの就業が難しい女性や、スキルはあるが地元で希望する職種がない女性など「働きたいけれど働けない」女性に、活躍の場を提供する。 在宅ワークセミナー、集合研修の開催
104	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	まちづくりに「若者」と「女性」の声や視点を反映させるための課題や方策等について調査・検討するための市民による協議会を設置(諮問機関) 会議委員数:16名(内高校生3名) 平成29年7月26日～平成30年2月2日 計5回開催(平成30年度開催予定数5回) 平成30年3月9日 市長への提言
105	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	若者の交流やにぎわいを創出するイベント、独身男女の出会い・結婚支援に取り組むイベント等に要する経費について助成金を交付。 ◆開催型:助成限度額5万円(平成29年度助成実績10件) 平成30年度募集件数10件 書類審査 ◆創出型:助成限度額50万円(平成29年度助成実績2件) 平成30年度募集件数2件 プレゼンテーション審査有
106	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進協議会連携事業 若者や女性が輝き、まちににぎわいを創出するイベントを考えるための市民参加型のワークショップを開催。 ◆開催日:平成29年12月3日 ◆参加者:市民26名(うち高校生9名)
107	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	次世代を担う高校生に、まちづくり活動や地域活性化等の施策に興味を持ってもらうための行政体験及び主権者教育の一環として「一日市長」体験事業を実施。 ◆開催日:平成29年8月3日(平成30年度は、8月上旬実施予定) ◆参加者:市内高校生4名
108	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	高校生の視点で知りたい情報を高校生自らが取材し、市広報紙で情報発信。取材を通じて、地域やそこに住む人達を知るきっかけづくりを目的とする。 ◆平成30年3月号広報掲載 ◆内容:高校生による学校紹介特集(市内3高校) (平成30年度継続実施予定)
109	秋田県湯沢市協働事業推進課	戻る	高校生の視点で地域の魅力を掘り起し、SNSを使って情報発信。地域の隠れた魅力や新しい魅力を探求することで、今まで気づかなかった地域の魅力を発見し市内外に伝えることを通して、故郷への愛着を育むことを目的とする。 ◆第1期生(平成29年度):高校生1名参加 ◆第2期生(平成30年度)募集中 募集期限:平成30年6月29日
110	大仙市企画部男女共同参画推進室	戻る	「人と人とのよりよい関係をつくる」という観点から、生徒が将来に渡ってDV・デートDVの被害者・加害者にならない対等な関係づくりを築いていくための方法を身につけていくことを目的としている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
111	大仙市企画部男女共同参画推進室	戻る	募集から入賞作品の展示までの一連の啓発活動を通して、様々な主体との協働のもとでの取組を促し、「ともに輝く男女共同参画のまちだいでん」の実現を図ることを目的としている。 【平成29年度の応募状況】 ・絵てがみ 小・中学生の部 53点 高校・一般の部 10点 ・写真 小・中学生の部 26点 高校・一般の部 10点
113	山形県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課	戻る	平成24年度から、若年層におけるDVの未然防止のため、法務省所管の人権啓発地方委託事業を活用して、デートDV防止出前講座を実施 平成24年度の実施状況…8校 平成25年度の実施状況…9校 平成26年度の実施状況…12校 平成27年度の実施状況…18校 平成28年度の実施状況…18校 平成29年度の実施状況…19校
114	山形市企画調整部男女共同参画センター	戻る	性別にとらわれずに、個性と能力が活かされる社会づくりを進めるため、小学2・4・6年生を対象に、男女共同参画学習資料を作成。平成13年度から毎年、市内小学校に配布している。 配布したすべての学校において、道徳の授業や学級活動の時間等において活用いただいている。 【平成29年度の活用状況】 2年生 37校/37校 100% 4年生 36校/37校 97% 6年生 36校/37校 97%
115	山形市企画調整部男女共同参画センター	戻る	平成13年度から毎年、男女共同参画に関する一行詩及び写真を公募している。一行詩部門については、「大学・一般の部」と「中学・高校の部」に区別し、市内の大学、高校、中学校の協力を得ながら、多数の作品を応募いただいている。 【平成29年度の応募状況】 一行詩部門 大学・一般の部 63点 中学・高校の部 2,010点 写真部門 15点
116	山形市企画調整部男女共同参画センター	戻る	平成27年度から、DVや自殺防止を図るため、「いのち」の大切さについて学ぶ出前講座を実施している。 【平成29年度の実施状況】 中学校 2校
117	酒田市	戻る	デートDVの防止を目的に、市内の高校および専門学校の生徒を対象とした講座を開催。平成29年度は、高校2校(学年単位)、専門学校1(学年単位)で開催した。 毎年この講座の開催を希望する学校がある一方、ほとんど開催していない学校もあるなど、学校による温度差があることが課題。この講座の必要性を各学校から認識していただく機会を設ける必要がある。
119	米沢市企画調整部総合政策課 財団法人三友堂看護専門学校	戻る	思春期の若年層に対し、自分の将来について一人ひとりが考え、お互いに認め合い、尊重できる関係作りの一歩となる機会となることを目的として開催する。 三友堂看護専門学校学生が思春期ピアカウンセラー※となり、中学生とともに 自分の人生や存在の大切さについて考える。 ※思春期ピアカウンセラーとは、先生や親ではなく、思春期の若者が身近に信頼できる存在として彼らの悩みを聞いたり、正しい知識を伝え、相談者自らが持っている“解決する力”を引き出すように援助する若者のこと。
120	福島県	戻る	女性農業者等のネットワーク整備による連携強化を進めるとともに、企業との連携による取組や農業女子活動の支援により女性農業者の定着促進を図る。 ネットワーク組織に対し、多様な視点からのアイデアを出し合う機会を設けるとともに、特徴ある農業の取組や新規女性農業者の定着化に効果的な活動に対して支援する。
121	郡山市	戻る	出生時両立支援助成金の支給決定を受けている市内の中小企業に勤務する男性従業員が、子の出生後8週間以内に育児休業を開始し、その出生した子に対して勤務を要しない日を除いて連続する5日以上育児休業を取得し、育児休業からの職場復帰後1か月以上勤務した場合、奨励金として5万円を支給する。
122	福島県(喜多方市)中央公民館	戻る	多様な機会を活用し、家庭教育に不安を持つ保護者の相談に応じたり、子育ての基礎となる講座や情報を親に提供する事を目的とする。平成29年度は、講話「こどもの数だけ子育てがある」では、こどもに何を育てるか、どう育てればいいのかといったポイントを中心に講話をしていただいた。(約15名参加)また、「女性特有の病気について」では、女性特有の病気の予防対策について、医師という立場から専門的な知識を取り入れながら講話を行った。(約15名参加)親子で参加する「ミニ運動会」の開催(約50名参加)や「かすかな光へ」というドキュメンタリー映画を上映し、子育てはドラマであり、創造の繰り返しで、まさに「アート」であるという観点から子育てを学んだ。(約20名参加)

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
123	福島県男女共生センター	戻る	県内小・中・高校と連携し、互いの性と人権を尊重することの大切さや自分らしさを発揮することの大切さを考えるための連携授業を実施。
124	福島県男女共生センター	戻る	県民に広く訴えるために効果的な視聴覚的手法である映画の上映を通じて「男女共同参画とは何か」を考える場を県民に提供するために、福島こどものみらい映画祭の共催団体及び実行委員会として企画・運営等を実施。
125	福島県男女共生センター	戻る	教職員等を対象とし、人権や男女共同参画の正しい認識を深めるとともに、児童・生徒への指導実践に資する講座を開催。
126	福島市	戻る	「男だから、女だからといったワクにとらわれずに、学校や家庭、地域、職場で活躍するひと、活躍するすがた」をテーマに、メッセージ(30字程度)とイラストの部、メッセージの部を募集し、男女共同参画のさらなる意識の醸成を図る。 【部門】 メッセージとイラストの部(小学生以上)、メッセージの部(高校生以上) 【応募数】 624点(うち入賞作品 36点)
127	福島市	戻る	「男も女も関係なくいろんな場所で活躍するひと」をテーマに、メッセージ(30字程度)とイラストの部、メッセージの部を募集し、男女共同参画のさらなる意識の醸成を図る。 【部門】 メッセージとイラストの部(小学生以上)、メッセージの部(高校生以上)
128	福島市	戻る	小児科医師や助産師、栄養士等の講話や運動の実技等の講座を通し、妊婦とその家族等を対象に、子供のいる生活がイメージでき妊娠期から将来にわたっての健康保持・増進の意識を高める。 また、妊娠期や出産前後の妊産婦の心身の変化等を夫や家族が理解することで、妊娠期から子育て期に夫婦や家族の協力のもと、子育てができるようにする。
129	会津若松市	戻る	【子ども人生講座の実施】 次代を担う子どもたちに、人権や男女の平等といった普遍的な価値観についてしっかりと理解してもらい、性別にとらわれることなく、より主体的・積極的な人生選択に役立ててもらおうとともに、そうした子どもたちが社会全体の今後を見通す基点となってくれることを目的に、小学5・6年生対象の出前講座「子ども人生講座～男女平等について考える～」を実施している。
130	会津若松市	戻る	【男女平等に関する作文コンクールの実施】 将来を見通した長期的な視点に立ち、子どもたち一人ひとりが、性別にとらわれず自分のやりたいことに挑戦する、自分らしさが尊重されるといった男女平等の意識の高揚を図ることを目的に、市内に通学する小中学生を対象として、男女平等や男女共同参画をテーマとした作文を募集し、選考のうえ入選作品の決定を行っている。
131	郡山市	戻る	若年層への男女共同参画に対する啓発を目的とした紙芝居の作成。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
132	郡山市	戻る	育児休業からの職場復帰や再就職に不安を感じている女性を対象に、職場復帰や再就職を前向きに捉え、仕事と家庭生活の両立に対する不安を解消することを目的としたセミナーを実施する。 また女性が職場で活躍するためにはパートナーの理解・協力が必要不可欠であることから、男性の家事・育児への参画促進を目的としたセミナーを開催する。
133	相馬市	戻る	子どもを取り巻く保育・教育環境は複雑・多様化しており、子どもを産み・育てることに対する不安を抱えている女性が多く、それを解消するために夫の協力が必要不可欠である。そのためにワーク・ライフ・バランスの必要性及び夫婦間のコミュニケーションの取り方等をアドバイスする。
134	新地町	戻る	デートDV防止啓発チラシ「デートDV知っていますか？」を、当町成人式を開催時、成人対象者(出席者)に対し、受付の際に配布して普及啓発を図る。
135	茨城県水戸市男女平等参画課	戻る	ロールモデルとなる働く女性の先達が職場をどのように選びキャリアを積んできたか、仕事と生活のバランスをいかにして生きてきたかを、その創意工夫と努力の軌跡からワーク・ライフ・バランスについて学ぶ。 将来の人生・生活をデザインし、その中に職業生活をきちんと位置づけ、キャリアを展望し、キャリアプランを築く能力を養成する。 学生対象キャリアセミナーを通して、意識改革を促すことができた。今後は、意識改革だけにとどまらず、具体的な行動につなげるための支援が求められる。
136	茨城県水戸市男女平等参画課	戻る	若年層の男女平等参画に関する理解を深めるため、市内中学2年生を対象として、固定観念や性差にとらわれない職業選択について、講師を中学校に招き、啓発講座を実施した。
137	日立市生活環境部女性青少年課	戻る	男女共同参画社会の形成促進に関する教育をさらに充実し、子どもたちの意識啓発を図るため、夏休みの課題の一種として男女共同参画に関する絵を小学生から、作文を中学生から募集している。応募作品は市内4か所で巡回展示を行うとともに、優秀作品について、冊子にまとめ、各小中学校等に配布している。
138	日立市生活環境部女性青少年課	戻る	1 新中学3年生を対象に配布 2 公民の時間での活用を特に強調して配布依頼 3 内容…①男女共同参画の現状と課題(世界の国々との比較) ②条例のあらまし ③市の事業、女性センター ④小中学生の作文絵画作品 ⑤世界、国、日立市の男女共同参画のあゆみ
139	茨城県土浦市 市民生活部市民活動課男女共同参画室	戻る	若い男女が、料理などの共同作業を通して互いの感性を高め、豊かな人間関係を築くための講座を開催しています。
140	茨城県土浦市 市民生活部市民活動課男女共同参画室	戻る	家庭生活における男性の男女共同参画をすすめるとともに、親密で良好な親子関係を築くため、小中学生の子どもと父親を対象とした料理教室を開催しています。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
141	茨城県土浦市 市民生活部市民活動課男女共同参画室	戻る	家庭における男女共同参画促進のため、家事等の家庭生活に関する講座を開催し、固定的性別役割分担意識の解消を図ります。
142	茨城県土浦市 市民生活部市民活動課男女共同参画室	戻る	祖父母世代または、地域の人達と交流を図ることで、若い世代が安心して子育てをしながら働き続けられる環境づくりを支援します。また、今の子育て常識や子育てに関する上で重要なポイントなどを学びます。
143	石岡市	戻る	市内の小・中学校から実施校を選定し、男女共同参画の理念等の普及・啓発を目的に出前講座を実施しています。 【平成28年度実績】 小学校:1校 みんなが自分らしく生きるために 中学校:1校 よりよい関係を築くために～デートDV防止～ 【平成29年度実績】 小学校:2校 自分らしい職業につくために みんなが自分らしく生きるために 中学校:1校 よりよい関係を築くために～デートDV防止～
144	下妻市	戻る	(目的) 核家族が増加するなか、料理を通して祖父母とふれあいの時間を設け、家族のかかわり方を考え、食育について一緒に学ぶことで、男女共同参画社会の実現に向けた意識の高揚と啓発を図る。 (内容) 保健センターが推進する食育についての学びの機会として共同開催し、郷土料理や、家で簡単に作れる料理を作り、食事の後にレクリエーションを設け、家族のふれあいの時間と食育・男女共同参画について学ぶ。
145	下妻市	戻る	(目的) 親子で男女共同参画について考えてもらうきっかけづくり。 (内容) 夏休み期間中に親子で川柳・標語作成してもらったものを、11月の男女共同参画月間の一ヶ月間、市内図書館に展示している。
146	笠間市	戻る	男女共同参画について考えるきっかけづくりのため、市内の小学校5・6年生、中学生、高校生に対して標語を募集し、優秀な作品をホームページ等で紹介する。※ 29年度のみ
147	笠間市	戻る	小学校の就学時健康診断の待ち時間に保護者に対して、男女共同参画に関する講話を実施し、家庭での取組の重要性について説明。
148	笠間市	戻る	子どもとのふれあいを通じて料理作りの楽しさを体験し、父親の家事への理解を促すため、パパと子の料理教室を実施している。
149	取手市	戻る	【目的】大人へと成長していく高校生の時期に、男女の体や心、将来の妊娠や出産、病気や感染症等について学び、今後どのように過ごしていくかライフプランを考え、主体的な生き方の一歩とできるよう支援する。 【内容】 ①産婦人科医による講座 ●男女のからだところの変化 ●月経周期と基礎体温、月経異常、妊娠のしくみ ●性感染症の種類と予防、がん検診 ●不妊について ●高齢出産のリスク ②ふれあい体験 ●実際に母子とふれあうことで自分のライフプランについて考える
150	取手市	戻る	平成29年3月に策定した「第三次取手市男女共同参画計画」を広く市民に周知するため、これからの取手をつくっていく若者、中学生を対象に、もっと身近に感じる合言葉として標語を募集した。標語は懸垂幕に使用し、毎年市の男女共同参画推進月間などで広くPRしていく。最優秀賞及び優秀賞には11月に実施した「女と男ともに輝くとりの集い」にて表彰式を執り行い、市ホームページや市広報等で周知した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
151	鹿嶋市	戻る	テーマ:「10代から考えておきたい将来のこと」 講師:株式会社アイナロハ 渡邊 大地 対象:高等学校2学年 内容:事前のアンケート調査をもとに、近い将来訪れる、働くことと結婚や出産など、ワークとライフについて具体的にイメージし、考えるきっかけとする。
152	鹿嶋市	戻る	男性の家事・育児参加促進のため、ライフスタイルが大きく変わる産前・産後の夫婦を対象に産後クライシスに陥らないための対処法を学ぶ夫婦参加型講座のほか、働く女性が安心して子育てができるよう、子育て世代の不安を解消するための相談ブースの設置、子育てサークルや子育て支援センターなどの支援機関の紹介、起業支援の一環として、親子参加型のワークショップやハンドメイド作家等による販売など、子育てに関連したマルシェを実施。
153	鹿嶋市	戻る	働く女性、地域で自己実現を目指す女性、子育て中の女性など多様なライフスタイルの女性が自分らしく生きるためのヒントやきっかけをつかむための総合イベントとして実施。女性の健康支援とスポーツをテーマに、女性があらゆる場面においてベストコンディションで活躍できるよう、女性の「セルフマネジメント力の向上」と周囲の「健康支援・理解」に対する意識付け、さらには、女性をアクティブにするアプローチの手法や質の高い女性リーダーの育成についてのセミナーのほか、起業支援講座参加者など起業を目指す女性や、地域で活躍する女性などで実施する販売やワークショップなどのマルシェ、健康づくりのためのスポーツワークショップなどを開催。その他、子育てや起業に関する悩み相談、男女共同参画や女性活躍推進に関する展示を実施した。
154	守谷市	戻る	男女共同参画絵てがみコンクール
155	守谷市	戻る	男女共同参画に関する現在の法律や体制について啓発を行い、生徒の理解を促進し、市が主催する「男女共同参画に関する絵てがみコンクール」に関する取組の導入として行った。
156	筑西市	戻る	男女共同参画社会を実現するためには、個人の人権を尊重し、能力を十分に発揮できるよう、男女共同参画の視点に立った教育の充実が大切です。子どもの頃から「男女は平等である」という意識を持ち、男女共同参画の推進について考えてもらうために、市内の子どもの意識と実態を把握し、今後の男女共同参画事業を推進していくうえでの基礎資料とする。
157	筑西市	戻る	男女共同参画社会を実現するためには、個人の人権を尊重し、能力を十分に発揮できるよう、男女共同参画の視点に立った教育の充実が大切です。子どもの頃から「男女は平等である」という意識を持ち、男女共同参画の推進について考えてもらうために作文コンクールを実施。
158	稲敷市	戻る	H29年度については、市内小学校5年生を対象とし、男女共同参画推進に関するパンフレット及びクリアファイルを配布した。
159	かずみがうら市	戻る	市内の小中学校の児童・生徒を対象に、市の男女共同参画推進協力委員会を中心に男女共同参画の視点から出前講座を実施。平成29年度は、小学校1校(対象5年生)、中学校1校(対象2年生)で実施。「固定観念や性差にとらわれない職業選択について」をテーマとして、男性に多いとされている職業についている女性、また女性に多いとされている職業についている男性を、それぞれ1名ずつゲストティーチャーとして迎え、講話を行った。平成30年度は、市内の中学校2校で実施予定。
160	神栖市	戻る	男女共同参画推進事業における女性総合相談業務の一環として、DVを次世代に引き継がないための対策に取り組んでいる。 若年層におけるDVを未然に防ぐことは、婚姻後のDV予防にもつながり重要であるため、市内の各学校へはたらきかけ、中学生や高校生を対象としたデートDV防止出前講座を実施し、DV防止のための知識の習得を図っている。 ◆内容:DVD鑑賞、講義、グループワーク ◆対象:希望する市内の中学生、高校生 アンケート結果では、9割以上の生徒が「内容を理解できた」と回答、自由記述では「DVの怖さを知った」「DVをしない人になる」といった意見が多く書かれており、DVや暴力の怖さについて多くの生徒が理解したと考えている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
161	行方市	戻る	キャリア教育の一環として、職場体験に取り組む中学生を対象に、固定観念や性差にとらわれることなく、個性と能力を活かし、幅広い視野を持って職業選択が行われるような意識啓発を目的として実施する。 市内3校のうち1校で実施済。(1校は2学期、1校は3学期に実施予定。) ゲストティーチャーの、性差や固定観念にとらわれずに、自分の希望する職業に就いて自信をもって仕事に臨む話を聞き、生徒たちは、固定観念や思い込みで職業を見ていたことに気づかされ、今後の自己の職業の選択肢が増えたと感じているようだ。
162	銚田市	戻る	平成29年度に、家庭生活における家事・育児参加について学ぶ機会を設けて男女共同参画の意識醸成を図ることを目的に、市内の男女を対象としたセミナーと、女性活躍の視点から市内中学校生徒及び関係者を対象とした講演会を実施した。 セミナーでは、実際に料理やアイロン掛けといった家事体験や、赤ちゃんのおむつ替え等の育児体験を行い、家事・育児に取り組むきっかけ作りを行った。 また、当市では、若年層の意識醸成を図るため、男女共同参画をテーマに、学生を対象とした講演会を今後も継続して行う予定である。
163	つくばみらい市	戻る	市内にある相撲部屋協力のもと父子がちゃんこ鍋を作る体験を通して、家庭における父親の子育てへの参画を促進するとともに、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)実現のきっかけを作った。
164	つくばみらい市	戻る	男女共同参画推進の“はじめの一步”を踏み出す機会として、市担当職員が、中学1年生を対象に男女共同参画の概要について説明した。
165	つくばみらい市	戻る	男女共同参画について考えてもらうきっかけづくりとして、標語の募集を行った。
166	栃木県	戻る	東京圏在住の20～30代の女性を対象に、女性のライフプランを切り口に栃木県で暮らし、働くことが一つの選択肢となるよう交流会を開催する予定である。
167	栃木県	戻る	主に教職員等を対象に、性的マイノリティの児童生徒に対する理解を深めるとともに、性的マイノリティの児童生徒の心情に配慮した具体的な対応の在り方や相談体制の充実を図るための研修会を開催する。
168	栃木県	戻る	主に教職員を対象とした研修会の中で本リーフレットを活用することを通じて、性的マイノリティについての正しい理解を図るとともに、各学校での性の多様性が認められる雰囲気づくりや相談体制の充実に努める。 本リーフレットは、指導者が必ず「性的マイノリティの人権」等について説明を加えながら配布することとしている。
169	栃木県	戻る	父親の積極的な育児参加を促すため「父子手帳」を作成し、市町村の窓口において、妊娠届を提出した方に母子手帳とあわせて配布した。利用者からは、父親としての実感が湧いてきた、子どもと積極的に関わられるようになった、育児の参考になった等の感想が寄せられている。 (主な掲載内容) ・妊娠・出産、子どもの発育や関わり方に関すること。 ・子育てに役立つホームページや各種相談窓口等の参考情報。 ・子どもへのメッセージ記入欄や写真貼付ページ、育児体験談。等
170	栃木県	戻る	市町担当職員や教員等を対象として、デートDVや「JKビジネス」等の若年女性を取り巻く問題についての知識や現状を理解するとともに、若い世代の気持ちを知り、その支援方法を学ぶための研修会を開催する。 平成29年度実績「デートDV被害者の支援について」:学校教職員等65名

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
171	栃木県	戻る	デートDVは、早い時期からの予防教育が大切であることから、高校生等を対象として、当センター作成の未然防止啓発プログラム「10代のデートDV」を用いて「デートDV」について講座を開催する。 平成29年度実績 6回：延べ2,035名
172	栃木県	戻る	やがて親となる世代である高校生が、親・家族・家庭などの意義や役割、地域社会等について、男女共同参画の視点も含めて主体的に学び、生き方を考える「とちぎの高校生『じぶん未来学』プログラム」を推進する。
173	栃木県	戻る	ワーク&ライフ デザイン講座を開催し、固定的性別役割分担意識にとらわれず、自分自身のキャリアビジョンを描くことができるよう、講座・子育てインターンシップ・ロールモデルとの交流等を通じて、ワークライフバランスや仕事と子育ての両立について考えた。 平成29、30年度
174	栃木県	戻る	イクメン応援講座を開催し、夫婦で共に子育てを担う重要性と、仕事と子育てを両立するためのワークライフバランスについて学んだ。 平成29、30年度
175	(公財)とちぎ男女共同参画財団	戻る	高校に講師を派遣し、ワーク&ライフデザイン、デートDVなどについて、講義やワークショップを行った。 平成29、30年度
176	宇都宮市	戻る	【H29】 ・家事シェアで喜び2倍！ 夫婦で学ぶ家事のコト、子どもは自然の中で工作教室 ・ペアレンティングで幸せ子育て、子どもはリズムで体を動かそう！ ・パパぢからupセミナー、クッキングセラピー ・パパの普段料理、ベビーダンス ・パパのベビータッチケア、バランスボールエクササイズ ・宇宙を覗く！パパと望遠鏡作り、やすらぎのヨガtime ・パパの絵本読み聞かせ、思い出残す、プチアルバム作り ・ママをお助け！お片付け、クリスマスやお正月に飾る♪ リースづくり 【H30】
177	足利市	戻る	市内小学校5・6年生を対象に男女共同参画に関する標語を募集し表彰式を行い意識の醸成を図っている。毎年、多数の応募があるのは、この冊子を4年生全児童に配布していることが起因していると考えられる。
178	栃木市	戻る	毎年、市内小学校5年生を対象に、男女共同参画標語コンテストを実施。6月の男女共同参画週間にあわせて開催している「とちぎ市男女共同参画のつどい」において、表彰を行っている。
179	栃木市	戻る	女性勤労者の増加を目的とした就職支援講座。 ハローワーク栃木の統括職業指導官を講師に迎え、子育てと両立できる働き方について理解を深めた。
180	佐野市	戻る	平成29年度1回実施 〇ハイハイまでの赤ちゃんとその両親を対象に、ベビーマッサージ講座を実施した。 講座に参加することで、家庭での育児参加について考えてもらえることができた。また、職場で講座の参加について話をすることで、イクメンについて広く知ってもらえかけた。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
181	佐野市	戻る	男女共同参画に関する標語や作文を書くことにより、次代を担う子供たちに男女共同参画についての理解を深めてもらい、性別にかかわらず、多様な活動が選択できる男女共同参画社会の実現を目指すことを目的とし毎年実施。
182	鹿沼市 鹿沼市男女共同参画社会づくり 実行委員会	戻る	(平成30年度) 男性の育児参画促進のため、男性(父親や祖父等)が積極的に育児している写真のコンテストを実施する。子どもの年齢は0歳から小学校6年生までとし、9月8日(土)実施予定の男女共同参画講演会「ときめき鹿沼2018」にて入賞者の表彰、展示を行う。
183	日光市	戻る	市内高校生を対象に男女共同参画の認識を深めるために実施。固定的な性別分担意識にとらわれず、自分自身のキャリアビジョンを描くことができるよう支援する。併せて、デートDV防止啓発のプログラムも実施。
184	小山市	戻る	本事業は、産業・就労の分野において、誰もが自分らしく、自らの資質、個性や能力が十分に発揮でき、男女共同参画が推進されるよう、次世代を担う若年層、および、一緒に参加される保護者等を対象に、将来の進路や職業観の形成に男女共同参画意識を醸成する「職業体験バスツアー」を平成29年12月2日(土)キッザニア東京にて実施した。事前学習として、90種類以上の職業体験パビリオンから、何が好きか、どんなことが得意かを親子で話し合いながら選択いただいた。自ら希望する仕事を体験後、一人一人発表し、アンケートを実施し、課題であった「男女間における職業選択の自由についての認識を新たにする若年層における体験」や「保護者による固定的役割分担意識の継承が行なわれないよう、親子双方の意識醸成の重要性」について、参加者への意識の醸成を図ることができた。 なお、平成30年9月8日(土)に同事業を実施する予定。
185	小山市	戻る	本事業は、産業・就労の分野において、誰もが自分らしく、自らの資質、個性や能力が十分に発揮でき、男女共同参画が推進されるよう、次世代を担う若年層、および、一緒に参加される保護者等を対象に、将来の進路や職業観の形成に男女共同参画意識を醸成する「職業体験バスツアー」の第2弾として、平成30年12月に「カンドゥーでお仕事体験しよう!」を実施する予定。親子で将来就きたい職業を考察する事業として、小山市民へ広く募集し、男女共同参画推進への意識醸成に繋げるものである。
186	小山市	戻る	男女共同参画週間に合わせて、市内中学校1年生及び義務教育学校7年生に向け、男女共同参画について理解を深めてもらうために、小山市男女共同参画啓発誌「みらい」を配付している。「みらい」は、性別にかかわらず誰もが自分らしく生きられる、男女共同参画社会を実現していくための啓発資料として小山市で作成しているもの。
187	小山市	戻る	小山市内在住、在勤、在学の方を対象として、男女共同参画社会の推進を図るため、多くの市民の関心と理解を深めることを目的に「標語」「写真」の啓発作品を募集した。入選作品については、平成30年6月23日に開催する小山市男女共同参画フェアにて表彰する予定。
188	真岡市	戻る	・家族のためにはじめよう「おとう飯」料理教室(平成29年10月7日開催) 簡単で手間をかけずおいしい料理をつくり、役割分担にとらわれない、積極的な家事への参画を促すため男性の料理教室を開催した。 ・パパとつくりろハロウィンのお菓子(平成29年10月29日開催) 子育て世代の男性の家事参画促進を図るため子どもと一緒にお菓子を作る料理教室を開催した。
189	真岡市	戻る	市内の高校生を対象に若年層に対してのDVに関する正しい知識を啓発するためDV防止講話を開催した。(平成29年11月4日開催)
190	真岡市	戻る	市内小学生・中学生を対象に男女共同参画に関する三行詩を募集し、家族で男女共同参画社会について考える機会を作り意識の醸成を図る。優秀作品は年一回発行の男女共同参画に関する情報誌へ掲載した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
191	大田原市	戻る	①起業へのチャレンジ講座 テーマ:「一歩踏みだしてみよう!～今が未来につながるために～」 講師:(株)前田牧場 専務取締役 前田智恵子 氏 対象:大田原女子高等学校 1・2年生 ②DV防止講座 講師:特定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ カウンセラー 藤平裕子氏 対象:黒羽高等学校 2年生 ③就労支援相談窓口 日程:月1回 場所:市内子育て支援施設 内容:子育てをしながら就職を希望している方を対象とした相談窓口を設置し、就職・再就職や起業を支援する。
192	矢板市男女共同参画啓発活動団体「グループあい」	戻る	家庭での一場面をテーマとして、保護者に子育てを考えるきっかけを提供している。 受講した保護者からは、子育てを考える機会となり有意義な時間となったといった意見をいただいている。
193	那須塩原市	戻る	【平成29年度】日時:平成29年10月16日(月) 場所:栃木県立那須拓陽高等学校 参加者:3年生228名 実施者:栃木県男女共同参画地域推進員那須塩原市連絡会、那須塩原市 内容:デートDVに関する劇「それって、本当にラブラブ?」、ワークショップ 【平成30年度】平成30年10月 市内高等学校実施予定
194	那須塩原市	戻る	栃木県男女共同参画地域推進員那須塩原市連絡会との協働により、デートDV防止のためのパンフレットの作成・配布を行った。 【平成29年度】配布対象:市内中学3年生、市内高校3年生 配布先:市内中学校10校、市内高等学校4校、市内公共施設21カ所ほか
195	那須烏山市	戻る	とちぎ男女共同参画センターにて開催される各種講座への受講費を助成することにより、市民が少ない自己負担で受講できる制度。
196	下野市	戻る	年2回(9月・3月)発行している男女共同参画情報紙「シェアリング」を市内中学生に配布し、男女共同参画社会の実現に向けた市の取組等の周知啓発に努めている。
197	野木町	戻る	毎年、町内小学生・中学生を対象に男女共同参画ポスターを募集し、男女共同参画への意識の醸成を図っている。優秀作品については、町広報や啓発用チラシに掲載し広く周知している。
198	高根沢町	戻る	町内で安心して楽しく子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、保健、福祉、教育、医療などさまざまな分野の情報を盛り込んだ冊子。
199	群馬県	戻る	DV被害者にも加害者にもならないために、男女交際の始まる若年層への教育が重要との認識から、上記事業を実施しています。 1 日 時 学校と調整の上、決定 2 場 所 各学校 3 対象者 中学・高校・大学生等 4 内 容 デートDV防止啓発講座 5 講 師 デートDV防止啓発に取り組む民間団体の認定講師 6 回 数 年間15回程度 7 平成29年度実績 15回
200	ぐんま男女共同参画センター	戻る	第1回 生徒向け企業訪問 理工系企業を訪問し、女性技術者との交流を通じ、理工系職場における将来像を描いてもらう。 第2回 保護者向け講演会 大学の理工系学部教授から、学部における女子学生の活躍状況や進路状況を保護者に伝え、理工系進路選択の魅力を理解してもらう。 第3回 生徒向け講義及び実験 大学の理工系学部における、実際の講義及び実験を受けてもらい、進路選択に役立ててもらおう。 効果:H29年度企業訪問参加者アンケート結果では、事業参加前は「理工系に関心なし」は、参加前4名(28.6%)が参加後0名になった。理工系分野を「進路の一つと考えていた」は4名(28.6%)だったが、事業参加後には、「進路の一つとして考えようと思った」8名(57.1%)に増加。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
201	群馬県前橋市生活課男女共同参画センター	戻る	中学生を対象にデートDV防止に関するミニ講座を実施することにより、男女間の交際が始まる若年期に、交際相手等からの暴力の問題について考える機会を提供し、正しい知識と理解を深めることを目的とする。【参考】29年度実施3校(1,112名)、30年度実施予定
202	群馬県高崎市人権男女共同参画課	戻る	○日時=平成29年12月9日(土) 午前10時00分~午後1時00分 ○メニュー=チョコレートケーキ、タンドリーチキン、キャロットライス、パンプキンスープ ○内容=パパと子どもが協力してクリスマス料理に挑戦。試食中には、食育の話あり。
203	群馬県高崎市人権男女共同参画課	戻る	○デートDV防止啓発チラシ(A4巻き3つ折) ○=・内容『デートDV』ってなに? ・デートDVに気づいて! ・より良い関係を築くために・ひとりで悩まずに相談しましょう ・ふたりの関係をCHECK
204	群馬県太田市役所市民そだん課	戻る	デートDVの加害者・被害者にならないため、若年期からの未然防止教育として、正しい知識やお互いを尊重することの大切さなどを学ぶために開催 実施校:太田市立太田高校 私立常盤高校 対象:3年生 講師:NPO団体アウェア認定ファシリテーター
205	群馬県館林市役所市民協働課	戻る	男女共同参画週間を広く市民に啓発するとともに、男女共同参画推進事業の一環として一行詩(標語)を募集するもの。ハガキまたは応募用紙にて提出する。内容は家庭・地域・職場・社会での男女共同参画、男女平等に関するものとする。審査により、小学生の部・中学生の部(それぞれ最優秀1点、優秀2点、佳作5点)・一般の部(最優秀1点、優秀1点、佳作1点)で表彰を行う。
206	群馬県館林市役所市民協働課	戻る	男性にとっても家庭や地域で活躍することが、男女共同参画社会実現に必要な事を広く理解してもらうために男性対象講座を開催 1 日 時 平成29年6月4日(日) 午前10時~午後1時 2 場 所 群馬県館林市当郷町 郷谷公民館 3 対象者 市内在住、又は在勤の男性と、年長以上の子ども 4 内 容 親子でうどん作り 5 参加者 12組(26名)
207	群馬県館林市役所市民協働課	戻る	男性にとっても家庭や地域で活躍することが、男女共同参画社会実現に必要な事を広く理解してもらうために男性対象講座を開催 1 日 時 平成30年6月2日(土) 午前10時~午後1時30分 2 場 所 群馬県館林市当郷町 郷谷公民館 3 対象者 市内在住、又は在勤の男性と、年長以上の子ども 4 内 容 野外での火おこし アルミ缶での炊飯 新聞紙スリッパ作り
208	群馬県みどり市企画課	戻る	普段は子どもと接することが少ない父が子どもとのふれあい体験を通じ、コミュニケーションをとることを目的としている。また、この講座を通じて、男性の育児・家庭参加、男女共同参画についての理解を深められるよう、講座の前に男女共同参画について担当より説明を行っている。 講座の内容は毎年異なるが、例年ベビーマッサージやベビードダンス等、子どもと一緒に楽しめる講座を中心に開催している。
209	群馬県みどり市企画課	戻る	男女共同参画の意識啓発と学習機会の充実を図るため、男女共同参画社会を表現した標語を募集する。 テーマは毎年異なるが、主に身近な家庭、学校、職場、地域等での男女共同参画の推進に関するもの。 男女共同参画審議会において、各部門(小学生高学年の部・中学生の部・一般の部)の最優秀賞、優秀賞について決定をし、男女共同参画講演会と併せて表彰式を行っている。
210	埼玉県男女共同参画推進センター	戻る	同世代の若者たちが集い語り合うことで、男女共同参画社会や多様性を認める社会への関心と理解を深めてもらうことを目的に開催した。 始めに、本県の男女の働き方や家庭生活の現状についてのミニ講義、その後、グループごとに課題や解決策について意見交換を行った。 次世代を担う若い世代に男女共同参画への意識と関心を持ち、自分自身の将来の仕事や生活について考えてもらい、男女共同参画社会形成への一助となることを期待する。 また、若い世代がWith Youさいたまを知るきっかけとし、利用を促す機会となった。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
211	埼玉県男女共同参画推進センター	戻る	高校生以上の若者を対象に男女共同参画についての啓発冊子を作成した。当センターで受け入れている学生実習や、当センターから講師を派遣している出前講座のなかで受講者が学生や若者である場合に配布している。冊子を配布することで、本人のみならずその保護者や家族にも読んでもらう機会を作り、多くの人に男女共同参画について理解してもらう契機としている。
212	埼玉県男女共同参画推進センター	戻る	男女がお互いに相手を尊重する関係を築き、交際相手からの暴力(デートDV)を防止するため、県内の高校等においてデートDV防止講座を実施した。
213	埼玉県男女共同参画推進センター	戻る	若年女性向けの相談窓口ガイドとして、「こまったときのそだんガイド」を作成した。若年女性が抱えやすい体やこころの悩みや交際相手からの暴力等についてイラストを多用して携帯しやすい大きさにまとめ、高校等に配布した。
214	埼玉県産業労働部ウーマノミクス課	戻る	女性がいきいきと活躍する社会を構築するため、若い時期からキャリア継続や両立支援に関する意識を醸成することが必要なことから、小学生向けに女性が活躍している県内4社の職場見学や体験活動を実施した。実施時期は夏休みとし、延べ101人が参加した。
215	埼玉県産業労働部ウーマノミクス課	戻る	県内の高校生を対象に、男女の区別なく能力や希望に応じて働ける社会になってきていることへの理解や女性が今後活躍できる見込みのある業界等への関心を醸成するために出前講座を実施した。講師はキャリアコンサルタント等の専門家や企業の若手社員に依頼し、2校で実施した。
216	埼玉県産業労働部ウーマノミクス課	戻る	県内の大学生を対象に、キャリア継続や仕事と家庭の両立に関する意識を高めるための出前講座を実施した。講師はキャリアコンサルタント等の専門家や企業の若手社員に依頼し、企業の現状、実例などを踏まえた講座とし、20大学で実施した。
217	埼玉県産業労働部ウーマノミクス課	戻る	県内の中学生を対象に、男女がともにいきいきと働くことへの意識づけや社会が求める人物像、多種多様な職業への理解を深めるための出前講座を実施した。講師はキャリアコンサルタント等の専門家や企業の若手社員に依頼し、キャリア教育の一環として10校で実施した。
218	埼玉県 川口市 市民生活部 協働推進課	戻る	幼児向けと中学生向けにそれぞれ啓発誌を作成し、幼児向け啓発誌は市内幼稚園及び保育所を通じて5歳児全員に、中学生向け啓発誌は市内中学校を通じて中学一年生全員に配布している。冊子を一人一人に配布することで、幼児・中学生本人のみならず、その保護者や家族にも目を通してもらう機会ができ、学校によってはホームルームや授業の中でも触れてもらうなど、多くの人に男女共同参画について理解してもらうきっかけ作りとなっている。
219	埼玉県 川口市 市民生活部 協働推進課	戻る	子どもを持ち、働き続けたいけれど難しいと感じている女性のためのセミナー。子どもの成長に合わせたキャリアプランニングや仕事・育児の両立について学ぶ。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
220	埼玉県 川口市 市民生活部 協働推進課	戻る	男性保育士から、パパならではの子どもとの遊び方、触れ合い方を学び、親子の絆を深める。また、男性が子育てを楽しめるようなプログラムにすることにより男性の家庭参画を促進する。
221	埼玉県 川口市 市民生活部 協働推進課	戻る	赤ちゃんを抱っこしながら音楽に合わせてステップを踏んで踊る「ベビーダンス」を通して、赤ちゃんとの触れ合いや寝かしつけに慣れてもらうことで、男性の育児参加を応援する。
222	秩父市	戻る	家庭での性別役割分担意識の解消や男性の子育てへの参加を促進し、地域住民へ男女共同参画への理解と意識の高揚を図るため、父親と子ども対象のピザ作り講座を開催する。
223	埼玉県本庄市市民活動推進課	戻る	高校生が考えた物語で、恋人間の暴力、いわゆるデートDVについての啓発誌を作成することにより、デートDVの認識を広め、将来のDV防止や予防を図ることを目的として配布している。
224	春日部市、春日部警察署、春日部市防犯協会	戻る	近年、「JKビジネス」と呼ばれる営業により、女子高校生が被害に遭う問題が発生しています。こうした問題は、被害者の心身に深い傷を残しかねない重大な人権侵害であるとともに、安全で安心な暮らしの基盤を揺るがすものです。 年度当初は、進学などに伴い生活環境が大きく変わる時期であることから、市内高等学校全女子生徒に対し、春日部市・春日部警察署・春日部市防犯協会で作成した”お守りカード”を配布し、被害防止に役立てたもの。
225	春日部市	戻る	15～39歳までの若年者を就労に結び付けることを目的とする。 ①就職支援セミナー ②女性のための就職支援セミナー 開催時期：①月に1回、②偶数月に1回
226	埼玉県狭山市 市民文化課 男女共同参画センター	戻る	全2回の講座で1回目は「働くパパ・ママへの両立支援」をテーマに復帰後に対する意識啓発や職業意識の向上を図ることを目的とした。2回目は「保育所ってどんなところ？」をテーマに保育幼稚園課職員より保育施設の違いや入所申込みに関する手続きの流れや保育の現状、保育施設に関する基本的な情報及び入所後の過ごし方等、具体的な説明を行った。 いずれも安心して仕事と家庭の両立を図れるよう育休復帰後をイメージした情報提供や職業意識の向上を目的とした。 開催日：1回目 平成29年7月7日(金) 2回目 平成29年7月14日(金)
227	埼玉県狭山市 市民文化課 男女共同参画センター	戻る	家庭生活において性別による固定的な役割分担意識を見直すため、イクメンを目指す男性を対象とした料理教室を開催し、男性の家庭参画を促進する。作った料理を食べながら、互いの育児の悩みや子連れでお出かけのおすすめスポットを紹介しあう等、交流を深めることができた。 開催日：平成29年12月2日(土)
228	埼玉県狭山市 市民文化課 男女共同参画センター	戻る	いつも忙しく、なかなか子どもと一緒に過ごせない父親と一語に食育について学びながら料理をつくり、楽しい時間を過ごす。 父親の家事・育児参画を目的とする。 開催予定：平成30年10月
229	深谷市 人権政策課	戻る	仕事や家事に追われて、なかなか子どもとの時間をゆっくり作ることが出来ないという方のために、子どもとのふれあいの場の提供や絵本の選び方など子育て支援を目的に開催するほか、男女共同参画の意識啓発を目的に男女共同参画ミニ講演会を開催した。 開催日／平成30年3月11日(日)

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
230	深谷市 子ども青少年課	戻る	市内在住の妊婦やその家族、子育て中の世帯に向けて、深谷市が実施している妊娠・出産・育児に関する事業や子育て支援センター・公園等の遊び場の紹介をしている。情報を一冊に集めることにより、対象者が必要な情報や相談先を自ら探し、主体的に育児に役立てることを期待している。
231	草加市	戻る	市内在住の小学生とその保護者を対象とし、親子で昼食を作ることにより、固定的性別役割分担意識の解消を図る。 開催日／平成29年8月26日 【平成30年度の開催予定日／平成30年8月25日】
232	蕨市	戻る	「デートDV防止出前講座」 実施日：平成29年8月1日(火) 会 場：学校法人武南学園 武南中学校 テーマ：デートDVについて考えよう ～ステキな恋をするために～ 参加者：中学1・2年生 46名
233	蕨市 蕨市男女平等推進市民会議(提案団体)	戻る	デートDV防止講演会 講 師：NPO法人湘南DVサポートセンター 理事長 瀧田 信之氏 内 容：講演会、デートDV防止啓発ハンドブックの配布、保護者等との懇談 ①実施日：平成29年10月3日(火) 会 場：市内中学校 参加者：3年生 178名 ②実施日：平成29年11月9日(木) 会 場：市内中学校
234	朝霞市	戻る	内容／女性を取り巻く労働環境の現状・履歴書、職務経歴書、自己紹介書、添え状のポイント などについて 日時／平成29年7月5日(水) 定員／20人(申し込み順)
235	朝霞市	戻る	実施済み リーフレット作成及び配布 内容／「性と生殖に関する健康と権利、いわゆるリプロダクティブ・ヘルス／ライツ」について自分とパートナーを大切にすると対等な関係や、その関係が壊れて生じるデートDVについての啓発を目的としたリーフレットを作成し配布した 対象／市内市立中学校5校の中学3年生 時期／平成30年2月上旬 実施予定 リーフレット配布 内容／上記リーフレットの配布を行い、リプロダクティブ・ヘルス／ライツ及びデートDVの啓発を行う。 対象／市内市立中学校5校の中学3年生
236	埼玉県和光市総務人権課	戻る	男女共同参画週間(平成28年6月23日～6月29日)は、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念に関する理解を深め、国民の気運の醸成を目的として定められたもので、社会のあらゆる分野で内閣府男女共同参画主導による男女共同参画社会の実現に向けた様々な取組が毎年実施されている。このことから、本市においても、条例パンフレットを市内小学校三学年児童へ配付し、学校における男女共同参画意識のさらなる醸成を図ることを目的として実施している。
237	桶川市企画財政部人権・男女共同参画課	戻る	デートDVに関する正しい知識や理解を深め、DVの加害者・被害者にならないための意識啓発を行うために、若年層向けのデートDVのリーフレットを作成し、市内の公共施設に配置した。
238	埼玉県北本市	戻る	男性の育児への積極的な参画を推進するため、これから父親になる男性を対象に、お風呂の入れ方の実習や妊婦体験ができる講習会。第2子以降の父親や家族も、参加可。年4回実施。
239	富士見市役所 人権・市民相談課	戻る	母子手帳交付時に配布。 これから父親となる男性に向けて、産前産後の妻の心身のサポート、妻との家事や育児の協力・分担、仕事と家事の両立について見つめなおす契機とすることを目的として作成。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
240	鶴ヶ島市	戻る	小学生女子が理科に興味を持ち、理系の大学や職業をめざすことを後押しすることを目的に開催した講座。 開催日／平成29年6月24日
241	鶴ヶ島市	戻る	小学生のうちから食の自立を促し、性別にかかわらず家事を自分のものにする契機とするために開催した食育講座。 開催日／平成29年6月24日
242	鶴ヶ島市	戻る	小学生のうちから食の自立を促し、性別にかかわらず家事を自分のものにする契機とするために開催する食育講座。 開催日／平成30年6月23日
243	鶴ヶ島市	戻る	父親が赤ちゃんとのコミュニケーションを深めることで、育児及び家庭生活を楽しむ契機とする講座。ベビーダンスのインストラクターによる指導。 開催日／平成29年6月24日
244	鶴ヶ島市	戻る	父親が赤ちゃんとのコミュニケーションを深めることで、育児及び家庭生活を楽しむ契機とする講座。ベビマ(赤ちゃんとのスキンシップ)指導者による実技。 開催日／平成29年6月24日
245	鶴ヶ島市	戻る	親子の料理体験を通じて父親の家事シェアリングを促し、ワーク・ライフ・バランスの意識づくりを促進する講座。 開催日／平成30年1月21日
246	鶴ヶ島市	戻る	若年層で増加しているデートDVの予防及び深刻化の防止を目的として、市内中学校3校と共催で開催した講座。 開催日／平成30年3月5日・6日・12日
247	鶴ヶ島市	戻る	若年層で増加しているデートDVの予防及び深刻化の防止を目的として、市内中学校4校と共催で開催する講座。 開催予定日／平成30年度中に4回
248	日高市	戻る	男女共生社会の実現に向け、昨今注目されているLGBTについてより効率的で効果的に啓発していくため、市内中学校の生徒、その保護者及び教職員を対象としたLGBT研修会の実施支援を行った。 ①高萩北中学校 日時 12月9日(土)8:40～9:30 対象 全校生徒及び保護者400人 ②高麗川中学校 日時 1月15日(月)15:40～16:40 対象 教職員25人
249	日高市	戻る	男女共生社会の実現に向け、昨今注目されているLGBTについてより効率的で効果的に啓発していくため、市内の小・中学校の児童や生徒、その保護者及び教職員を対象としたLGBT研修会の学校への実施支援を行う。 日時 9月から2月のうちで1時間程度 対象 市内小中学校のうち3校程度

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
250	日高市	戻る	夫婦関係など日常生活で様々な悩みを抱える女性に対して相談できる機会を無料で提供した。 日時 毎月第2・第4木曜日 場所 日高市役所 相談員 一般社団法人女性相談ネット埼玉 相談員
251	日高市	戻る	夫婦関係など日常生活で様々な悩みを抱える女性に対して相談できる機会を無料で提供する。 日時 毎月第2・第4木曜日 場所 日高市役所 相談員 一般社団法人女性相談ネット埼玉 相談員
252	日高市	戻る	夫婦関係など日常生活で様々な悩みを抱える女性に対して、法律に関する相談ができる機会を無料で提供した。 日時 毎月第3木曜日 場所 日高市役所 相談員 埼玉弁護士会川越支部所属の弁護士
253	日高市	戻る	夫婦関係など日常生活で様々な悩みを抱える女性に対して、法律に関する相談ができる機会を無料で提供する。 日時 毎月第3木曜日 場所 日高市役所 相談員 埼玉弁護士会川越支部所属の弁護士
254	日高市 保険相談センター、武蔵台公民館及び高麗川公民館 共催	戻る	夫婦間で家事、育児分担ができるよう、子どもの栄養・食事管理を担う母親が調理実習を行い、その間子どもに抵抗なく接せられるようベビーマッサージを父親対象に開催した。また、父親がマッサージ術を習得することにより、後日、母親へマッサージを伝え一緒にを行うことによりコミュニケーションをとることを狙いとしました。 開催日 9月9日(土)、11月18日(土)
255	日高市 高麗川公民館	戻る	男性の家事参加推進を目的とし、内閣府「“おとう飯”始めようキャンペーン」に合わせたもの。料理をすることの楽しさを知ること、家庭においても自発的に料理をする人を増やすことを狙いと、より多くの男性市民が参加しやすいよう、開催日を毎回土曜日に設定した。 開催日 6/24(土)、9/16(土)、12/2(土)、2/24(土)
256	日高市 高麗川公民館	戻る	男性の家事参加推進を目的とし、内閣府「“おとう飯”始めようキャンペーン」に合わせたもの。料理をすることの楽しさを知ること、家庭においても自発的に料理をする人を増やすことを狙いと、より多くの男性市民が参加しやすいよう、開催日を毎回土曜日に設定する。年4回開催予定。
257	日高市 高麗川南公民館	戻る	時間のかからない簡単な料理を学ぶことによって、各家庭で実践でき、男性の家事・料理参加促進につなげる目的で実施したもの。 開催日 10月11日(水)、18日(水)
258	日高市 高麗川南公民館	戻る	時間のかからない簡単な料理を学ぶことによって、各家庭で実践でき、男性の家事・料理参加促進につなげる目的で実施する。年2回開催予定。
259	日高市 高麗公民館	戻る	男性の料理参加促進を目的とした男性向けの料理教室を年1回実施予定。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
260	日高市 高麗川南公民館	戻る	さつまいも堀りを通して親子で土と触れ合い、食物収穫の喜びを分かち合うことができるものとする。また、男性の育児参加促進を目的として、参加しやすいよう週末に開催する。年1回(10月頃)を予定。
261	吉川市 子育て支援課	戻る	市内子育て拠点2か所において、パパと子どもで遊ぶ「パパサロン」の開催(月1回)や、ほめて育む子育て講座「子育て講座イクメン編」(年1回)を開催し、子育て中のパパを支援する。
262	吉川市 健康増進課	戻る	赤ちゃんの出産時期に合わせて開催するパパ・ママ学級の臨時版として、年に2回、土日開催のパパ・ママ学級を開催。これから子どもが生まれるプレパパ・プレママを対象に、妊婦の体や赤ちゃんの成長、赤ちゃんの沐浴などについての学びや、妊婦体験、お産のデモなどを行う。
263	白岡市	戻る	埼玉県女性キャリアセンターと共催で、求職中の女性、これから就職活動を考えている女性を対象に、就職に役立つ内容のセミナーをグループ形式で実施する。
264	三芳町役場 総務課 人権・庶務担当	戻る	第3次三芳町男女共同参画基本計画策定に伴い、時代を担う子どもたちが人権や男女平等について深い関心を持つことができるように男女共同参画プラン(児童版)を作成し、毎年町内小学4年生を対象に配布している。
265	埼玉県杉戸町人権・男女共同参画推進課	戻る	男女の人権尊重と男女共同参画の視点から、DVの予防啓発事業を重点施策として掲げ、DVに対する正しい理解と認識を深めることを目的に研修を実施する。特に、「デートDV」と言われる若い世代の恋人間の暴力も問題となってきたため、学校教育の場で若い世代に対する啓発を行い、DVのない社会を目指す。講師はNPO法人レジリエンスの西山氏に依頼している。平成29年度、町内3校の中学3年生を対象に実施済み。平成30年度も町内3校の中学校3年生を対象に、デートDV防止研修を実施する。
266	さいたま市男女共同参画課	戻る	さいたま市で実施した、若年層における交際相手からの暴力(デートDV)に関する実態調査を踏まえ、若年層のデートDVに関する正しい理解を求め、DVの加害者・被害者にならないための意識啓発を行い、どうしたら暴力のない社会をつくることができるのかを考える。
267	千葉県教育庁教育振興部生涯学習課	戻る	子育て中の親に対し、子どもの発達を正しく理解し、子どもの発達の段階に応じた生活習慣、学習習慣など、家庭で直面する問題への知識や手立てをウェブサイト「親力アップいきいき子育て広場」で発信している。その中で、父親の育児参加について理解を深めるための記事を「子育て豆知識」及び「子育てQ&A」等のページに掲載している。 平成29年度のホームページ更新回数 36件
268	千葉県教育庁教育振興部生涯学習課	戻る	普段から家庭教育について学ぶ機会や時間がとれない働く父親や母親などを対象に家庭教育の重要性を啓発するため、企業等の社員研修の場を利用した「家庭教育支援講座」を実施する。また、企業等が独自に講座を開催できるよう家庭教育の重要性を啓発し、企業における家庭教育講座等が県内で広く行われるよう推進する。
269	千葉県教育庁教育振興部生涯学習課	戻る	市町村で家庭教育支援に携わる相談員や子育てサポーターリーダー等の養成を図るため、家庭教育に関する専門的な知識やカウンセリングに関する知識・技術の習得及び資質の向上を図ることを目的とした研修講座を実施し、本県の子育てをする父親や母親に対する家庭教育相談体制の一層の充実強化を図っている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
270	千葉県教育庁教育振興部生涯学習課	戻る	親としての役割や子供の発達段階に応じた関わり方等を父親や母親が共に主体的に学べるプログラムの展開例や、市町村の担当者等が活用できる効果的な広報の仕方についてまとめた「親の学びプログラム」の活用を各種研修会等で周知し、市町村における活用の推進を図る。
271	千葉県総合企画部男女共同参画課	戻る	若者が自分たちの問題として「DVは犯罪となりうる人権侵害であること」、「暴力とはなにか」、「相手を尊重する関係とは何か」等について考えることは、青少年の健全な育成、さらには将来にわたるDV防止においても大変意味のあることと考える。そこで、夫婦や恋人等、親しい間柄にある相手の人権を尊重し、互いに尊重し合える関係について学ぶことを目的に、県内の公・私立の高等学校及び大学へ、講師を派遣しセミナーを行う。
272	鴨川市(秘書広報課)	戻る	男女共同参画社会の実現に向けて、固定的な性別役割分担意識等の解消及び男女平等意識の醸成を目的とし、県男女共同参画課職員を講師に迎え、市内全中学校3学年の生徒を対象に、「男女共同参画」をテーマとしたセミナーを授業形式により実施する。セミナー終了後に参加者の感想を求めるとともに、中学生の男女共同参画に係る意識の現状を捉えるべく、アンケートを実施する。
273	市原市(人権・国際課)	戻る	DV予防教育の視点から、市内中学生を対象にデートDV(交際相手からの暴力)予防のために、中学校へ講師を派遣し出前講座を行なっている。【参考】27年度実施1校中学2年生66名、28年度実施予定
274	市原市(人権・国際課)	戻る	キャリア教育の一環として、性別に捉われないこと、生徒が自らの生き方を考え、自分の意志と責任で進路を選択・決定する視野を身に付けることができるよう男女共同参画の視点から職業選択についての講義を行なっている。【参考】28年度実施3校中学2年生164名
275	松戸市(総務部男女共同参画課)	戻る	(平成29年度) 「子どもをたくましく育てられる“カッコいいパパ”を目指す」父親の育児支援講座。 絵本の読み聞かせ、体を使った遊び、身近なものを使ったボールスポーツを一緒に行いました。 実施日:平成30年3月11日(日) (平成30年度) 実施予定あり
276	勝浦市(企画課)	戻る	父子が協力し、楽しみながら料理をする機会を設けることで、男性の家事・育児への積極的な参加を促そうとするもの。
277	銚子市(企画財政課銚子創生室)	戻る	若者に次世代の親として結婚や出産を前向きに捉えてもらい、結婚、妊娠、出産、子育てを含めたライフステージを考える機会を提供する。 官学連携として、市内に立地する千葉科学大学において「キャリアデザイン」を学ぶ講義が行われていることから、自分のキャリアをイメージする中で、結婚・子育てといったライフステージの重要性を改めて考えさせる。 ライフステージに沿ったセミナーを展開するため、①結婚・妊娠②出産・子育て とそれぞれ担当講師を分けて2種類のセミナーを実施する。 恋愛だけでなく、「妊娠、子育て」の面でも男性に協力できることがあることを伝える。
278	東金市	戻る	これからの社会を作っていく世代である新成人に対し、成人式で啓発物資を配布し、男女共同参画への理解を深めることを目的とした事業であり、平成27年度から実施し、今年度も実施予定である。昨年度が始めての実施となったが、成人式で配布し確実に新成人に啓発物資を届けることで、男女共同参画について若者の認知を高めることができた。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
279	浦安市男女共同参画センター	戻る	<p>【内容】 父親の子育ての重要性と楽しさについて、また、育児と仕事の両立のコツや、子育て中に不足しがちな夫婦間コミュニケーションの取り方について学ぶ。</p> <p>【講師】 佐藤 士文 氏 (NPO法人 全日本育児普及協会代表理事)</p>
280	鎌ヶ谷市	戻る	<p>若年層に向けたDV予防啓発事業で、毎年中学校二校で実施している。 講師: 栄田千春さん、西山さつきさん(NPO法人レジリエンス) 参加者数: 第三中学校 143名、第四中学校 282名</p>
281	山武市農業共同参画推進会	戻る	<p>・共同参画についての意見交換会(それぞれの世代におけるの考え(課題)や成功体験を交えた意見交換を行い、課題の発見やその解決(支援)方法を話し合い、共同参画推進の一助とする。)</p> <p>・市内の観光農園の成功事例を視察し、そのノウハウの一部を学ぶことにより、農業経営等、共同参画推進の一助とする。</p>
282	成田市(市民生活部市民協働課)	戻る	<p>子育て中の親子を対象に、新聞プールやダンボールを使った工作や体を使った遊びを通した親子のふれあいの時間を設けることで、父親の育児参加への一助となることを目的とした。</p>
283	船橋市男女共同参画センター	戻る	<p>若者がDVについて考え、暴力を伴わない人間関係を構築できるように、学習機会を提供するために講座を開催している。 デートDVの基礎知識や暴力の種類、健全な関係の築き方、ストレスマネジメントの方法などについて、講師を招き、授業の一環として行った。</p>
284	袖ヶ浦市	戻る	<p>市内の中学校(1校)で、身近なテーマを題材とした寸劇と、人権擁護委員による講話を通し、男女共同参画社会について考えた。 1 講座概要 (1) テーマ いっしょに考えよう！男女共同参画社会 ～ひとりひとりが輝いて生きていくために～ (2) 内容 ① 男女共同参画社会とは何か、実現に向けた取組みについての説明 ② 身近な男女共同参画について考える(寸劇「家事の役割分担」) ③ 人権擁護委員による講話「男女共同参画は家庭から」</p>
285	多古町	戻る	<p>子育て中の若い世代に男女共同参画を身近に感じてもらうため、即興劇を専門とする団体の公演を「家族」というテーマで行った。 参加者に制限は設けなかったが、主に町内のこども園～中学校の保護者へ周知した。 この即興劇は、来場者からその場で様々な体験談を聞き取り、その話に基づき役者が即興で劇にする、というものであり、自分の姿を客観的に見ることができると特徴である。子育て世代が抱えるリアルな日常を会場全体で共有し、自分と家族の関わりを見直すきっかけづくりになった。</p>
286	大網白里市地域づくり課/大網白里ひまわりねっと	戻る	<p>市内の高校の高校3年生を対象に男女共同参画社会を考えるきっかけづくりとして男女共同参画に係る出前講座を実施した。</p>
287	柏市	戻る	<p>子育て中の女性を対象に、結婚や出産などでライフスタイルが大きく変化する中、ワタシらしいライフスタイルを探してもらえるよう応援する講座。(全5回講座、保育つき)</p>
288	千葉市男女共同参画センター	戻る	<p>男性の積極的な育児参画を促すため、千葉市内の保育園で親子一緒に楽しめる遊びや絵本の読み聞かせを行い、父親が子どもとふれあう時間を増やして、積極的にコミュニケーションをとってもらうことをねらいとする。</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
289	千葉市男女共同参画センター	戻る	男女共同参画を進めるには、一人ひとりの尊厳を守り、暴力を防止することの大切さを子どものうちから伝えていくことが必要である。市内保育園の園児とその母親を対象としたCAPプログラム(子どものための暴力防止プログラム)を実施することで、暴力防止に向けて、子どもの人権意識を育むきっかけとする。
290	東京都男女平等参画課	戻る	将来、社会の担い手となる若者が、ライフ・ワーク・バランスの意義や重要性を認識し、就職する前からキャリアデザイン(人生計画)を考えるための教材。大学や専門学校等の学校がキャリアデザインに関する講義やセミナーを行等の機会に活用できるようWeb上に掲載。 <コンテンツ内容> ○学生生活の基盤 ・自分の興味や価値観について考える ・コミュニケーション ・自己成長のために必要な方法(PDCAサイクル 等) など ○卒業後のライフキャリア ・社会情勢や産業構造を知る ・仕事に共通して求められる力(社会人基礎力 等) ・ワーク・ライフ・バランス(育児・介護との両立 等) など
291	東京都男女平等参画課	戻る	平成30年度において、新たに男性が家事・育児に主体的に取り組む意識啓発、実践法を示す啓発資料を作成し、Web上に掲載・発信を行っていくことで、家事・育児参画に向けた具体的な行動につなげていく。
292	千代田区男女共同参画センターMIW(ミュウ)	戻る	(平成29年度) デートDV防止フォーラムin千代田「～若い世代からの提案～大学生を中心に、デートDV防止についての実践報告と意見交換」 内容:デートDV(若いカップル間で起こるDV)は、20代女性の約4割、男性の3割が経験ありというデータもある(東京都調査)。同世代の若い人々が、自分たちの問題としてデートDV防止に取り組んでいる活動を紹介しながら、デートDV防止に向けて何が出来るか、参加者とともに考える講座を実施した。 発表団体:中央大学NHP(ノンハラスメントプロジェクト)、中央大学 武石智香子教授ゼミ生、ガールスカウト日本連盟、NPO法人女性ネットSaya-Sayaチェンジ(暴力防止ユースプログラム)メンバー ファンリテーター:武石智香子さん(中央大学商学部教授) 参加者数:65名
293	千代田区男女共同参画センターMIW(ミュウ)	戻る	(平成29年度) 情報交流会MIW千夜一夜 第100夜「子育てしながら働ける社会について考えよう」 内容:男女平等だとしても、出産は女性しかできない。子育てはどうする?誰がする?子どもを産んでも育てながら働ける社会ってどんな社会?など、働き方やキャリアプランを先輩ゲストから聞きながら高校生たちと共に考える講座を実施した。 ゲスト:小瀬村幸子さん(東京海上日動火災保険(株)人事企画部担当次長)、斉藤裕子さん(株)リクルートマーケティングパートナーズ企画統括室経営企画部広報Gグループマネージャー)、Women's Innovation(高校3年生女子4人組) ファンリテーター:鈴木浩子さん(明星大学明星教育センター常勤教授) 参加者数:19名
294	千代田区男女共同参画センターMIW(ミュウ)	戻る	(平成29年度) MIW出前講座「コーチングを学ぶ～思春期の子どもとの向き合い方」 内容:中学校の保護者会で、保護者を対象にしつけや子どもとのコミュニケーション、親の役割等を学び、子どもの生きる力をサポートする方法(コーチング)を学ぶ講座を実施した。 講師:副島真由美さん(NPO法人ハートフルコミュニケーションコーチ) 参加者数:92名(中学1年生の保護者80名、教職員12名)
295	中央区総務部総務課	戻る	子育て世代の父親を対象に、育児・家事・介護への参画を支援し、学習と交流の場を提供する。 【平成29年度】 ①平成29年9月16日(土) 空き箱deまちづくり～パパたちの工作コミュニケーション～ ②平成29年11月18日(土) パパの運動不足も楽しく解消!親子で一緒にパパピクス ③平成30年2月17日(土) パパはマジシャン!マジックで魔法のコミュニケーション 【平成30年度】 9月以降に3回実施予定
296	中央区総務部総務課	戻る	DVの防止に関する啓発、情報提供 【平成29年度】 平成29年10月28日(土) 「デートDVってなに?～子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために～」 子どもたちの恋愛事情について、事例などをご紹介します。周囲の大人たちには何が出来るのかを一緒に考えましょう。 講師:吉祥真佐緒(アウェア事務局長)
297	中央区区民部商工観光課	戻る	基礎研修と職場実習を組み合わせた実践的な研修を実施し、実習後、中央区内の中小企業への正社員化を図る事業です。 <基礎研修> ビジネススキル・マナー研修、コミュニケーション力アップ研修、パソコンスキル研修、就職スキル研修等、社会人としての基礎スキルを身につけるための基礎研修を最長1か月間実施します。 <職場実習> 事業参加者が希望する区内中小企業にて職場実習を最長3か月間実施します。受入企業と事業参加者が双方合意の上、職場実習先での就職が決まります。 【平成29年度】 募集定員 5名 事業期間 平成29年10月上旬～平成30年1月下旬
298	港区立男女平等参画センター	戻る	デートDVについての基礎知識を学ぶだけでなく、具体的な事例に基づく男女の対等な関係について理解する講座を実施している。この他、デートDVについての相談もリブラ相談室「心のサポートルーム」で受けている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
299	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	子育て中の女性を対象に、再就職のための準備について考える講座を開催する。
300	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	若者を対象に、男女共同参画社会の必要性についての認識を深めるための講座を開催する。
301	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	男女共同参画啓発誌を3年毎に改訂し(直近は平成29年度)、小学校5年生に毎年配付する。
302	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	中学2年生を対象に、学校への出前授業を行う。(平成30年度実施予定)
303	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	「デートDV」講座の実施や、パンフレット等を利用した早期からの啓発活動により、DVの被害者にも加害者にもならないための意識づくりを行う。
304	新宿区子ども家庭部男女共同参画課 (新宿区立男女共同参画推進センター)	戻る	若者と区との接点をつくり、各種行政サービスの案内や、若者同士の仲間づくりの促進を図るイベントを開催する。
305	文京区男女平等センター	戻る	固定的な役割分担意識を解消し、父と子が料理を通して交流を深めることで、家庭における男女共同参画を考えるきっかけとする。例年、親子が参加しやすい夏休みに実施している。
306	文京区男女平等センター	戻る	「若者の実態からみる男女平等」についての講演 若者の行動を観察することから未来のビジネスチャンスや将来の男女平等について考察する。 平成30年9月5日開催予定 講師:原田曜平氏
307	文京区総務部総務課	戻る	女性に対する暴力撤廃の国際デーに合わせ、デートDV等の防止啓発のため「性の同意について」をテーマに、ワークショップ形式の講座を開催した。 開催日:平成29年11月25日 講師:大澤祥子氏、米川和子氏(一般社団法人 ちゃぶ台返し女子アクション)
308	文京区総務部総務課	戻る	女の子たちが将来、世界のどこにいても自分らしく生きていけることを目指し、自分の頭で考えグローバルな価値観を学ぶプログラムを実施する。(予定) 開催日:平成30年7月22日、8月26日、9月30日(全3回) 講師:大崎麻子氏(国際協力・ジェンダー専門家)

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
309	文京区区民部経済課	戻る	区内在住又は在学で29歳以下の未就職、求職中の若年者を対象とし、就職活動支援に関する講座を実施することで若年者の就職支援を行う。
310	文京区区民部経済課	戻る	女性又は39歳以下の若年者で、区内の中小企業に就職を希望する者を対象とし、セミナーの実施・区内企業とのマッチング支援を行う。また、セミナー参加者に対して個別カウンセリングを行うことで、就職に結びつくよう継続して支援を行う。
311	台東区立男女平等推進プラザ	戻る	人権尊重教育研修会の一環として実施。DVの基礎及びデートDVについて学ぶ。
312	墨田区総務部人権同和・男女共同参画課すみだ女性センター	戻る	<ul style="list-style-type: none"> 女子学生がインターンシップ形式の講座に参加する。ここで企画立案、広報戦略、集団の統率方法などを学び、自信を持つことで、将来の職業生活において各人の能力を発揮できるようにする。 男女共同参画推進に関する知識を学び、性別にとらわれない職業選択や意思決定の場への積極的な参加を促す。 活動の中で墨田区及び区内企業の魅力を発見する。
313	墨田区総務部人権同和・男女共同参画課すみだ女性センター	戻る	DV予防啓発を目的として、区内の学校での出前形式でデートDV予防啓発講座を実施する。
314	墨田区総務部人権同和・男女共同参画課すみだ女性センター	戻る	妻との関わりや、子どもとの遊び方をテーマとした講座参加を通して、男性保護者の育児、家事への主体的・積極的な参画と、父親同士のネットワーク構築を促す。
315	東京都品川区子ども未来部子ども育成課児童センター	戻る	品川区では区内学校と連携し、赤ちゃんとも母親が年に数回学校を訪問し、児童・生徒と交流する事業を14児童センターで実施している。規模や回数は館により異なるが、事業を通じ同じ赤ちゃんとも触れ合うことで、赤ちゃんの成長を感じることができる。少子化の影響で赤ちゃんとも触れ合う経験のないまま親になるケースも多い。昨今、赤ちゃんとも触れ合うことで自分がこれまで親に愛され育ったことなどを振り返り、自己肯定感を養う。また近い将来、親になることを意識することができる。なお協力してくれる保護者にとっても、普段接することのない児童・生徒と交流、自分の子の数年後の姿を想像することのほか、社会貢献をするきっかけにもなっている。
316	品川区人権啓発課男女共同参画センター	戻る	デートDVの防止啓発のため、学生に向けDV・デートDVについての理解を進める出前講座を実施。(区内の学校へ出前講座の周知活動をし学校への周知も実施)講師はDV相談等支援活動を行うNPOに依頼し、希望のあった学校へ実施している。H29年度は都立定時制高校の授業で実施。
317	品川区人権啓発課男女共同参画センター	戻る	親向けデートDV講座を実施し周囲のサポート体制の充実を図る。講師はDV相談等支援活動を行うNPOなどに依頼し、平成29年度は2講座(「デートDVを知っていますか?」と「危険なSNS～家族と自分をまもる～」)を実施。
318	品川区人権啓発課男女共同参画センター	戻る	「デートDVってなあに?!」という冊子を成人式時に新成人に配布し啓発を行っている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
319	目黒区人権政策課男女平等政策推進係 男女平等・共同参画センター	戻る	・男女共同参画出前講座 人権教育プログラムの一環として中学生向けデートDV防止講座を行う。 毎年区内中学校を2校ずつ選択し、3月中旬に卒業間近の中学3年生を対象に実施している。
320	目黒区人権政策課男女平等政策推進係 男女平等・共同参画センター	戻る	毎年、男性向けに家事育児講座を実施している。 父子で家事についてのワークショップを行い、家事のいいところ嫌なところを再認識し、実習をして家事のコツを学ぶ
321	世田谷区立男女共同参画センターらぶらす	戻る	【目的】学校への出前講座により男女共同参画の理念を中学生と高校生に広め、誰もが人権を尊重しあう社会、そして男女がともに参画する社会をつくる。 【事業内容】 デートDV防止「デートDVを防止するために必要な知識とともに、互いを尊重しあうコミュニケーションのあり方を学びます。また、大学生等がファシリテーターを務めるロールプレイもあります。」 男女共同参画「アサーティブ」「性的マイノリティ理解」というテーマで講義。
322	杉並区区民生活部男女共同参画担当	戻る	年2回程度、杉並区内の高校等を対象に「デートDV予防講座」を実施し、若年層向けのDV防止啓発を行った。 平成29年度 ①都立杉並高等学校 対象:2学年生徒 講師:特定非営利活動法人CAPユニット ②都立農芸高等学校 対象:1～3学年生徒 講師:特定非営利活動法人CAPユニット
323	杉並区区民生活部男女共同参画担当	戻る	実施日 平成29年11月26日、12月16日、1月28日 内容 父親の育児参加、ワーク・ライフ・バランスをテーマにした講演、ワークショップ ①「イクメン疲れ」しないパパの子育て ②ボール遊びはパパの出番 ③どうする？生と性の教育 委託団体 Creo(くれお)
324	杉並区区民生活部男女共同参画担当	戻る	実施日 平成29年11月26日、1月21日、2月3日 内容 父親になる心構えや出産・子育て・家事についての知識やコツを学び、子育ての楽しさを知る。 委託団体 NPO法人親子コミュニケーションラボ
325	杉並区区民生活部男女共同参画担当	戻る	実施日 平成29年9月12日、10月24日、11月25日 内容 仕事と子育ての両立生活には何が必要か、現実的に乗り越える方法とは何かを学び、子どもと共に「より良く生きる」ためのスキルを身につける。 委託団体 子どもコワーキングbabyCo
326	豊島区、ハローワーク池袋共催	戻る	子どものことをどう伝えたらよいか、プランクがある等お困りのかたのために企画された多くの事例を含めた全2部のセミナーを開催。未成年の子どもがいる、または将来的に仕事と子育ての両立を考えているかたに向け、応募書類の作り方と面接対策を実施。 第1部では「自己理解と環境理解」、「求人を読み解く」という内容で行い、第2部では「書類選考を通過するために」というテーマで応募書類の作り方、面接対策を行った。
327	豊島区	戻る	39歳以下の若年求職者向けに合同企業面談会、セミナーなどの事業を実施。女性向けには、合同企業面談会と同日開催で女性向け就職セミナー(面談会での企業の回り方や印象UPについてなど)の実施、また自分らしく働くための仕事の探し方セミナー等を実施した。
328	ベネッセコーポレーション、立教大学(豊島区共催)	戻る	育休中、子育て中のワーキングマザー、ファザーをメインターゲットとして、大学、自治体、企業と組んで、学びの場を提供し、ママやパパの仕事と家庭の両面を応援する活動として実施した。 ママ向け、パパ向けの2種類の講座を用意し、ママが「フォロワーシップ論」「リスクマネジメント」の講義を受けている間に、パパと3歳未満の子どもやブレパパは育児力アップやママとのチーム力アップを目的とする講座が受けられるように設定した。また、先輩のワーキングマザーの「保活」や「自分の時間づくりと活用」をテーマにした体験談からノウハウを学べるトークセッションを実施した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
329	東京都北区スペースゆう(男女共同参画活動拠点施設)	戻る	中学生や高校生が、さまざまな分野の職業について具体的に明確なイメージを持ち、夢と希望をもってチャレンジできるよう、比較的女性の進出が少ない職業分野で活躍している女性を中学校、高等学校に派遣し、その職業を選択した経緯や向き合う姿勢などを講演してもらい、将来の職域拡大の支援を行っている。
330	東京都北区スペースゆう(男女共同参画活動拠点施設)	戻る	申請のあった学校(29年度実績:中学校2校・高校1校)に講師を派遣し、デートDVを未然に防ぐ講座を実施。暴力の種類や原因、仕組み等をロールプレイを用いるなどして、身近な問題として捉えてもらうことを目的としている
331	東京都北区スペースゆう(男女共同参画活動拠点施設)	戻る	東京成徳大学・東京成徳短期大学の学園祭にブースを出展して、DV防止に関するパンフレットやグッズ、北区のDV防止に関するシンボルマークであるパープルリボンなどの配布を行った。
332	板橋区 総務部 男女社会参画課	戻る	若年層を対象としたデートDV予防啓発、男女平等参画意識の普及・啓発のため、平成20年度より、区内大学の大学祭において継続的に出展している。(平成29年度は4大学で実施) 主に、DV相談等を受け付ける板橋区男女平等推進センター相談室や東京ウィメンズプラザの紹介、パープルリボンプロジェクトに関する情報提供を行い、デートDVに関する理解や男女共同参画の意識を促す有効的な機会として捉え、大学との連携を図りながら、普及・啓発活動を行っている。 平成30年度からは性的マイノリティ(LGBT)理解などダイバーシティ&インクルージョンに向けての啓発も併せて行う。
333	板橋区 総務部 男女社会参画課	戻る	DV予防教育の視点から、区内中学生を対象に講師を派遣しデートDV出前講座を行なっている。デートDVのほか、性的マイノリティ(LGBT)理解についても併せて行っている。 【参考】29年度実績 実施1校 中学3年生126名
334	板橋区 総務部 男女社会参画課	戻る	将来理工系分野の職業を目指している中学校・高校の女子生徒、保護者に対し、理工系女子を応援するプロジェクトに関わっている講師が、理工系分野で活躍している女性たちの紹介などの事例を交えて講義を行う。 【参考】29年度実績 保護者・女子生徒を対象に実施 7名参加
335	練馬区立男女共同参画センターえーる	戻る	生きづらさや働きづらさを抱える若年女性向け支援事業として、平成29年度から「若年女性のためのわたしの『これからライフ』」を実施。前期は3回講座とし、イントロダクション、ヨガ体験、コミュニケーション講座を実施。後期は、6回講座とし、ひきこもりUX会議代表理事の講演会(2回)・ヨガ体験(3回)・ひきこもり女子会作りについてのワークショップを実施。 平成30年度についても前期・後期で実施予定。内容は検討中。
336	練馬区立男女共同参画センターえーる	戻る	夏休みの父子料理教室として、平成29年7月30日に「お父さんと作る『おうち・ごはん』のおべんとう」実施。父親と子どもが協力して簡単な調理実習をすることで、男性への家事・育児参加の推進を図ると同時に、子どもには、家族の一員として年齢に応じた家事参加をすることで、性別役割分意識を解消する機会とする。また、父子の交流の機会とする。 平成30年度についても実施予定。内容は検討中。
337	東京都 葛飾区 人権推進課	戻る	平成30年3月8日に開催。DVについての正しい知識を身につけることにより、DVへの気づきや未然の防止をもち、将来の男女関係や人権意識についての認識を高めることが目的。
338	八王子市 市民活動推進部 男女共同参画課	戻る	デートDVについて理解し、どのようにしたら防止できるのかを啓発する事で若年層へのDV・デートDVの防止に役立てる。 【29年度実績】 2校実施

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
339	八王子市 市民活動推進部 男女共同参画課	戻る	父と子で料理を作ることで、親子のコミュニケーションを図るとともに、父親の家事参加促進を図る。また、子どもには、性別にかかわらず家事に参加するきっかけ作りとする。 【29年度実績】 平成29年7月29日(土)10時～13時 「パパと一緒に楽しくつくろう！こねこね手作り煮込みハンバーグ」 参加者:20組
340	八王子市 市民活動推進部 男女共同参画課	戻る	第2次性徴期を迎える小学校中・高学年の女兒を対象とし、体の仕組み、妊娠や性被害予防のため、女性の体の仕組み(月経)について学ぶ講座。保護者も一緒に参加してもらうことで、日頃なかなか話しにくい「性」について家族で考えていただく機会・きっかけとする。 【29年度実績】 平成29年8月24日(木)14時～16時 参加者:22組
341	立川市	戻る	男女格差111位の日本-あなたは どうする? どうしたい? をテーマに高校生が意見発表します。 企画・運営:国際ソロプチミスト立川
342	武蔵野市	戻る	キャリア教育のねらいや思いを実現するために、学校は何をどう取り組んでいるのか、教育者や学校現場、地域の協力者たち、そして実際にキャリア教育を受け、これからキャリアを築いていく子供たちなどをインタビューする。
343	武蔵野市	戻る	若い男女のデートDVに焦点を当て、「デートDVとは何なのか? それはなぜだめなのか、なぜDVをするのか、されてしまうのか、逃げられないのか」を考えて、そうではない対等な関係とは何なのかを学ぶ。大学生活の早い時期に相互を尊重することを学ぶ講座を、地域と大学の連携事業として、継続して行う。
344	武蔵野市	戻る	武蔵野市男女平等の推進に関する条例の基本理念や、身の回りの身近な男女平等・男女共同参画の事例に着目し、性別等にかかわらず自分らしさを大切にすることを学ぶワークブックを作成し、市内小学校に通う小学6年生に配布する。
345	東京都青梅市 市民安全部 市民活動推進課	戻る	デートDVに関する中高生向けの啓発講座を実施することにより、若年世代からデートDVの正しい知識を身に着け、自分自身や友人など身の周りで起こりうるデートDVを未然に防ぎ、被害の拡大を防ぐ。
346	昭島市	戻る	「SNS・ネットトラブルから見るデートDV」 近年、インターネットやSNSの普及に伴い、若者を取り巻く環境は大きく変わっており、その中で、SNSを使って相手を束縛したり、写った人の同意なく写真をインターネット上にばらまいたりする、悪質なデートDVが増えてきている。相手を大切にするコミュニケーションや、親や友人など周囲の人たちはどのように見守ればよいかという内容でセミナーを実施し、若い世代の参加も見られた(H29年度参加者数14人)。
347	昭島市	戻る	家庭における家事分担の視点からセミナーを開催。家族そろって参加できる内容であり、体験型のセミナーであったことが功を奏し、前年度より参加者数が増え、アンケート結果も好評であった(参加者数18人)。
348	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	①子どもワークショップ(小学生プログラム) 子どもの権利についての説明。いじめや性犯罪など危険な目にあったときの回避方法や相談することについて、ロールプレイを通して学ぶ。 ※子どもワークショップは約90分で終了し、その後、希望者は同じ教室で相談を行う。 ②大人ワークショップ CAPの説明。子どもを性犯罪等から守るための大人の役割・対応の方法について学ぶ。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
349	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	デートDVとは何かを学び、どうすればパートナーが対等にお互いを尊重しあう関係を作っていけるのかを考える。和光大学との共催により共通教養科目「法と人権」の中でデートDV防止啓発講座を開催した。
350	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	DVの低年齢化が著しくなり、若年層の恋人同士の間で潜在化しているといわれている。自分が加害者・被害者にならないために、どうすることが「デートDV」なのかを知り、対処法を学び、相手の人権を尊重することの大切さを理解することを目的として実施する。デートDVの具体例を紹介し、被害者にならないための対処法等について講話をおこなう。また、デートDVに関するロールプレイ(生徒参加型の寸劇)をおこなう。
351	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	①子どもワークショップ(小学生プログラム) 子どもの権利についての説明。いじめや性犯罪など危険な目にあったときの回避方法や相談することについて、ロールプレイを通して学ぶ。 ※子どもワークショップは約90分で終了し、その後、希望者は同じ教室で相談を行う。 ②大人ワークショップ CAPの説明。子どもを性犯罪等から守るための大人の役割・対応の方法について学ぶ。
352	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	デートDVとは何かを学び、どうすればパートナーが対等にお互いを尊重しあう関係を作っていけるのかを考える。和光大学との共催により共通教養科目「法と人権」の中でデートDV防止啓発講座を開催する。
353	町田市市民協働推進課男女平等推進センター	戻る	DVの低年齢化が著しくなり、若年層の恋人同士の間で潜在化しているといわれている。自分が加害者・被害者にならないために、どうすることが「デートDV」なのかを知り、対処法を学び、相手の人権を尊重することの大切さを理解することを目的として実施する。デートDVの具体例を紹介し、被害者にならないための対処法等について講話をおこなう。また、デートDVに関するロールプレイ(生徒参加型の寸劇)をおこなう。
354	小平市	戻る	男女がともに尊重し合える「男女共同参画社会」を目指す男女共同参画推進講座として、市内にある津田塾大学の健康教育授業を、小平市の「デートDV防止啓発講座」として開催する。 参加者の感想としては、思っていた以上にDVが身近なものだと認識し、身近な相談窓口の増設を望む意見が多かった。
355	小平市	戻る	男女がともに尊重し合える「男女共同参画社会」を目指す男女共同参画推進講座として、市内中学校の中学3年生に、「デートDV防止啓発講座」を開催する。参加者の感想としては、初めて聞いたが説明が詳しくて分かりやすかった、相手ができたら気をつけたいと思ったという意見が多かった。
356	東京都日野市男女平等課	戻る	DV予防教育の視点から、市内中学生を対象にデートDV(交際相手からの暴力)予防のために、中学校へ講師を派遣し出前講座を行う予定【参考】30年度から実施予定 2校
357	東村山市民部市民相談・交流課	戻る	デートDVの未然防止・早期発見のためには、若年層へ向けた啓発が重要であるとの考えから、学校教育の場において、デートDVについて正しく理解する機会を作るため、平成28年度から市内高校においてデートDV出張講座を開催している。
358	国分寺市民生活部人権平和課	戻る	【平成29・30年度実施】デートDV防止啓発のためのリーフレットを市内都立高校1年生全員に配布。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
359	国分寺市市民生活部人権平和課	戻る	【平成29年度実施】相手に配慮しながら自分の意見が言えるようになること(アサーション)、嫌なことを言われても他の人に八つ当たりしないようにすること、嫌なことは嫌と言えること、自分で対応できないようなことがあったら大人に相談すること等を、人形や紙芝居を使って子どもたちに語りかけた。 開催日:平成29年8月9日(水)
360	国分寺市市民生活部人権平和課	戻る	【平成30年度実施】児童館職員を対象として、若年層デートDV防止講座を開催。 開催日:平成30年10月22日(月)
361	福生市 生活環境部 協働推進課	戻る	毎年、市で行われる成人式において、新成人へ男女共同参画の啓発用チラシを配布。 内容は、「男性も女性も、意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会」を説明したもの。裏面は、デートDVについての説明を記載。 同時に、東京都作成のデートDVのカードも配布。 これから社会人となる方も多いため啓発する良い機会であり、今後も継続していく予定。
362	福生市 生活環境部 協働推進課	戻る	小学5年生及び中学1年生を対象に、男女共同参画の意識づくりを図ることを目的として、男女共同参画啓発用ガイドブック「あなたもわたしも輝いて…」を作成し、配布を行った。各500部作成。
363	東大和市 市民部 地域振興課	戻る	お父さんとお子さんが一緒に参加することにより、家庭での家事参加へのきっかけとしてもらい、料理を通じて、男女共同参画の大切さに気づき、親子の絆がますます強くなるような講座とする。
364	東久留米市男女平等推進センター ターフィフティ ²	戻る	DV防止週間に合わせ、市役所庁舎内でデートDV問題の啓発資料の展示、チラシの配布、男女平等推進センター所蔵の関連図書展示を行った。
365	東久留米市男女平等推進センター ターフィフティ ²	戻る	暴力から身を守る情報と「Wen-Do」※の実技を交え、自分の持っている力を実感する講座を開催。 ※「Wen-Do」とは、女性への暴力被害を減らすために1972年にカナダで誕生した女性のための自己防衛プログラム。
366	東久留米市男女平等推進センター ターフィフティ ²	戻る	進学や就職などで新生活をスタートする男性に向けて、心身の元気を保つ食生活について学ぶ講座。 市内レストランオーナーを講師に迎え、参加者に実際に料理を作ってもらい、知識だけでなく料理のスキル向上も図る。
367	東久留米市男女平等推進センター ターフィフティ ²	戻る	自由学園最高学部の子生を対象にした出前講座。 「一人ひとりの未来像と男女共同参画～自分の生き方、働き方、未来を考える」をテーマに講座を開催。
368	東久留米市男女平等推進センター ターフィフティ ²	戻る	東久留米市の男女共同参画情報誌「ときめき」においてJKビジネス問題等の啓発漫画(内閣府男女共同参画局提供)を掲載。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
369	武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター	戻る	LGBT(性的少数者)を取り巻く現状や課題の多様性について考える写真展。 平成29年12月1日(金)～12月10日(木)・緑が丘ふれあいセンター 平成29年12月11日(月)～12月15日(金)・イオンモール 平成29年12月18日(月)～12月28日(木)・武蔵村山市役所1階ロビー
370	武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター	戻る	父親と子どもが自立出来るよう、日々のご飯作りに役立つ和食の基本料理を学び、母親の社会参加支援の一環とする。 平成29年6月18日(日)
371	武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター	戻る	皆で協力し合いながら、ご飯作りの基礎を学ぶことで、男子の生活自立への1歩を促すとともに、料理を通じて食の大切さを学ぶ。 平成29年7月23日(日)
372	武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター	戻る	国際女性デーと同時にパネル展も開催し、男女共同参画と「女性が自分らしく生きられる社会」の実現の重要性を啓発する。カフェ形式で男性、女性とも本音で語る場づくりをし、「ジェンダー」意識を高めることを目的とする。 平成30年3月10日(土)
373	多摩市くらしと文化部平和・人権課平和・人権・男女平等参画担当	戻る	男女平等参画に関する理解を深め、女と男の平等参画を推進する条例を周知するため、小学校5年生から中学校3年生を対象として、デートDVの防止や性的指向・性自認に関する知識の啓発等を目的としたパンフレットを制作する。完成したパンフレットは、市内小中学校に配布予定。
374	西東京市男女平等推進センター	戻る	①父親と子どもを対象に、地域で活躍するパパ団体によるバルーンアート講習と絵本の読み聞かせを実施。 ②父親とともに料理を実施することを通して、性別役割分担意識から脱却するための意識啓発を行う。
375	神奈川県 福祉子どもみらい局 人権男女共同参画課	戻る	就職前の若い世代が、男女共同参画の視点を踏まえて自身の働き方、生き方について考え、自分らしい豊かな人生をデザインする力を育成する「ライフキャリア教育」を推進するため、大学への講師派遣や大学生向け啓発用視聴覚教材の作成、高校における出前講座、ライフキャリアを考える授業等のための冊子(高校1年生用リーフレット80,000部、高校2年生用ライフキャリア啓発冊子80,000部、指導者用冊子3,000部、ロールモデル事例集85,000部、大学生用啓発冊子5,000部)の作成・配付を行っている。
376	神奈川県 福祉子どもみらい局 人権男女共同参画課	戻る	子どもの頃から、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、男女共同参画・人権尊重の意識や仕事と家族的責任を担える能力を育成していくため、小学5年生を対象に、男女共同参画教育啓発参考資料「こんな子いるよね」30,400部を作成し、県内の小学校に配布している。
377	神奈川県 福祉子どもみらい局 人権男女共同参画課	戻る	「自分を大切にすること、相手を思いやることの大切さ」を啓発することにより、DVを未然に防止するため、中学生2年生を対象としたデートDV予防啓発冊子「Bemyself」を82,000部作成し、県内の全中学校に配布している。
378	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	人権の尊重及び固定的な性別役割分担意識の解消等に向けて、メディアが発信する情報を男女共同参画の観点から読み解き、評価する能力の向上を図るための講座。実施を希望する学校に対し、講師を派遣して出前講座を行う。 メディアが多様に広がり気軽に情報を集められる現代社会において、メディアリテラシーについての基礎知識を学び、男女共同参画の視点から情報を主体的に読み解く能力を養い、情報や性別に関わらず、各自が個性を発揮する社会について考えるための講義やワークショップを実施している。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
379	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	「デートDV」について若年層に防止啓発することにより、DVの防止を図ることを目的として、深刻なイメージであるDVというテーマについて、どこにでもありそうな恋人同士の会話等を題材に、グループワーク等により参加しながら、自分自身や友人のデートDVの防止について学ぶデートDV防止啓発講座を実施している。平成29年度は4回実施(参加者 計908人)。30年度は4回実施予定。
380	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	高校生向けデートDV予防啓発冊子「超カンタン デートDVの基礎知識」を90,000部作成し、県内の高校1年生全員等に配布し、デートDVの予防啓発を図っている。
381	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	高校生が男女共同参画について理解を深め、今後の活動等に活かしてもらうことを目的として、教職員、高校生向けに、男女共同参画について効率よく学ぶことができるような教材(パワーポイント資料)を配布している。
382	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	県内女子中学生、高校生の理系志望(理工系進学・就労、研究職技術職系進学・就労)を促進・支援するため、県内の中学校、高等学校等において出前講座を実施し、特に理工系のキャリア形成に関する意識啓発や将来の研究者、技術者等の育成につなげる。
383	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	戻る	男士学生を対象に、男女共同参画社会でのキャリアデザインを考えるきっかけとなるよう、ロールモデル講演会を実施する。
384	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課	戻る	子育て初心者の男性を対象とした「かながわパパ応援ウェブサイト『パパノミカタ』(かながわ版父子手帳)」において、育児等の基礎知識や夫婦・親子のコミュニケーションのヒントなどの情報発信を行い、男性の家事・育児参画の推進を図る。 平成29年度には、サイトに掲載している知識やノウハウの実践や、父親同士のつながりづくりを目的に、「父親育児支援講座」及び「父親育児参画フォーラム」を開催した。
385	横須賀市 人権・男女共同参画課	戻る	・中学生を対象に、社会全体の男女共同参画について学ぶ機会をつくることを目的として平成26年度に作成。その後3か年に渡り配布している(27、28年、29年度配布)。 ・平成30年度に上記冊子の内容を改定し、4か年分を作成し配布予定(30～33年度)。
386	横須賀市 人権・男女共同参画課	戻る	男性の男女共同参画を目的として父親と子どもの料理教室を開催することで、男性が積極的に子育てや家事に参加するきっかけづくりを行い、男女共同参画についての意識啓発を進める。
387	平塚市 人権・男女共同参画課	戻る	10代のうちに「デートDVの定義」「自分の意識の振り返り」「DVが起こる原因」等を学び、生徒自身がデートDVの加害者・被害者とならないこと、デートDVの問題を抱えた友人のサポートができることを狙いとし、若い世代から意識を育てることで社会からDVを根絶することを目的とした、市内の中学校、高等学校で実施するデートDV防止講座。 どこにでもありそうな恋人同士の会話を題材として深刻なイメージであるDVというテーマについて参加しながら学ぶ。
388	茅ヶ崎市 文化生涯学習部 男女共同参画課	戻る	ワーク・ライフ・バランス(家庭・仕事・地域参加・趣味の充実)が重要視されている今日において、講座に参加したことにより、男性の家庭参加と地域参加に繋げる。また、子どもの頃から男女共同参画の意識を高めると共に、食育の大切さを知り、父子で楽しく協力しながら実習する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
389	茅ヶ崎市 文化生涯学習部 男女共同参画課	戻る	参加体験型ワークショップ(70分) デートDVとは何か、予防のためにできることはどんなことか、デートDVを発見した際の対応方法について考える。 文教大学 国際学部講義の中の70分間を使って、ワークショップを行う。 対象は、講義受講者及び任意の参加希望者とする。
390	厚木市	戻る	市内小学4年生を対象に、男女共同参画啓発冊子を作成し、家庭に持ち帰り保護者ととも男女共同参画について考えてもらうことを目的として配布している。
391	厚木市	戻る	男性の積極的な家事への参画を促進するため、男性保護者を対象に料理教室を開催し、男性保護者が家事を行うきっかけとなるよう、簡単に作れる料理を紹介する。
392	大和市 文化スポーツ部 国際・男女共同参画課	戻る	夫婦等の間だけではなく若い恋人同士の間でも起こる「デートDV」について市内高等学校で学ぶ機会を提供することにより、10代のうちからDVの問題を認識し、将来的にDVという社会問題の減少に導くことを目的にデートDV防止セミナーを実施している。 実施に当たっては、市内高等学校に希望調査を行い、受入が決定した高等学校に対して、デートDV防止関係の団体に事業への講師を派遣を市が依頼している。平成29年度は1回実施(参加者 314人)。
393	榎山山クリーニング	戻る	平成30年3月3日(土)実施 普段、家事をする機会が少ない男性にアイロンがけをきっかけに家事に興味をもってもらい、妻がいないときでも積極的に家事に参加し、妻の家事負担を軽減することが目的
394	横浜市子ども青少年局企画調整課	戻る	身近な地域で父親育児支援の取組を支援することにより、父親育児の機運を高め、父親同士の仲間づくりを支援するとともに、参加者の地域のつながりづくりのきっかけとすることを目的とし、地域ケアプラザや親と子のつどいの広場、地域子育て支援拠点など地域の身近な施設を対象に、実施を希望する施設において、父親育児支援講座の開催支援を行います。講座は夫婦のパートナーシップや子育てのノウハウなどを学ぶ内容で、乳幼児の父親やブレパパを対象としています。 参加者の満足度が高い講座であり、「また参加したい」、「父親同士の関わりができて嬉しい」、「積極的に育児に関わってほしい」といった感想をいただいています。
395	横浜市子ども青少年局企画調整課	戻る	父親の心得や積極的に育児を楽しむパパたちの姿を、子育て中のパパやこれから父親になる人に伝え、パパの子育てを楽しみ、父親自身の人生が豊かなものになるようにするための啓発冊子として発行しています。
396	横浜市子ども青少年局企画調整課	戻る	父親の子育ての機運を高めることを目的に、平成22年度に構築し運営を開始した、子育てパパ応援ウェブサイト「ヨコハマダディ」において、市内の各地域で開催されるパパ向け講座やイベントの情報・取材レポートや父親が子育てを楽しむために有益な情報などを集約し、一体的に発信しています。
397	横浜市子ども青少年局企画調整課	戻る	夫婦が子育て期のワーク・ライフ・バランスをデザインすることを目的に、夫婦のパートナーシップやワーク・ライフ・バランス、仕事と家事・育児の両立生活シミュレーション等、子どもと一緒に生活をより充実したものとするための冊子を発行しています。
398	横浜市子ども青少年局企画調整課	戻る	将来の子育て世代となる学生や未婚者に向けて、自身の働き方や生き方について考える機会を提供し、希望するライフスタイルの実現を支援することを目的として、結婚や妊娠・出産・子育てや仕事との両立等に関する冊子を発行しています。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
399	横浜市教育委員会事務局指導部指導企画課	戻る	各学校における横浜市のキャリア教育「自分づくり教育」の推進に資するため、実施にあたってのポイントや事例を多く掲載し、全校へ配付。(毎年配付)ポイントや事例は、小中高等学校、特別支援学校 4校種(29年度は、小中の2校種)の教諭で組織された事例集作成委員会にて検討し、作成している。
400	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	カナダで開発された女性のための自己防衛プログラムWEN-DOをもとに、2時間のワークショップの中で、女性が自分の力を実感し、最小限の力で暴力から身を護るための方法を具体的に学ぶセミナー。
401	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	若者がデートDVを身近な問題と捉え、互いを尊重し合った異性関係を築くための一助となるようなワークショップを、各校への出前形式で提供する。連携先のNPO法人スタッフが、依頼のあった中学・高校・大学等に出向き、デートDVに関するワークショップを提供する。
402	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・春・夏に年間2コース開催(説明会および本講座2時間×11回)。 ・定員20名の連続講座。 ・内容は自己紹介、ヨガ、女性の身体ケア、呼吸と発声、アサーティブネス、心に効く料理、先輩の体験談、最低限知っておきたい労働法、相談機関紹介、女性相談の紹介、履歴書の書き方、適職チェック、目標を語る交流会、など。専門講師数名を迎え、職員がファシリテーターとして伴走。 ・講義を聴くだけでなく、グループワークを多用する参加型講座。 ・若年無業女性が支援につながる入口の受け皿として運営。 ・修了後は希望者にメルマガ登録を行い、フォローアップとして社会参加体験の情報等を配信。
403	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・当協会と協働事業の経験がある地域のNPO、小規模事業所などが受入れ先となって機会を提供、ボランティアとして講座修了生を受け入れ。 ・内容は子ども向けイベントや地域のアートイベントのサポート、きものリサイクルに関する作業、地場野菜の販売サポート、調査事務体験など。 ・地域のあたたかな人々の中で見守られ、人や社会への信頼感を獲得・回復するのに役立っている。
404	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・ガールズ講座の終わりに就労体験プログラムを紹介し、体験希望者を募集、履歴書、志望レポートを受けとり、面接を経て受入れ。 ・ステップ1として定員8名、10回。ソーシャルスキルトレーニングとカフェ現場体験を組み合わせた内容。 ・ステップ2として定員4名、20回。カフェで調理や接客、広報の補助を体験。(実習手当付) <p>※「めぐカフェ」は男女共同参画センター横浜南 1階、席数20席。火・水・木・金の11:30～16:00営業。地場野菜を使ったスープランチ等を販売。カフェコーディネーター、カフェアルバイト常駐。</p>
405	(公財)横浜市男女共同参画推進協会	戻る	防災・セルフケア・人間関係などの問題解決行動を支援する無料スマートフォンアプリケーションの開発と普及活動。販促カード配布や、公共施設、大学、駅構内などへのポスター掲示、大学での広報協力依頼等を行った。
406	川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	戻る	学校現場におけるキャリア教育の支援の一環として1年半に1冊のペースで発行。川崎で働く様々な業種の職業人に協力いただき、仕事内容、仕事の魅力、人生の転機、これからの夢など「働くこと」についてのお話をまとめた冊子となっている。vol.3では、11名の職業人を紹介。利用例としては、①職業講話の講師を依頼したいとき、②職業を理解したり、キャリアの多様さについて学習したいとき、③働き手へのインタビューや職場見学・体験など実施受け入れを依頼したいとき、などにご活用していただいている。
407	川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	戻る	市内の中高生の職場体験、ジョブシャドウイングの受け入れを年間を通じて実施。これまでは、子育て支援NPOの運営する子育てほっとサロンのサポート体験や産直野菜の販売体験、パープルリボンの展示物作成など事業の体験したり、男女共同参画センターの事業について学習したり、今やこれからの職場環境・働き手の多様な事例紹介などを通じて働くということを考えたり、男女共同参画社会の意義や重要性などを理解してもらう時間を設けている。
408	川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	戻る	平成18年度より、毎年、大学生を対象に現場実践型研修として受け入れている。29年度は「男女共同参画の視点からの防災」、「DV、デートDV予防啓発」、「女性活躍の推進」の3つのテーマについて、それぞれ学生がチームに分かれて、テーマごとに係る業務、イベントの補助、取材活動、記事作成・編集業務などを体験してもらった。実施後は男女共同参画への理解が深まり、自身のキャリア形成について改めて考える機会となっていることがうかがえた。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
409	川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	戻る	小中学校・PTA・教職員・教育機関の要望を受け、随時、出前のセミナーを開催。主なテーマは、(親子講座)親子コミュニケーション講座、(人権学習)デートDV・ハラスメントの予防、(キャリア支援)家事・育児・介護と男女の働き方講座、(キャリア支援)理工系分野の働き手に学ぶ進路応援講座、(キャリア支援)いまどきの働き方・就活に関する講座などで、テーマに合った講師を選定し派遣している(川崎市男女共同参画センターの職員が講師の場合は無料)。
410	川崎市、川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	戻る	「川崎市DV防止・被害者支援基本計画」の基本目標Ⅳ「DVを許さない社会づくりの推進」における施策目標11「DVに関する理解を深めるための普及啓発や教育」の施策28「デートDV予防対策の実施」に基づき、DVに対する正しい理解を図るための教育や啓発を行うことを目的として、市内の大学、専門学校等に在学する学生等(以下「大学生等」という。)及び高等学校生を対象としたデートDV予防啓発プログラムをワークショップ形式で開催している。なお、大学生等は市民文化局人権・男女共同参画室が担当し、高等学校生は川崎市男女共同参画センター(人権オンブズパーソンとの共催)が担当している。
411	川崎市	戻る	市内小学3年生を対象とし、性別にとらわれずに“自分らしく生きることが大切であること”を伝えることを目的に男女平等啓発冊子「自分らしくかがやく」及び教員用「自分らしくかがやく～活用の手引き～」を作成、配布している。
412	相模原市	戻る	毎年度、男女平等教育の推進のための啓発冊子を作成し、市内公立小学校5年生に配布するもの。
413	相模原市	戻る	デートDVに係る正しい知識の習得、予防啓発、相談窓口の周知を目的として、市内にある中学校と高校に通う中学3年生と高校1年生を対象に啓発カードの配布を実施する。
414	相模原市	戻る	男女の固定的な役割分業意識にとらわれることなく、夫婦が対等に家事や育児を担うことを目的とした啓発冊子を作成・配布するもの。
415	相模原市	戻る	次代を担う子どもたちが、個性と能力を発揮し健やかに育つためには、子どもの頃から、人権や男女共同参画について知り、考えを深め、自分らしくいきいきと生きることができると社会をめざすことが大切である。その推進に資することを目的として、市内小中学校児童・生徒及び教職員、保護者を対象に「人権・男女共同参画」についての啓発事業を行うもの。
416	長岡市	戻る	これから就職し社会に出る学生に対して、仕事も家庭生活も充実した生活を送るために、結婚・出産・育児など今後のライフイベントを意識した職業選択や、学生の今から考え準備することの大切さについて学ぶセミナーを開催することで、受講した学生が自身の今後についてイメージし、これからの人生設計について考える契機としてもらう。
417	長岡市	戻る	若年層に向けたDVに関する意識啓発をすることを目的として、相談員が定住自立圏内の中・高校、高専、大学、専門学校等に出向き、生徒等を対象に、デートDV(交際中に発生するDV)の講演を行う。DVDの視聴、パワーポイントを使用した説明、市作成の啓発パンフレット配布等を行っている。
418	三条市地域経営課	戻る	中・高校生を対象に、デートDVとは何かを理解してもらい、男女の対等な関係性や相手を思いやる大切さをセミナーの中で伝えることにより、デートDVの防止を図る。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
419	十日町市健康づくり推進課	戻る	市内高校の生徒・保護者に対し、性や性感染症の正しい知識普及を図る。 望まない妊娠を避ける方法、命の大切さを教えるとともに自分を大切にすることを指導する。 平成29年度は2校に対して実施し、「大切な人との関係をつくるには」「いのちの大切さ」などについて扱った。
420	新潟県福祉保健部児童家庭課	戻る	デートDVを許さない社会づくりを推進するため、県内の高等学校、大学、専修・専門学校等の学生及び教職員・保護者を対象にデートDV防止に関する授業、講演会、講座、イベント等をNPO法人に委託し実施。
421	柏崎市総合企画部人権啓発・男女共同参画室	戻る	高校生を対象に、デートDV講座を通して、デートDVに関する正しい知識の理解と、お互いの人権を大切に暴力を容認しない意識を醸成し、男女の対等な関係に関して理解を深める。
422	新発田市健康推進課	戻る	父親の積極的な育児参加を促すため「父子手帳」を作成し、市町村の窓口において、妊娠届を提出した方に母子手帳とあわせて配布する。(平成30年度実施予定) (主な掲載内容) ・妊娠・出産、子どもの発育や関わり方に関すること ・子育てに役立つ各種相談窓口等の参考情報 ・子どもへのメッセージ記入欄や写真貼付ページ、育児体験談等
423	新発田市人権啓発課	戻る	男性保護者と子どもが一緒に料理をすることにより、性別による固定的な役割分担意識を解消することを図り、男性の家事・育児等への参画を進めるきっかけづくりの場を提供する。 平成29年7月29日実施
424	五泉市子ども課	戻る	・生と性に関する思春期教室 中学校3年生を対象に実施。性に関する正しい情報や知識を習得することにより、男女の違いを認識するとともに、生命の尊さを学び、自己肯定感を高めるために、中学校クラス単位で講話を行う。
425	五泉市子ども課	戻る	・にこにこマタニティー・セミナー 父親が育児に関心を持ち、理解を深め、育児に参加するようセミナーを開催する。 1 講話「父親であることは楽しい！」～仕事も育児も楽しむパパ～ 2 沐浴演習 3 妊婦体験(夜間開催なので、夫婦での参加を勧める) 4 ワークライフバランスについて
426	上越市	戻る	○デートDV防止のための啓発 【出前講座の実施】 ・市内の学校からの申込みに基づき、市からデートDV防止に関する講座の講師を派遣する。 【デートDV防止啓発ポケットリーフレットの配布】 ・市内の学校を対象に、デートDVの防止を啓発するポケットリーフレットを配布する。
427	阿賀野市健康推進課 子育て世代包括支援センター	戻る	卒業を控え、進学や就職と将来へ向けての一步を踏み出す時期に、結婚・妊娠・出産を見据えて今後の自分の人生の方向性を考えてもらうための保健師、助産師による講話を行う。
428	阿賀野市健康推進課 子育て世代包括支援センター	戻る	夫婦で妊娠・出産に必要な知識を身につけ、夫が育児参加できるよう、体験型の教室を実施する。平成30年度は夫を対象に離乳食作りなどを実施予定

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
429	阿賀野市健康推進課 子育て世代包括支援センター	戻る	沐浴が自宅で実施できるようになるために、妊婦とその家族を対象に教室を実施する。
430	阿賀野市健康推進課 子育て世代包括支援センター	戻る	・市内中学2年生に授業1限を使い、「性に関する正しい知識を身につけ、望まない妊娠をしないさせない、自分を大切にできる、ひとりで悩まず相談することができる」を目的に講義を実施する。 ・デートDVに関する内容のDVD
431	聖籠町	戻る	平成29年1月25日に小学生とお父さんのお菓子づくり教室を開催。 町の男女共同参画事業として、男性の家事への参画促進を目的として、(公財)新潟県女性財団と共催したもの。 バレンタインデーにお母さんへ送るお菓子づくりに挑戦した。
432	聖籠町	戻る	H30年度実施予定事業。 こども園において、日常生活の中で男女平等、事件尊重について子供の理解を促す。
433	聖籠町	戻る	H30年度実施予定事業。 小・中学校での道徳の授業において、男女平等意識に基づいた人権教育を行う。
434	弥彦村	戻る	村内在住の夫婦を対象に、男女の固定的な役割意識を解消するために夫婦で実践できることを学ぶワークショップを行った。 男性の家事への参画を促しよりよい家庭を築くためのきっかけ作り、夫婦が互いを尊重するための学びの場を提供した。(新潟県女性財団との共催)
435	新潟市市民生活部男女共同参画課	戻る	デートDVとは、未婚の若い男女間に起こるDVのことであり、デートDV防止セミナーは、加害者にも被害者にもならないよう、ロールプレイなどを通して正しい知識を伝えることを目的として開催している。 ・内容 ①デートDVとは(力と支配、愛と束縛の混同、SEXと性的暴力の混同) ②なぜ起きるのか(知識がない、暴力の容認、愛と束縛の混同等) ③防止のためにどんなことができるのか (デートDVを知る、上手なコミュニケーション、友人に相談されたら、相談機関の紹介等)
436	新潟市教育委員会学校支援課	戻る	男女平等教育学習資料として、小学校3年生用「らしさってなあに」、小学校6年生用「自分らしく」、中学校2年生用「ひとりひとりが活躍できる社会をめざして」を作成し、市立小学校、中学校中等教育学校、特別支援学校にデータで配付した。各教科、道徳、特別活動等の時間をはじめ、教育活動全体を通して、「個人の尊厳」「両性の平等」「男女の理解と協力」等の資料として活用を進めている。
437	新潟市市民生活部男女共同参画推進センター「アルザにいがた」	戻る	学生フォーラムカフェ 『リアル「仕事と結婚」～本当の「リア充」って？～#社会に出たら#仕事#恋愛#結婚#ワーク・ライフ・バランスってなんだ?』 これから就職活動を始める学生に、講師やゲストスピーカーから社会人の仕事や恋愛、結婚のリアルな話を聞き、将来のワーク・ライフ・バランスについて考える。
438	新潟市市民生活部男女共同参画課	戻る	新潟大学との包括連携協定に基づき、新潟市の行政についての講義(全15コマ)を市職員が担当。そのうちの1コマでキャリアデザインやワーク・ライフ・バランス、市の男女共同参画施策についての講義を行う。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
439	富山県	戻る	県内の大学・短期大学・専門学校へ出向き、現在社会の状況(就業構造や雇用環境・家族構成の変化等)を踏まえ、将来のキャリア形成や働き方、男性の家事・育児参画等について学ぶ講座やワークショップを開催。
440	富山県	戻る	若年層に対するDV予防啓発に加え、将来DVの被害者や加害者になることを未然に防止するため、県内の中学2年生及び高校2年生にデートDV防止啓発用リーフレットを配布する。
441	富山県	戻る	大規模農業経営体を中心に、若手の女性農業従事者が増えつつある。共通の話題や目標を持つ者同士のネットワーク化を図るとともに、それぞれの農業経営の更なる発展に役立てるため、毎回テーマを定めて年2回程度研修会、交流会を開催。
442	富山県教育委員会	戻る	高校生に富山で働き子育てする良さや自らの生き方に関する副教材を活用するとともに、地域で活躍する方からの講話や妊娠出産に関する特別授業、赤ちゃんふれあい体験を実施することにより、ライフプラン教育の普及・充実を図る。
443	富山県教育委員会	戻る	・富山のよさを知り、自らの進路や生き方への理解を深めながらライフプランについて考えることを目的に、ライフプラン教育用冊子を作成して配布するとともに、乳幼児とふれ合ったり、保護者から出産の喜びや日々の関わり等の話を聞いたりすることで、子育てへの意識を高める「乳幼児ふれあい体験」を実施している。
444	(公財) 富山県女性財団	戻る	小学生が理科実験等を通して身近な科学現象に興味関心をもつと共に、さまざまな仕事を知ることで、男女共同参画の視点から幅広い職業観、人生観を身に付け、将来への夢と希望をもつことができるようにするセミナーを実施した。 また、サンフォルテ見学や図書室資料を活用したキャリア教育に役立つメニューを提供する「サンフォルテ探検隊」を実施する。
445	(公財) 富山県女性財団	戻る	若いうちから、DVの加害者及び被害者となることを防止する観点から、小中学校や高校等へ出向き、NPOの方々と協働・連携して、ワークショップを実施している。
446	(公財) 富山県女性財団	戻る	若者を指導する立場の教職員等を対象に、DV・デートDV予防のための講座を行った。 具体的な事例も交えながらの講座であり、今後の生徒指導に活かしていただける内容である。
447	富山市男女参画・市民協働課	戻る	男女共同参画社会実現に向けた意識づくりのため、市内中学生を対象に作文を募集し、優秀作品を広く紹介することにより、市民の理解を深め積極的な男女共同参画の推進を図る。テーマは、「男女平等についての私の意見」「性別にとらわれず自分らしく生きる」などで作文タイトルは応募者の自由としている。市内各中学校に募集要項を配布し、最優秀作品1点、優秀作品4点、佳作10点を選考する。
448	富山市男女参画・市民協働課	戻る	固定的な性別役割分担意識の改革と価値観の転換を図るための意識啓発は、男女共同参画社会の実現に不可欠である。 小学生の頃から、男女平等意識を育むことや保護者向けに啓発を行うことが重要であることから、4年生以上を対象に啓発冊子を作成し発行する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
449	富山市男女共同参画推進センター	戻る	富山市内にある学校等と連携し男女共同参画に関する啓発講座を開催する。 ・大学では、学生に向けてキャリア形成支援、DVに関する講座、小中学校では、保護者、教職員に向けて主にDVに関する講座を開催している。
450	高岡市男女平等推進センター、高岡市デートDV等予防啓発チーム	戻る	市内の各中学校でデートDV等予防啓発講座を実施し、暴力に頼らない問題解決について考える場を提供することでDVの未然防止を図る。 【内容】 いい関係をつくろう～アイ(わたし)メッセージを伝えよう～ 暴力について知ろう／自分も相手も大切にしたい関係をつくろう／アイメッセージを使おう
451	高岡市男女平等推進センター	戻る	「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、市内の高校1年生にリーフレットを配布し、デートDVに対する理解や相手を尊重する人間関係づくりの大切さ、相談窓口について周知・啓発を行う。
452	高岡市男女平等推進センター	戻る	AV出演強要・JKビジネス等被害防止月間(4月)に、市内の高校にチラシ及びポスターを配布し、学生及び教職員への注意喚起及び意識啓発を図る。
453	小矢部市男女共同参画推進員連絡会	戻る	男女共同参画あったか川柳は平成25年度から始めた事業であり、夏休み期間に各小学校、中学校を通して募集している。また、優秀作品は男女共同参画市民のつどいにおいて表彰することとしている。募集に際しては応募用紙に「男女共同参画」の意味を記載するほか、小矢部市男女共同参画都市宣言を掲載し、広くPRしている。小さな頃から男女共同参画に触れることは大切であり、学校の協力もあり、応募は300以上寄せられている。
454	石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課	戻る	高校生に身近な教職員(高等学校等の人権教育担当職員、保健・養護教諭等)に対し、DV等についての知識や相談窓口についての説明を行う。
455	石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課	戻る	若年層を対象に、DVを未然に防止するため、尊重しあう関係について考えるセミナーを開催する。DVや交際相手からの暴力について、外部講師や職員が高校・大学等に出向き、生徒等に対しセミナーを実施する。
456	石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課	戻る	高校生など若年層が興味を持ち、受け入れられやすい啓発を行うため、交際相手からの暴力について、マンガを用いるなどの工夫を凝らした啓発冊子を作成し、県内の高校等に配布するほか、DV予防啓発セミナーなどでも活用することで、若年層のDVIに対する理解を促進し、DVの未然防止を推進する。
457	石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課	戻る	○大学におけるワーグンヨツフ 目的： 固定的役割分担意識にとらわれない生き方の必要性について気付きを促し、男女共同参画の理解の促進を図る。 ①対象： 大学生・短大生等 ②内容： 県内の男女共同参画の状況説明 ・男女共同参画社会について ・デートDVの予防啓発 先輩社会人の体験談 ・男女共同参画課職員 ・自分らしい生き方の実践者
458	石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課	戻る	○男女共同参画啓発副読本の作成・配布 学校における男女共同参画教育及び児童の家庭における意識啓発を行う。 各小学校においては「児童に親しみやすい内容、形式であった。」や「家族や自分を振り返り、それぞれの役割や努力すべきこと等、自分らしい生き方を考える機会となることが期待できる。」等、効果が見られた。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
459	金沢市人権女性政策推進課	戻る	思春期世代がDV・デートDVに関する正しい知識と理解を深めることを目的としたリーフレットと、万が一トラブルに出会ったときの相談窓口を記載したカードを市内中学2年生を対象に配布している。
460	金沢市人権女性政策推進課	戻る	大学生によるデートDV実態調査に基づき啓発冊子を作成し、大学生等への配布によりDV被害防止への周知啓発を行う。
461	金沢市人権女性政策推進課	戻る	市内5大学と連携し、それぞれの学内での働き方に関する意識調査や学生による先進企業の取材などを通して、具体的で多様な女性活躍理想像を可視化した「かなざわスタイル」のリーフレット、HPを作成し、広く発信することにより、本市の女性活躍の加速化を図る。
462	七尾市総務課人権男女共同参画室	戻る	【概要】男女共同参画に関する作品を募集し優秀作品の表彰を行う ・「4コマまんが」 ・「川柳」
463	かほく市市民部子育て支援課	戻る	【イクメン推進事業】 子育て真っ最中のパパ向けにすぐ取り組める子育て講座を開催し、家庭でママを支援する。
464	白山市市民生活部男女共同参画室	戻る	市内中学校(H29年度は1校)において男女共同参画に係る意識調査を実施。啓発資料を配布し、男女共同参画に関するアンケートに回答してもらい、中学生の男女共同参画に対する意識の現状を把握するとともに、その意識の高揚を図った。 ※H30年度は2～3校で実施予定。
465	福井県総合政策部ふるさと県民局女性活躍推進課	戻る	内容 ・性別にこだわらず、自分らしさを大切にすること ・性別で役割を決めないこと ・家事は家族が協力して行うこと ・性別にとらわれずに仕事選びをすること ・メディアからの情報を主体的に判断すること ・家庭の仕事分担を調べるワークシート ・おうちの方へのメッセージ 成果 家庭科の授業などで使用し、男女共同参画に対する理解が進んだと高い評価を得ている。
466	福井県総合政策部ふるさと県民局女性活躍推進課	戻る	内容 ・性別にとらわれずに進路選択をすること ・女性リーダーのすすめ ・ワーク・ライフ・バランス ・夫婦二人で協力して子育てをすること ・デートDVとは ・女性の地域参加のすすめ ・男女共同参画に関する年表 ・相談機関紹介 成果 家庭科や現代社会の授業、およびホームルームで使用し、男女共同参画に対する理解が進んだと高い評価を得ている。
467	福井県総合政策部ふるさと県民局女性活躍推進課	戻る	内容 事前に家庭の仕事の分担について調査し、本時で自分のこれまでの行動を振り返ったり友達の意見を聞いたりする中で、家族で協力することの大切さを学ぶ。 成果 家庭の仕事が誰かに偏ってはいけないことや、家庭の仕事は家族が協力して行う大切さなどを学び、これからの家庭生活に生かそうとする姿勢が身についた。
468	福井県生活学習館（委託先：公益財団法人ふくい女性財団）	戻る	次代を担う中学生が、職業に存在する固定的性別役割分担意識を無意識のうちに肯定し、職業選択の幅を自ら狭めてしまうことのないよう、先輩職業人を招いて経験談を聞くことで、自己の希望や能力にあった職業を自由にかつ主体的に選択することの大切さを学ぶ機会を提供する。 具体的には、男性が多い職業に就いている女性(警察官、消防士、自動車整備士等)、女性が多い職業に就いている男性(保育士、看護師等)のうち年齢の近い先輩を学校に招き、それぞれに体験を発表してもらったうえで、生徒の様々な質問にも答えていただくことにより、生徒の進路選択の一助とするもの。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
469	福井県生活学習館 (委託先:公益財団法人ふくい女性財団)	戻る	若者の理工系離れが課題となっている中、科学技術分野で研究職や技術職として活躍する女性の増加に向け、進路選択に直面する女子高校生が、理工系分野に進学した場合の職業の選択肢やその後の人生設計などを具体的にイメージできるとともに、性別に捉われずに進路を選択したりキャリアを形成したりできるよう、理工系分野の様々な職業、職種で活躍しているロールモデルから、直接経験談を聞いたりアドバイスをもらったりする機会を提供する。
470	福井県生活学習館 (委託先:公益財団法人ふくい女性財団)	戻る	若い夫婦や今後結婚を考えるカップルが、互いに協力して仕事と家庭の調和を実現することができるよう、長時間労働を前提とした従来の働き方の見直しや、父親の子育て・家事への参加などの必要性を理解していただくとともに、お互いのキャリア形成やライフイベントなども盛り込んだ人生設計や財産形成を計画するための知識を身に付けられるセミナーを開催する。
471	福井県生活学習館 (委託先:公益財団法人ふくい女性財団)	戻る	子育て中の夫婦が、互いを尊重しながら協力して家事・育児を行い、良好な家庭を築くことができるよう、家事や育児に役立つ情報を提供するとともに、同世代の子どもを持つ参加者同士が悩みや苦労を情報交換することで前向きな考え方を得られる機会ともなるようなセミナーを開催する。なお、子どもを同伴してのセミナーとし、両親での参加を基本とする。
472	特定非営利活動法人アントレセンター	戻る	毎月1回「起業家の息吹」というセミナーを開催。起業経験者を中心に講師として招き、これから起業したい、起業に興味がある人を対象に、勉強会を開催。 ビジネスを立ち上げるために必要な事業計画作成スキルを高めるために、ビジネスプラン作成講座を年4回開催。 中学、高校生向け、起業家講座を実施。 ビジネスプラン、構想を発表しあうことを通じて交流を深める会を年4回～5回開催。 これらを開催する為に、情報の発信、SNS、ホームページ(YALOSSA)など。 ビジネスプランコンテストの実施。これまで1千人以上のプラン支援。実際に起業に繋がる実績も多数。 改善点は認知度の向上。
473	越前町 町内全小中学校・地域	戻る	・男女共同参画のまちづくりの推進にあたり、次代を担う小・中学生を対象に男女共同参画講座を実施することで、子どもたちが男女平等や人権についての意識を深め、お互いを思いやることの大切さを認識するとともに、一人ひとりの可能性や能力を生かす男女共同参画社会について学ぶ機会を提供する(学校編)。 ・男女共同参画宣言都市越前町～認め合い男女の心をつなぐまち～に向けて気づきの機会を提供し、地域や家庭など身近なところから実践につなげ、いきいきと魅力ある地域づくりや団体づくりをめざす(地域編)。
474	勝山市男女共同ネットワーク	戻る	日時:平成30年2月3日(土)10:00～12:00 場所:勝山市教育会館 福井県の新しいお米「いちほまれ」を使用して、全員で1本の長い巻き寿司をつくる、という内容の講座を開催した。特に小学生の子どもをもつ父母の参加を募り、参加者は全部で29名であった。
475	勝山市福祉・児童課(地域子育て支援センター)	戻る	勝山市地域子育て支援センターは、地域子育て支援の拠点として、子育て中の悩みや育児ストレスの解消・友だちづくりの場などを目的とした様々な事業を進めている。 特に父親の育児参加促進を目的とした、父親を対象とした育児講座や、父子が参加しやすい行事を検討設定し、父親の利用促進を図った。 父親参加者数66名(H29)
476	勝山市ジオパークまちづくり課	戻る	これからまちづくりに参加していく若者グループや地域で活動する女性グループ等まちづくりに取り組みたい市民団体や市民グループを対象に、地域資源の活用しながら実施する幅広い事業に対して補助金を交付する。補助対象経費の100%(上限10万円) 助成事業の公開審査会や報告会においては、多くの女性も参加することから、市内でまちづくりに参画する女性の活躍を知り、交流できる場ともなっている。
477	高浜町三松センター(住民生活課)	戻る	食生活改善推進員が講師を務め、町内在住の男性を対象に、野菜を使ったおつまみや食事のバランスを考えたメニューの調理実習を行い、食に対する興味や関心を高めてもらうことを目的に実施。1日に350gの野菜を食べる事や、3食に野菜を食べる事を周知するために、野菜を使った献立を「簡単に、おいしく」をモットーに献立検討を行っている。
478	福井県敦賀市企画政策部市民協働課	戻る	保育士、幼稚園、小中高教諭を対象にデートDV防止講座「デートDV予防啓発に関する取組～教育現場に必要なことは～」を実施した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
479	福井県敦賀市企画政策部市民協働課	戻る	デートDV被害防止のポスターを作成し、市内中学校及び高校に配布した。
480	福井県敦賀市企画政策部市民協働課	戻る	デートDV被害防止啓発マンガを購入し、市内中学校及び高校に配布した。
481	福井市 女性活躍促進課	戻る	市内の高校、短大、大学の3つのライフステージに合わせ、実施校の卒業生を数名、講師として招いた座談会を実施した。実施後のアンケートでは、90%以上の生徒が「自身の人生設計を立てることや、福井で家庭を持ちながら働くことに関心が持てた」と回答しており、今後の女性の活躍に向けて効果を得ることができた。 【地域女性活躍推進交付金対象事業】
482	福井市 女性活躍促進課	戻る	女子学生が、グループワークで自身のキャリアプランや福井で働く魅力等を主体的に考えることのできる場を提供する。また、グループワークで出た意見や考えを基に、『「結婚や出産、子育てを含めた福井で働く価値」の見える化及びブランド化が可能な体験型のライフデザインツール』を作成し、今後各高校での活用を図ることで、女子学生におけるキャリアプランの形成や、福井での就労、結婚、子育て意識の向上を図る。 【地域女性活躍推進交付金対象事業】
483	南越前町 総務課	戻る	次世代を担う中学生が、職業に存在する固定的性別役割分担意識によって職業選択の幅を狭めてしまうことのないよう、先輩社会人を招いて経験談を聞くことで、自己の希望や能力にあった職業を自由にかつ主体的に選択することの大切さを学ぶ機会を提供する。具体的には、男性が多い職業に就いている女性(警察官、消防士等)や、女性が多い職業に就いている男性(保育士、看護師等)の中から年齢の近い先輩を学校に招き、それぞれ体験発表と質疑応答の時間を設け、生徒の進路選択の一助とするもの。
484	越前市男女共同参画センター	戻る	参加する子ども自身が、性暴力や性犯罪の加害者もしくは被害者(特に女性)にならないために、また望まない妊娠や性感染症にかからないために、性に対する正しい知識を得て、「いのち」の大切さを理解することができる。
485	越前市男女共同参画センター	戻る	様々な差別やいじめ、虐待、体罰、LGBTなど『人権』という一見難しいテーマについて、子どもでも分かり易いパネルシアターや腹話術で楽しく学ぶことができる。
486	越前市男女共同参画センター	戻る	センターで作成した「子どもジェンダーのびのびカルタ」を使いながら、男女がお互い支えあい、責任を分かち合いながら、一人ひとりの持つ個性と能力が発揮できる男女共同参画社会について学ぶ。
487	越前市男女共同参画センター	戻る	買い物は、家庭的自立を学ぶとともに、お金と言葉のやり取りをすることで、金銭感覚とコミュニケーション力を身につけることができる素晴らしい生きた教材である。本講座では、アドバイザー手作りの布製のグッズを利用して、お金と品物のやりとりをし、計画的に買い物をする疑似体験ができる。
488	越前市男女共同参画センター	戻る	「今まで包丁を握ったことが無い、料理をしたくても出来ない、したことが無いお父さんでも絶対にできて、絶対に美味しい」をコンセプトとした料理教室の実施。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
489	越前市男女共同参画センター	戻る	参加者がお互いに子育ての体験を話し合いながら、子どもを伸ばす声のかけ方(コーチング)や、母性と父性の役割について学ぶ。
490	越前市男女共同参画センター	戻る	最近では自宅に急須が無く、お茶はペットボトルに入れて売っている物だと思っている子どもが多い。そこで、子どもの頃から、お茶はお婆ちゃんやお母さんが入れるものと言う概念を無くし、性別に関係なく家事に取り組める土台を作るため、地元の味真野茶を使って、本当の日本茶の入れ方と美味しさを体験する。
491	越前市男女共同参画センター	戻る	まだ言語でのコミュニケーションを取れない乳幼児と保護者が、お互いの存在をしっかりと感じられる「ベビーマッサージ」や「リトミック」を体験する。その場の体験だけでなく、家でも出来る方法も学ぶ。親子が繋がる事によって得られる気持ちのゆとりや心と体の癒しを体験し、参加者同士の交流も図れ、お父さんの育児参加も促す効果がある。
492	越前市男女共同参画センター	戻る	知っているようで実は知らなかった防災について、クイズ形式の楽しく解りやすい方法で学習する。
493	越前市男女共同参画センター	戻る	子どもの頃から、自分の身の回りを綺麗にし整理整頓できるように、掃除と片付けのコツを学ぶ。また、掃除や片付けをすることによって、自分の気持ちもどのように変化するかも体験できる。
494	越前市男女共同参画センター	戻る	親から絵本などの読み聞かせをしてもらうことは、乳児や幼児の成長にどのように作用し、どういった影響があるのかを学ぶ。また、実際に読み聞かせをしながら、年代によってどのような本を選んだらよいかなどといった参加者からの疑問に答える。
495	坂井市 まちづくり推進課女性活躍推進室	戻る	将来を担う子どもたちに市内の仕事体験をもらうことで、働くことの大切さや納税・消費といった社会のしくみを理解し、加えて郷土愛や男女共同参画・女性活躍意識の醸成を図る。
496	坂井市 まちづくり推進課女性活躍推進室	戻る	中学生が乳児を抱っこしたり、身の回りの世話をしたりするなどの触れ合いを通して、男女が社会の対等なパートナーとして共に家事・育児に参画する意識の醸成を図る。また、未婚・晩婚化による少子化対策として、出産や育児に対する関心を高め、結婚して子どもを産み育てることの大切さに気付くきっかけをつくる。
497	山梨県立男女共同参画推進センター・びゅあ総合	戻る	山梨大学男女共同参画室協力のもと、将来、理系への進学、就職を希望する県内在住の女子中高生を対象とした事業。平成25年より毎年1回開催。山梨大学の指導者(教授、准教授、講師、院生)による「基調講演」、各学科学生による専門分野の魅力アピールする「プレゼンテーション」、理系進学への悩みや疑問を語り合う「座談会」を行う。
498	山梨県立男女共同参画推進センター・びゅあ総合	戻る	・山梨県総合教育センターと連携し、小・中・高・特別支援学校の教職員が授業や学校生活において、男女共同参画を適切に指導するための研修を、講演会・座談会・ワークショップなどの様々な形態を通して行う。平成30年度は8月開催予定。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
499	山梨県立男女共同参画推進センター・びゅあ富士	戻る	男女共同参画意識の向上を図るため、将来を担う子どもたちに、料理を作ることを通して、小さな達成感や自信を積み重ねながら、食の知識や技術の取得、協力し合うこと、命の大切さ、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切なチカラを身につけるために、子どもだけの料理教室を開催する。(平成30年度2回予定)
500	北杜市男女共同参画推進委員会	戻る	お家族がお互いに協力し合い、心身ともに健康で安心して楽しく暮らせる家庭づくりを目的に、料理教室をH29年度に開催した。栄養士を講師にむかえ、屋外で、飯ごう・土鍋・アルミナベなどでの炊飯、ホイル焼きといった料理を行った。
501	北杜市男女共同参画推進委員会	戻る	家事は「家の事」、家族みんなで取り組むものとの考え方にに基づき、家事シェアワークシートを中学2年生に配布し、家庭内の家事分担に関する啓蒙活動を実施した(H29年度)。ワークシートを用いて、①家の中でどんな家事があり、現在誰が行っているかを把握、②家族で話し合い、夏休みを利用し家事分担を実施、③実施後の家事分担状況を整理し①と比較し振り返りを行った。
502	北杜市福祉部ほくとっこ元気課	戻る	高校の家庭科担当教諭と連携し、社会全般の食生活の課題を通じ、生徒の現在の食生活の振り返りや調理の機会を増やすよう、市の管理栄養士が中心となり食生活改善推進員の協力を得ながら、授業の一部で実施。(平成29年度～)
503	北杜市福祉部ほくとっこ元気課	戻る	中学生は、近い将来妊娠、出産、育児という親としての役割を控えており、母性、父性をはぐくんでいかなければならない大切な時期である。そのため、通常の教育学習過程に加えて、外部講師や保健師による専門性の高い講演、乳児とのふれあい体験などを実施し、命の大切さを学ぶ。また、生徒とその保護者が一緒に講演を聴くことにより、こどもの悩みや考えを共有できる場とする。
504	長野県県民文化部人権・男女共同参画課	戻る	固定的な性別役割分担意識の解消を図り、女性の職業生活における活躍を推進するため、経済団体や教育機関等と連携しながら若年層が啓発媒体の作成や活用に関わることで効果的な啓発となるよう、学生による女性ロールモデルを紹介する啓発媒体の作成を行う。 平成28年度に、学生が長野県女性活躍推進会議の構成団体やその所属企業・団体で活躍している女性等取材し、ロールモデルとなる女性を紹介する映像媒体、パンフレットを作成し、県ホームページ掲載、企業や大学、市町村等への配布、研修や講座、啓発イベント等での活用により啓発を行う予定。
505	長野県男女共同参画センター	戻る	若者へのデートDV防止啓発のために、依頼のあった高校等へ専門の講師を派遣し、講座を開催する。 平成27年度は11校で実施、平成28年度は7校で実施予定。 実施校における反応は大変好評で、翌年度も引き続き依頼されるが、予算上の制約、講師の確保の問題があり、全ての要望には応えられていない。
506	長野県男女共同参画センター	戻る	思春期におけるデートDV防止と性の大切さについて人権・健康面から子供も保護者も正しい知識を身につけ、また保護者が子供と関わるコミュニケーションのスキルをアップするための講座を実施した。 中学校から要望を募り、依頼のあった中学校2校に講師を派遣した。 参加者からは好評を得たが、保護者が多数参加できる機会を確保することが難しかった。また、今後要望が増えた場合、予算及び講師の確保が課題となる。
507	長野県男女共同参画センター	戻る	高校学校内でデートDVの相談に対応している教員向けに被害者である高校生のエンパワメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図り、また予防啓発の必要性について学ぶ支援をするために講師を派遣し研修を実施する。
508	長野県男女共同参画センター	戻る	男女が共に「働くこと」「社会責任を果たすこと」の意識醸成に向けて、若年層に早い段階から効果的に働きかけることにより、就職、結婚、子育て等のライフイベントを見通した人生設計を支援し、若年層の社会参加を促進することを目的に要望のあった高校に講師を派遣する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
509	長野県岡谷市企画課男女共同参画担当	戻る	育児世代の父親が、楽しく、肩肘張らずに育児参加していくための講座や母親の育児負担の軽減と父親の育児参加を促進するため、簡単な食事を作りながら、父親どうし・母親どうしで情報交換ができる講座を行うとともに、職員が育児に関するアドバイスを行う。
510	長野県伊那市企画部企画政策課人権男女共同参画係	戻る	男女共同参画社会をめざす伊那市民のつどい「妻がゴキゲン！夫の心得5か条」（仮称）を開催し、男性の家事、育児参加を推進する。
511	長野県駒ヶ根市総務課人権・男女共同推進室	戻る	男性の家事育児への参画促進のためのイベントを予定している。
512	長野県茅野市教育委員会生涯学習部生涯学習課生涯学習係	戻る	男性の子育て参加促すため、お父さんと子どもと一緒に踊ることで、スキンシップを通して愛情を実感し、親子の絆を深める。
513	長野県南牧村住民課保健・衛生係	戻る	男性向けの料理教室の開催
514	長野県箕輪町企画振興課若者・女性活躍推進係	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で応援ママの休日プロジェクト事業（イクメン、カジメンの養成講座、ママ向けセミナーの開催） ・イクメンの輪整備 ・イクメン手帳の作成
515	長野県男女共同参画センター	戻る	大学生を対象に、暴力被害から自らを護る方法について学ぶ講座を開催する。
516	長野県男女共同参画センター	戻る	お父さん向けのお子さんとの遊び方を学ぶ実践セミナーを開催する。
517	長野県男女共同参画センター	戻る	男性の家事参画促進の講座を予定している。
518	岐阜県女性の活躍推進課	戻る	<p>男女共同参画への意識啓発のため、リーフレットの作成・配布を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本のジェンダーギャップについて ○働く場における男女共同参画の状況 ○家庭内における男女共同参画の状況 ○様々な分野における男女共同参画の状況 ○デートDV <p>について解説した資料</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
519	岐阜県女性の活躍推進課	戻る	社会に出る前のステージにいる学生等を対象に男女共同参画の意義、現実社会における男女の立場・地位観等について啓発を行い、男女共同参画の視点をふまえたバランス感覚を持つ人材を育成する。また、学生等が就職、結婚、出産、子育てなど、将来のライフステージにおいて自ら選択し、実践できる知識を醸成する。
520	羽島市企画部市民協働課	戻る	男女共同参画への意識啓発のため、リーフレットの作成・配布を実施した。 内容は、①家庭での役割を考えよう②テレビから感じることを考えよう③自分の進路を考えようという3つの観点から「男女共同参画」について考えるもので、最新データを活用しながら作成をしたもの。
521	岐阜県可児市人づくり課	戻る	平成22年に行った「可児市女子と男子に関するアンケート調査」や男女共同参画白書等の資料を掲載しながら、男女共同参画の現状を紹介。また「ワーク」として、身の周りの状況や自分の考えを見つめ直すための、いくつかの問いを用意している。 また、日本国内外の男女共同参画の動きや用語の解説、図書館からのおすすめ本の紹介や男女共同参画に関するホームページの紹介を行っている。現在、公民の授業で活用いただけており、平成28年度は内容の見直し業務を行っている。
522	岐阜市 市民参画部 男女共生・生きがい推進課	戻る	これからの社会を築いていく中学生を対象に、性別にかかわらず一人ひとりが個性と能力を発揮できる社会を考える一助として、男女共同参画の啓発誌をわかりやすく作成し、市内中学校へ配布している。対象は中学校の1年生及び教職員。教職員向けに啓発誌の趣旨を説明した「手引き」も作成し、SHRや授業で活用していただけるようにしている。平成30年度に内容を大幅にリニューアル予定。
523	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	日本における男女格差の実際、女性のみならず男性にとっても「男女共同参画社会の実現」が重要であることを語り、グループディスカッションを行うことでより具体的にデートDVに関する知識を学生へ向けて啓発することができた。
524	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	日本における男女格差の実際、女性のみならず男性にとっても「男女共同参画社会の実現」が重要であることを語り、グループディスカッションを取り入れ具体的にデートDVに関する知識を学生へ向けて啓発する。
525	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	女性参政権行使70年にあたり、さらに選挙権を18歳からへ引き下げられた年であるため、女性の議員の必要性について自由に語り合える機会の提供を行う。
526	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	日本における男女格差の実際、女性のみならず男性にとっても「男女共同参画社会の実現」が重要であることを語り、グループディスカッションを行うことでより具体的にデートDVに関する知識を学生へ向けて啓発することができた。
527	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	日本国憲法施行70周年にあたる年であるため、弁護士による憲法についてのレクチャーと憲法の中の「両性の平等」「子どもと教育」「貧困格差」「平和」「言論の自由」について、自由に語り合える機会の提供を行う
528	岐阜県岐阜市 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 岐阜市女性センター	戻る	性について誰にも相談できず悩んでいる大人は男女ともに多い。望まない妊娠、性感染症を予防するために早い時期から性知識を提供する必要がある。親の心の準備ができていれば、子どもにとって必要な時に、きちんと伝えられる。「性」に向き合うことは「命」に向き合うこと。お互いを大切にする男女共同参画社会を目指す今、親が性について学ぶ。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
529	瑞穂市役所企画部総合政策課	戻る	内閣府が主唱する「男女共同参画週間」に合わせ、市内の社会人と学生がワールド・カフェ形式で自分らしい働き方や、キャリアビジョン等について話し合う場を提供する啓発事業。平成28年11月には、このような若年層に対する意識啓発を継続的に行うことを目的として、朝日大学との協定を締結している。
530	高山市市民活動部協働推進課	戻る	新社会人となった若年者にワーク・ライフ・バランスに関する正しい知識と理解を深めるため、チラシを作成し、市内企業の新就職者が参加する「新就職者歓迎のつどい」時に配布。 配布数：平成29年度 160部、平成30年度 180部
531	高山市市民活動部協働推進課	戻る	女性活躍推進のための男性の家庭生活への参画促進をテーマに、家族・親子のコミュニケーションについて学び、より良い家族関係を築くことで、家庭内における男女共同参画を実現するための行動を引き出す契機となる講演会を実施。 テーマ：「家族の心理学～夫・父親として何をすべきか～」 講師：柿澤一氏(かきざわ ひとし)氏(家族カウンセリング研究所) 参加者：65名 効果：今後も同様の講演会を行うべきと答えた割合 91.6%
532	高山市市民活動部協働推進課	戻る	子育て世代の男性の家庭生活への参画を促進する具体的な内容の講座を開催。 内容： ・第1回「絵本の読み聞かせの達人 杉山三四郎 絵本ライブ～お父さんに伝授 絵本の読み聞かせの極意～」 講師：杉山 三四郎 氏(絵本と童話の店 おおきな木) ・参加者数 112人(43家族) ・第2回「プロから学ぶアイロンがけ講座～妻の気持ちを知ることから始めよう 家事分担のコツ～」 講師：前島 斉 氏(まえじまクリーニング)、職員 ・参加者数 12人 ・第3回「夫婦コミュニケーション講座(全2回)」 講師：平野 晃人 氏(心理カウンセラー、学習塾マイポート) ・参加者数 1回：20人、2回：14人 ・第4回「毎日1分からはじめる「片づけ」講座」 講師：片野 あきこ 氏(リラリラスタイル) ・参加者数 55人(内男性11人)
533	多治見市環境文化部くらし人権課	戻る	LGBTについての理解を深めるための資料を作成し、平成30年1月に開催した多治見市成人式にて配布した。
534	多治見市環境文化部くらし人権課	戻る	平成29年度に人権推進校に指定されていた多治見市立共栄小学校にて、子どもの権利セミナー「性別って2つだけ? ～いろんな性別がいっぱい!!～」を開催した。一般社団法人ELLY代表理事の山口颯一氏を講師に迎え、身近な話題や講師自身の経験など、子どもたちの関心を引くような切り口から、性的少数者への理解を深める講演を実施した。
535	瑞浪市生活安全課	戻る	若い世代からドメスティック・バイオレンス(DV)に関する知識と理解を深め、将来DVの被害者また、加害者にならないよう意識啓発を図るためにリーフレット「ずっとハッピーなふたりであるために…デートDV、なぜなに本(ブック)」を作成し、市内高等学校(3校)、短期大学(1校)、大学(1校)および新成人に配布を行った。
536	郡上市	戻る	平成22年度より、郡上市男女共同参画推進会議(市民委員)が主体となり、男女共同参画推進を目的に毎年開催している。平成29年度は「大男子会」をテーマに掲げ、小さい子どもを持つお父さんたちのトークショー、内閣府が推進している「おとう飯」の試食や応募作品の紹介、交流会を実施した。大人とともに幼児から小学生の子どもも多く参加があり、おとう飯を堪能した。小さな子どもからお父さんお母さん、年配の方の参加もあり、幅広く交流できた。
537	北方町総務課	戻る	男性の家事・育児等に参加する社会に実現に向けて、子育て世代の男性の料理への参加促進を促すために、親子で行う料理教室を開催する。
538	静岡県くらし・環境部県民生活局男女共同参画課	戻る	若い世代のカップルに起こる「デートDV」について、現在も、また将来においても加害者及び被害者にさせないことを目的とし、県内で活躍する講師により実施している。平成29年度は、県内の高校・大学・専門学校19校(参加者3,168名)にて実施し、多くの学校から好評を得た。平成28年度は、同19校で実施している。今年度は、学校全体での開催が少なく、学年単位での開催が多いことから、全体的に受講者数が減少している。平成30年度は20校で開催予定。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
539	磐田市自治市民部地域づくり応援課	戻る	市内の小中学校3校にて、「SWOSの会」を講師として男女共同参画推進に関する特別授業を実施した。特別授業の中で、市職員とSWOSの会メンバーによる寸劇が行われた。
540	磐田市子ども部子育て支援課	戻る	これから初めてパパママになる夫婦を対象とし、夫婦のコミュニケーションについての講話を主とした教室で、年2回開催。
541	磐田市子ども部子育て支援課	戻る	1～3歳の子どもを育てる両親とその子を対象とし、パパの育児体験談の講話と歯磨きなどの体験を取り入れた講座で、年1回開催。
542	沼津市	戻る	職業講話は、第4次沼津市男女共同参画基本計画の重点取組領域である「教育」において、男女共同参画推進の具体的な取組みの一つとして実施している。 将来、社会を担う子どもたちが、男女の平等意識や人権を尊重する大切さを学ぶとともに、性別にかかわらず一人ひとりが、その個性と能力を伸ばし、将来の夢や進路について、幅広く選択する学習の機会を提供することで、男女共同参画意識を浸透させることを目的とし、市内の小・中学校の依頼に応じ、市が講師を派遣する制度である。 講師は、女性消防士や男性看護師などの公務員の他、「沼津市男女共同参画推進事業所」として認定された事業所の従業員が務めている。
543	沼津市	戻る	本事業は、第4次沼津市男女共同参画基本計画の重要取組領域である「家庭」において、男女共同参画推進の具体的な取組みの一つとして実施している。 市内在住又は在勤の家庭を持つ男性とその家族を対象に、育児や家事に取り組むきっかけ作りや固定的な性別役割意識の解消を図ることを目的とした体験型の講座を開催し、男性の男女共同参画意識の醸成を図るとともに、男性の主体的な家庭参画を促進するものである。
544	富士宮市 市民交流課 女性が輝くまちづくり推進室	戻る	現在子育て中の保護者への男女共同参画理解促進を目的とし、生命の誕生に関する知識、すばらしさを伝えるセミナーを男女共同参画センターにて実施する。講師は男女共同参画に関する講演を多く開催される県内の人材(NPO法人代表)等へ依頼をした。
545	富士宮市 市民交流課 女性が輝くまちづくり推進室(男女共同参画センター)	戻る	孤立しがちな育児中の母親に、交流、情報交換の場を提供することを目的とし、託児ボランティアに子どもを預け、運動や簡単な料理などを行うことを通じてリフレッシュを行う講座を男女共同参画センターにて実施する。講座の内容は、気功体操、料理教室、ストレッチ、軽体操などを開催する。講師は市内で体操等活動している団体や、管理栄養士などへ依頼している。講座は参加者をグループに分け、積極的に交流、情報交換が行うよう時間を設けている。今後継続して集客の工夫等が必要と思われる。
546	富士宮市 市民交流課 女性が輝くまちづくり推進室(男女共同参画センター)	戻る	男性の積極的な育児、家事への参画を促すことを目的とし、講師を招き、父親が新生児へベビーマッサージを行うことにより、子どもとのスキンシップを図る講座を行う。母親へ対してはリフレッシュを目的とした体操、ストレッチなどを行う。例年男女共同参画センターにおいて単独開催をしていたが、平成29年度も前年に引き続き市内NPO法人により開催される育児向けイベントに共催として参加し、ブースを設け実施した。今後継続して集客の工夫等が必要と思われる。
547	富士宮市 市民交流課 女性が輝くまちづくり推進室	戻る	中学校の授業の中で、DVIに対する正しい知識を身に付け、自身が加害者・被害者とならないことを目的とし、また、被害者へのサポート方法、相談機関、性に関する正しい知識の習得も併せて解説を行う。DV支援を目的とした活動を行うNPO法人より講師を招き講話を行う。平成29年度は市内3中学校において講座。文字数を極力減らし、心理描写等を上手に伝えたイラストを多用したPPT資料により、中学生にもわかりやすい内容となっており、また学校の先生によるロールプレイを行い、生徒の反応は概ね良い。資料として、静岡県監修のDVIに関するパンフレットを使用し、生徒に配布した。講座後に実施したアンケート設問について、今後工夫等が必要と思われる。
548	富士宮市 市民交流課 女性が輝くまちづくり推進室	戻る	小学校の授業の中で、将来の職業選択についてジェンダーにとらわれず幅広い選択を行うことを目的とし、男性に多いとされている職業についている女性もしくは女性に多いとされている職業に就く男性を講師として講話を行う。平成29年度は市内5小学校において、女性消防士、男性看護師、女性大工職人を講師として、現在の職に就いた経緯、現在の仕事の様子など講話を実施し、市民交流課職員により、性別にとらわれない職業選択についての説明を行う。実際に仕事に従事している本人や、仕事に使う道具等に触れ、小学生の反応は概ね良い。男女共同参画についての説明部分に、小学生にもわかりやすい工夫が必要と思われる。また、今後他業種講師による講話も検討してゆく。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
549	島田市産業観光部商工課	戻る	市内在住の男性が育児休業を連続して5日間以上取得すると、男性労働者とその労働者を雇用している市内事業者にも、それぞれ最大10万円の奨励金を交付する。(男性労働者には島田市の金券にて交付する。) 平成27年度4月より制度開始。同年度実績無し。 平成28年度、申請4件。 平成29年度、申請10件。
550	島田市産業観光部商工課	戻る	島田市、ハローワーク島田共催。 働きたい女性のための再就職応援セミナーを年3回開催。 第1回 これから働きたいお母さん向け育勉セミナー。 第2回 みんなでいけば怖くない♪ハローワーク見学ツアー 第3回 実践編:お母さんの就活対策
551	静岡県富士市多文化・男女共同参画課	戻る	子どもたちが、職業に対して無意識に持っている性別のイメージを取り払い、視野や可能性を広げること、また、将来の夢を見つけることや夢の実現に向けて「今」を一生懸命に頑張ることをテーマにキャリア教育授業を実施。 内容としては、将来就きたい職業の発表、職業当てクイズ、ゲストの職業講話、お仕事体験、男女共同参画のアニメDVD観賞を行っている。 希望制をとっており、29年度は16校、30年度は13校で実施。
552	静岡県富士市多文化・男女共同参画課	戻る	男女が共に担う子育て支援に力を入れている市民団体と協働し、子育てスキルの向上を図ると同時に、親のネットワークづくりを推進することを目的に、事業を実施。お父さんと子どもが親子で参加しやすい心がけている。 ・29年度は、3回講座で、料理教室、鍋帽子づくり(裁縫)、洗濯物のたたみ方を実施。 ・30年度は、3回講座で、昨年度、料理教室の定員が超過したことから、夏休みの料理教室を中心に実施予定。 ④⑤遊びを通じたコミュニケーション、⑥わくわくトレーニング
553	富士市産業支援センターf-Biz	戻る	起業支援施設f-Biz eggに、子どもがリラックスしてビデオや絵本を見ることができるエリアを常設した入り口にドアがついた完全個室タイプの相談スペースを設け、乳幼児と一緒に連れてきてても周囲に気兼ねなく相談ができるようにし、育児世代のチャレンジを促している。
554	富士市産業支援センターf-Biz、富士市商工会	戻る	若年層の起業家を講師にまねいた創業セミナーを託児サービス付きで開催し、育児世代のチャレンジを促した。
555	富士市福祉部、静岡県富士自動車学校	戻る	静岡県富士自動車学校が、富士市福祉部と連携し、富士市内の生活保護受給世帯の18～20歳向けに普通自動車免許の取得費用を無償化するサービスを提供している。
556	富士市産業支援センターf-Biz、常葉大学	戻る	富士市産業支援センターf-Bizと常葉大学の経営学部、法学部と連携し、同校の学生に対して、活力ある地元企業や経営者の実態に関する知識の習得や、自身の卒業後の進路・キャリア形成の方向性を考える機会を提供した。
557	函南町生涯学習課	戻る	子育て中の父親とその子どもを対象に講師の指導により親子一緒に、そば打ち体験やパンづくり体験を行う。そば打ちの際には、参加者全員で試食も行う。体験前には、担当職員から男女共同参画について簡単な話をし、体験後には男女共同参画についてのアンケートを記入することで、意識づけをする。 父親同士の仲間づくりも狙っているが、単発の講座のため、その場での交流はあってもなかなか父親同士の仲間づくりとまではなっていないのが現状。
558	函南町子育て支援課～子育て交流センター～	戻る	子育てに役立つ子どもとの関わり方や効果的なほめ方など、就学前のお子様を持つ保護者を対象に悩みを解決できるような講座を開催する。父親の参加に限らず実施しているが、講座を通して自信がついたところでもっと積極的に育児に参加してもらえるように支援していく。また、幼少期の貴重な時間をもっともっと父親と触れ合って絆を深めてもらえるよう、講座のほか各種イベントを開催している。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
559	湖西市	戻る	性別にとらわれない、個人の能力・適性に合った進路選択・職業選択の支援を目的としたセミナー。 製造業が盛んな地域であることから、ものづくりの企業で活躍する女性社員をパネリストに迎え、ロールモデルに接する機会とする。
560	藤枝市男女共同参画課	戻る	男性の家事・育児への参加を促進するため、ベビーマッサージ・デジカメ講座・スタイ作りといった家庭で実践できる内容の講座を開催した。 【平成29年度実績】 日程 ①平成29年10月28日(土) ②平成29年11月11日(土) ③平成29年11月18日(土) 時間はいずれも10:00~12:00 内容 ①・③スキンシップで赤ちゃんと仲良くなろう(ベビーマッサージ&デジカメ講座) ②手づくりグッズで子育てを楽しもう(ミシンを使ったスタイ作り) 会場 藤枝地区交流センター
561	藤枝市男女共同参画課	戻る	性別にとらわれない職業についている先輩の体験を聞くことで、将来の夢や進路の選択を幅広く考えてもらう。 【平成29年度実績】 講師 女性消防士、女性警察官、男性看護師、男性フローリスト等 時間 1時限 45分間 進め方 ①なりたい職業の発表 ②講師の紹介、児童は講師の職業を推測 ③講師(3人)の話・仕事、志望動機、やりがいなど ④講師への質問 ⑤感想の発表
562	藤枝市男女共同参画課	戻る	身近な生活の寸劇を通して一人ひとりの人権を大切にすることや男女共同参画社会について理解して、生活に活かしてもらう。 【平成29年度実施】 講師 ファシリテーターズ藤枝 時間 1時限 50分間 進め方 寸劇と日常生活の体験が結びついて、男女共同参画や性別による固定的な役割分担意識について理解が深まる。家族間での人権尊重や男女平等の意識が育まれる。
563	吉田町	戻る	妊娠中の夫婦が安心して妊娠期を送り出産に臨めるよう、妊娠や出産に対する知識の普及や仲間づくりの機会を提供し、母性や父性に対する意識の高揚を図ることを目的としている。 内容は保健師助産師による講話、お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方等の実技を行う。 父親に対し、母親を支える父親の役割等を伝えることで、具体的な育児参加についての動機づけを行うことができ、母親は父親と一緒に教室に参加してくれたことで、2人で協力して育児に取り組むことのきっかけ作りができ、育児不安の解消につながっていると思われる。
564	吉田町	戻る	児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業について、当町においては、平成13年度から吉田町放課後児童クラブを開所し、保護者が安心して働ける体制を整備するとともに児童の健全な育成に寄与している。 放課後児童クラブの利用を希望する保護者は年々増加を続けており、保護者が仕事と子育ての両立ができるよう、平成27年度から利用対象児童を小学校第3学年までの児童から、小学校第6学年までの児童に拡大した。 平成28年度から、国において幼児教育の段階的無償化等の一環として多子世帯及びひとり親世帯等への保育料負担軽減の強化を図ることとなり、これに伴い当町においても、保育料の負担軽減について実施している。更に当町では、保育料の負担軽減だけでなく、放課後児童クラブの利用料の減免及び無償化を実施している。 平成31年度から入所基準を緩和し、より多くの児童を受け入れられる体制を整えるため、平成30年度に各小学校区で施設整備を実施している。
565	吉田町、吉田町女性団体連絡協議会	戻る	平成5年度から吉田町女性団体連絡協議会が「女性フェスティバル」を毎年開催し、地域医療や防災等あらゆる分野における、男女共同参画について講演会を開催していたが、男性や将来を担う世代の人たちの参加を促進するため、平成28年度から、名称を「よしだ未来フォーラム」に変更し、内容も見直しを行い開催している。変更後は、子育て世代の方をターゲットにした講演会を開催している。
566	吉田町、吉田町女性団体連絡協議会	戻る	吉田町は、住民の防災意識向上の一環として、減災の意識を持ち、東海地震等の災害から身を守ることができ、男女問わず、将来は次世代の地域防災リーダーとなることが期待される人材の育成を目的とし、中学生相手に、タウンウォッチングによる町内の危険箇所の発見や、非常時に利用できる簡易コンロの作成、簡易建物模型の作成による耐震補強対策の学習、救命講習等を中心とした防災講座を開催している。今年度は平成26年度に続いて2回目の開催である。 この講座の開催後、町民からは「中学生が自主的に訓練に参加するようになった」等の声があり、防災意識の向上に一定の効果があったと考えられる。
567	伊豆の国市	戻る	妊婦が安心して妊娠・出産・育児等にのぞむことができ、父親は出産・育児に関する知識を深めつつ、これから生まれてくる子どもが健やかに育つように支援することを目的としている。 【内容】 ①両親学級・・・保健師による沐浴体験、夫の妊婦体験、歯科衛生士の講話、父性についてのビデオ鑑賞 等 ②母親学級・・・医師の講話(プレママの疑問を解決)、グループワーク(お友達をつくろう)、栄養士の講話(食事の大切さを見直そう) 等
568	菊川市	戻る	幼少期における男女共同参画の意識啓発を図るため、市内の全幼稚園と全保育園、認定こども園の年長児を対象に男女共同参画に関する絵本の読み聞かせを行う。平成29年度は7月~11月にかけて対象の15園を訪問。絵本の読みみかせとペープサートによる男女共同参画の啓発を行った。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
569	菊川市	戻る	幼少期における男女共同参画の意識啓発を図るため、2年をかけて市内の全小学校を訪問し、職業講話を行う。 様々な職場で実際に活躍されている講師の方々との触れ合いを通し、「性別にとらわれないことと将来の進路選択を幅広く考えること」や、「自分らしくあることの大切さ」などを伝えている。講師は市内に勤務する男性幼稚園教諭、男性看護師、女性消防士に加え、自衛隊や社会福祉法人に協力いただいている。
570	伊豆市	戻る	概要：園児の保護者に男女共同参画について正しい知識と理解を深めてもらい、家庭生活を見直すきっかけづくりとする 【29年度実績】 平成30年2月9日(金) なかいず認定こども園(4～5歳児の年中保護者、20名) 【30年度予定】 市内保育園・幼稚園で調整中
571	伊豆市	戻る	概要：自分の命・身体を大切に、男女が互いの人格を尊重して認め合う能力が育つように、小・中学生を対象に助産師による出前講座を実施し、啓発を図る。 【29年度実績】 ①平成29年4月26日(水) 天城中学校(1年生～3年生108名) ②平成29年10月31日(火) 中伊豆中学校(2年生59名) ③平成29年11月18日(土) 中伊豆小学校(4・5年生70名、保護者32名) ④平成29年12月1日(金) 修善寺東小学校(4・5年生41名) ⑤平成29年12月6日(水) 修善寺南小学校(4年生32名) ⑥平成30年1月19日(金) 天城小学校(4年生42名) 【30年度予定】 ①平成30年10月18日(木) 中伊豆中学校(2年生49名)
572	伊豆市	戻る	概要：父親の育児や家事へのきっかけ作りのための教室 【29年度実績】 平成29年12月10日(日)10時～13時 父親料理教室(オムライス・スープ・動物ソーセージ・サラダ) 平成30年2月18日(日)10時～12時 父親料理教室(和風パスタ・サラダ・フルーツポンチ) ※父親のみ、家族での参加も可 会場：修善寺生いきプラザ 【30年度予定】 平成30年8,9,10,11月 内容：親子でできる料理・運動・工作、夫婦参加型のワークショップ4回実施予定 会場：未定
573	掛川市	戻る	近年社会問題として注目されている「モラルハラスメント」「デートDV」、実は間違った情報も多く発信されている。正しい知識を身につけて自分の身は自分で守るためのスキルを身につける。また、女性への暴力の背景にある固定的な性別役割分担や女性差別意識などを問題に、女性が持つ本来の心の力に気づくことを目的とする。 ※平成27年度実施
574	袋井市	戻る	『防災』をテーマに、男女の社会参画意識の醸成と啓発のためのセミナー(講演、分科会)を開催した。 分科会3つの内2つを親子対象にし、「日用品を使って、防災グッズ作り！～子どもも大人も自分の命は自分で守る～」と「赤ちゃんがいる家族のための防災の知恵～レッツ！バッククッキング～」を実施した。 男性が料理をするにあたっては、技術的、心理的ハードルがあると思われるが、分科会では男性(パパ)も一緒に楽しめる時間をつくることができ、意識改革を図ることができた。
575	静岡市市民局男女参画・多文化共生課	戻る	男女がお互いの「性と生」を尊重し合い、豊かな人間関係を築くことを目的とした学校出前講座を実施。 例年、小学校・中学生を対象に全11校程度実施。(平成29年度実績：小学校3校、中学校8校実施) (効果)－ (改善点)－ より幅広い世代に対して男女共同参画に関する啓発を行うため、平成27年度より小学生を対象とした出前講座を実施。小学生向けの講座をメニューに加え、積極的に広報したところ16校から申込みがあった。
576	静岡市市民局男女参画・多文化共生課	戻る	男女共同参画に関する副読本を作成し、市内中学校に配付。 平成29年度は生徒用6,500部、指導者用500部作成。 (効果)－ 中学校における男女共同参画教育を支援することができた。 (改善点)－ グラフ等を刷新、掲載記事を変更(男性の家事参画促進事業「おとう飯」についての記事を盛り込む)した。
577	静岡市女性会館	戻る	恋愛に潜むジェンダーの問題に気づき、男女の対等な関係性について学ぶ講座。 高校生対象。毎年対象高校を公募で選んでいる。 (効果)－ 以前は大学生を対象に行っていたが、更に年齢の低い高校生を対象に行うことによって、デートDVの被害を防止する効果が高い。 (改善点)－
578	静岡市女性会館	戻る	職業選択やその後の生き方に大きな影響を与える大学・専門学校等の進路選択をする前の女子高校生に、社会の多くの価値観や生き方のモデルに触れてもらい、自らの人生を考える機会を提供する。50分授業×14回の連続講座。 将来の自分のために、今の自分ができることを考えられるように導き、最終日には今後の高校生活の目的や目標を一人ひとり発表する。 (効果)－ (改善点)－

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
579	静岡市女性会館	戻る	子どもの自己肯定感を育むための、具体的なほめ方・叱り方について学ぶ。子どもへの接し方を通して、母親自身の自己肯定感について考え、母親とはこうあるべきという考えに囚われていないかを振り返る。
580	静岡市女性会館	戻る	社会人メンターを招く。学生が身近なロールモデルから経験談やアドバイスを聞き、ジェンダーに縛られずに仕事と家庭生活の両立ができる社会人になるためのヒントを得る。卒業後の仕事と生活の両立についてイメージできることを目指す。
581	静岡市女性会館	戻る	家庭における性教育の対応方法を学ぶと同時に母親自身も女性の身体の仕組みを学ぶ。
582	静岡市女性会館	戻る	男女共同参画社会をテーマにした卒業論文に取り組む学生に女性会館の利用を促すとともに、若い世代の関心を寄せる社会的な課題を把握する。大学生は卒業論文執筆にあたり、女性会館の機能を活用できる。発表会聴講はジェンダー問題に対する新たな気づきを得る。
583	浜松市男女共同参画推進事業 業務受託者 特定非営利活動法人 浜松男女共同参画協会	戻る	理系分野を目指す女子学生を支援するために、女子学生の理系への興味・関心を高める。
584	浜松市男女共同参画推進事業 業務受託者 特定非営利活動法人 浜松男女共同参画協会	戻る	若い世代が豊かな生き方、働き方を選択できるよう、ワーク・ライフ・バランスや継続就労の重要性を伝え、自己の興味や適性で将来を選択するよう支援する。
585	浜松市男女共同参画推進事業 業務受託者 特定非営利活動法人 浜松男女共同参画協会	戻る	DVやデートDVを防止するために、高校・大学・専門学校の学生を対象に出前講座を実施する。
586	浜松市男女共同参画推進事業 業務受託者 特定非営利活動法人 浜松男女共同参画協会	戻る	若い世代が性と生殖に関する正しい知識を得て、自らの行動やパートナーとの関係性を見つめ直し、妊娠、出産、育児について考えることが出来るよう支援する。
587	豊橋市市民協働推進課	戻る	「夢に向かって自分らしくチャレンジ！」と題して児童が性別に関係なく、自分らしくいきいき暮らせる社会の形成を目指して、啓発パンフレットを作成し市内全小学6年生に配布する。
588	豊橋市市民協働推進課	戻る	デートDVの啓発のため、市内の高校へ出向き、講座を開催する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
589	豊橋市市民協働推進課	戻る	自身のキャリアについて考えるワークショップを実施する。
590	豊橋市子ども未来政策課	戻る	ライフプランの啓発のため、市内の大学に出向き、講座を開催する。
591	岡崎市男女共同参画課	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 平成29年度 8月31日(木)、9月4日(月)、5日(火)午前10時～午後4時 平成30年度(予定) 8月24日(金)、27日(月)、28日(火)午前10時～午後4時 ・開催場所 岡崎市図書館交流プラザ 会議室101 ・内容 大学生や専門学校生などに、男女共同参画について学んでもらい、男女共同参画意識を広めるユースリーダーとして育成する講座
592	岡崎市男女共同参画課	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 平成29年 10月8日(日)10時00分～12時30分 ・開催場所 岡崎市図書館交流プラザ 2階 調理室 ・内容 学校給食と一緒に作って食べる時間を通して、お父さんと子どもの交流を図る。
593	岡崎市子ども部保育課総合子育て支援センター	戻る	平成30年度4月から、月に1回土曜日に、「パパのためのひろば」を実施している。1歳未満の児童を育てている父親を対象に、父親同士が情報交換したり、パパ友を作ったりする機会となるよう、必要に応じて職員が介入している。
594	岡崎市子ども部保育課総合子育て支援センター	戻る	平成29年度は2月に1回、看護師を講師に迎え、復職、再就職に向けての心構えや準備について、子どもの健康面に焦点を当てて講座を開催した。平成30年度は、10月に同様の講座を開催する予定。
595	岡崎市男女共同参画課	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 平成29年度 6月11日(日)午前10時～12時30分、午後1時30分～4時、8月26日(土)午前10時～12時30分、午後1時30分～4時 平成30年度 6月9日(土)午前10時～12時30分、午後1時30分～4時、8月25日(土)午前10時～12時30分、午後1時30分～4時(8月25日は予定) ・開催場所 岡崎市図書館交流プラザ2階 調理室 ・内容 子育て世代の男性と子どもがパン作り
596	岡崎市子ども部保育課総合子育て支援センター	戻る	第1部を未歩行の児童対象の部、第2部を独歩可能な児童対象の部とし、わらべうたで遊ぶ、音楽に合わせて身体を使って遊ぶといった活動を父子で行った。加えて、親子で撮影した写真を講座当日に持参するよう参加者に事前に連絡し、父親と一緒にフォトフレームを製作する時間を設けた。平成27年度は9月に1回開催した。平成28年度は、9月及び3月の2回開催した。平成29年度は、3月に1回開催した。平成30年度については、5月に1回開催予定である。
597	岡崎市子ども部保育課総合子育て支援センター	戻る	当センターが毎月発行している子育て情報紙「すくすく」で、父親の育児参加について取り上げた。
598	瀬戸市まちづくり協働課	戻る	将来、理系分野で活躍する女性が増え男女共同参画社会が実現することをめざし、小中学生女子生徒を対象に理系ワークショップや保護者向けセミナーを開催。理系職業選択をした女性講師のセミナーやワークショップなどを実施。参加者アンケートの結果は概ね好評。「また参加したい」との声も多くあった。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
599	瀬戸市まちづくり協働課	戻る	女性活躍・男女共同参画推進には男性の家庭参画促進が期待されることから、男性の家事技術等の取得支援を実施し、女性の就労支援及び社会進出につながることを目的に開催。 料理や整理収納技術などを学ぶ講座を実施。 参加者アンケートの結果は概ね好評。「活用していきたい」との声も多くあった。
600	瀬戸市まちづくり協働課	戻る	男性の家庭参画促進につながることを目的に、子育て中の男性を対象に家族参加型ディキャンプ教室を開催した。 市内施設を活用し、料理作りや森遊びなど実施。 参加者アンケートの結果は概ね好評。
601	瀬戸市まちづくり協働課	戻る	性別に関わらず、だれもが自分らしくいきいきと活躍している社会をイメージできる、男女共同参画をテーマとする川柳を募集。優秀作品は表彰し啓発に活用。
602	春日井市 市民生活部 男女共同参画課	戻る	デートDVに関する事例、加害者・被害者にならないために気をつけたいことや周りで被害にあっている人がいた場合の対処法、相談の窓口の紹介をまとめた、デートDV防止パンフレットを市内高校生に配布し、意識啓発を行う。
603	春日井市 市民生活部 男女共同参画課	戻る	中学生、高校生、大学生等といった若年層を対象とし、交際相手からの暴力問題について考える機会を提供する。 申込のあった学校に対し、講師の派遣を行っている。
604	豊川市人権交通防犯課	戻る	デートDVに関する普及啓発ため、市内の高校に専門家を派遣し、研修を実施。(年間2校)
605	豊川市人権交通防犯課	戻る	ジェンダーにまつわる標語を全国から募集し、「一般の部」「小学生の部」「中学生の部」それぞれ最優秀作1点を選考。入選者に記念品を贈呈するとともに、入賞作で啓発物品を作成し、講座、講演会、イベント等で配布。
606	豊川市人権交通防犯課	戻る	男女共同参画にまつわる啓発ポスター・習字を市内の小学6年生から募集し、「最優秀賞」「優秀賞」「佳作」を選考。入選者に記念品を贈呈する。
607	豊川市人権交通防犯課	戻る	1歳から2歳11か月児を子育て中の保護者が集まり、育児について様々なテーマを出し合い、話し合いながら、自分に合った育児方法を学ぶ講座。ゲームやワークショップ等を取り入れ、参加者同士の密な関わりを促し、率直かつ自由な話し合いの中で気付きを得る。
608	豊川市人権交通防犯課	戻る	男性の家事育児への参加促進のため、主に父親とその子ども(小中学生)親子12組を対象にしたお菓子づくり教室。講師は、市内の食育を推進する市民活動団体に委託。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
609	一宮市	戻る	理系学部への進学を考えている女子中高生に向けたセミナーを7月30日(土)に開催。講師は、名古屋工業大学助教ほか3名の方を招き、理系学部の現状、若手女性研究者による生活に身近な研究内容の紹介、研究者の一日紹介など、理系学部への進学を考えている女子中高生の背中を後押しする内容。女子中高生とその保護者38名が参加。
610	半田市企画部市民協働課	戻る	低年齢世代からの男女共同参画社会づくりの啓発を行うことを目的として、小中学校の児童生徒を対象に出前授業を実施している。27年度は「性別にとらわれない職業選択とは」というテーマで小学校3校で実施をした。市内で働いている女性消防士と男性看護師のインタビューをもとに作製したDVDを活用し、性別にとらわれずに、自分らしさを大切にしながら仕事を選ぶことについて学んだ。
611	刈谷市市民協働課	戻る	普段仕事で忙しい父親が、子どもとの時間を大事にするための講座。子育てに関する講義や子どもと一緒に参加できる講座を土曜日に3回開催。
612	刈谷市子育て支援課	戻る	平日お子さんと触れ合えない父親のために、毎月1回土曜日に開催。手遊びや歌などの父親向けのふれあいプログラムを行う。
613	刈谷市子育て支援課	戻る	父親と一緒にマラソンをしながら、縄跳びや迷路など様々な遊びに親子で協力して挑戦するイベント。
614	刈谷市子育て支援課	戻る	市内にある各子育て支援センター(中央・南部・北部)で年に計4回、「パパも一緒の子育て講座」というテーマで子育てに関する講座を開講している。親子のふれあい遊びや乳幼児期の子どもへの声かけ等をテーマとし、男性の育児の関心を高め、子育てへの積極的な参加を促す内容となっている。
615	豊田市(とよた男女共同参画センター、青少年センター)、豊田市科学技術教育振興会、国立大学法人名古屋工業大学男女共同参画推進センター及び同大学女子学生団体彩綾～SAYA～	戻る	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に対する性別にとらわれない進路選択やキャリアプラン、特に女性の理工系分野への進路選択について興味・関心や理解を深めるための事業。豊田市として初めての試み。 ・イベントの企画・運営を理工系女子の大学生が中心となって行った。 ・開催日時 平成28年8月11日(木・祝)午前10時～午後4時30分 ・開催場所 豊田産業文化センター内 ・内 容 <ul style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの進む未来(ワールドカフェ) 36名参加(見学者12名含む) ②リケジョに聞いてみよう質問コーナー 33名参加 ③わくわく実験 300名参加(見学者、保護者含む) ④ねえ知ってる?理工系のあんなことやこんなこと(パネル展示) ・効果等 中高生の理工系分野に向けた進路選択や将来について理解が深まった。
616	愛知県安城市市民生活部市民協働課	戻る	男女共同参画の理解を深めるために、各種データによる現状の紹介、インタビュー記事、デートDVの解説、相談窓口などを掲載した啓発パンフレットを作成し、市内中学3年生に配布。
617	西尾市 地域振興部 地域支援協働課	戻る	<p>高校生を対象とした啓発セミナーを実施予定。</p> <p>日 時:平成30年12月6日(木)</p> <p>対象者:愛知県立西尾東高等学校 全校生徒</p> <p>テーマ:LGBTについて</p> <p>講 師:特定非営利活動法人 ASTA</p>
618	蒲郡市	戻る	暴力防止、とりわけ若者の暴力防止意識啓発への取組み事業として、市内高校において若い世代の男女間で起こりうるデートDV防止のために講座を開催。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
619	蒲郡市	戻る	性の多様性を理解し、すべての生徒や教員が自分らしく学校生活を送る上で、LGBT(性的マイノリティ)についての知識を正しく学ぶことは重要であると考える。性的指向による偏見や差別をなくすために、市内高校の教員向けに講座を開催し周知理解を図った。29年度はNPO法人ASTAに講師を依頼し、LGBTの基礎知識とLGBT当事者のライフヒストリーを話していただいた。
620	蒲郡市	戻る	男女共同参画への意識向上と理解促進のため、啓発リーフレットを配付する。平成29年度は小学6年生に配布。平成30年度は中学1年生に配布予定。29年度は、仕事、家庭、地域、学校内での役割を「男の役割」「女の役割」と性別できめつけてしまわずに、「みんなの役割」として協力して助け合っているという内容。30年度は、市内で働く男性保育士や女性の電気工事士など計4名にインタビューした内容と学生へのメッセージを掲載。性別の先入観にとらわれずに、自分の道を考えていくことを促す内容。
621	蒲郡市	戻る	子どもたちの男女共同参画への意識向上と理解促進のため、市内小中学生に男女共同啓発作品を募集する。小学校5・6年生:川柳と習字の募集、中学生:川柳とポストカードの募集(中学生は平成30年度は川柳のみを募集)
622	犬山市市民部地域安全課	戻る	男女共同参画社会を担う次世代を対象に、相手を尊重しながら共に豊かな人生を送る為に、男女交際・性教育を含め、他人を思いやり、自分も大切にできる心を育てることを目的として、男女共同参画の観点から講演会形式、又はワークショップ形式で出前講座を実施する。
623	犬山市市民部地域安全課	戻る	男女共同参画をテーマにした川柳を募集し、応募された作品を広く広報することで、男女共同参画社会の啓発を図る。
624	江南市企画部市民サービス課	戻る	子ども達が男女共同参画社会を考える上でのきっかけをつくり、理解を深めていただき、かつ男女共同参画社会の普及啓発を目的にして、パンフレットを作成。市内中学校1年生の生徒を対象に配付。
625	新城市	戻る	市内の女性や若者等で創業、起業しようとする方や、起業、創業して間もない方への支援の一つとして、出品出店ができるスペースを新東名高速道路長篠設楽原PA内に「チャレンジスペース」を設け、対象者がチャレンジできる場の提供を行う。
626	東海市市民福祉部女性・子ども課	戻る	【お父さんの育児は特別じゃない！】をテーマに講座を行った。17人の参加があり、講座後のアンケートでは、講座内容について役に立つと回答した割合が8割を超えており、市民の男女共同参画に対する知識・情報が増えたと考えられる。
627	大府市青少年女性課	戻る	【「男の子なんだから」「女の子なんだから」とお子さんについていませんか】をテーマに講座を行った。34人の参加があり、講座後のアンケートでは、講座内容について役に立つと回答した割合が6割を超えており、市民の男女共同参画に対する知識・情報が増えたと考えられる。
628	知多市子ども未来部子ども若者支援課 若者女性支援室	戻る	①市民グループと協働で作成した「デートDV防止啓発パンフレット」を配布。暴力予防の推進、様々な人との正しい関係づくり、人権尊重の啓発に活用してもらっている。 ②男女共同参画社会の実現に向けて、青少年期からの意識啓発を目的とし、中学生を対象とした「男女共同参画啓発パンフレット」を作成し、配布。性別にとらわれない自分らしい生き方を考える機会として、授業等で活用してもらっている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
629	愛知県尾張旭市市民生活部市民活動課男女共同参画係	戻る	「尾張旭市男女共同参画推進条例」の解説版として作成した子ども向け男女共同参画啓発誌を、市内小学4年生を対象に配布。
630	愛知県 豊明市 市民協働課	戻る	小・中学生向けの「尾張旭市男女共同参画推進条例」の解説版となる男女共同参画啓発誌を作成し、意識啓発を行う。
631	日進市市民生活部市民協働課	戻る	市内高等学校へ通学する高校生を対象として、市内大学教授を講師にデートDVについての基礎知識、現状、解決に向けてなどを学び、思春期である高校生として相手への思いやりを学ぶ。
632	日進市市民生活部市民協働課	戻る	田原市男女共同参画推進プランⅡの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現に向けて、市民へ男女共同参画の意識を広く啓発するため毎年開催している「男女共同参画フェスティバル」の中で、市民公募で結成された劇団による男女共同参画をテーマにした演劇公演を行う。田原市では初めての事業で、劇団員募集の際は、特に若い世代の方に男女共同参画について考えてもらいたいという思いから、市内の小中学校、高校、専門学校の生徒全員にチラシを配布した。 【日時】平成30年8月26日(日) 【場所】田原文化会館 文化ホール 【公演時間】午前・午後計2回(各1時間程度)
633	日進市市民生活部市民協働課	戻る	LGBT等の男女共同参画に関する諸問題について、誰でも気軽に考えてもらえるような啓発マンガを、4コマ形式で作成した。 【配布対象】一般(小中学校・高校・専門学校・成人を中心に配布) 【作成部数】4,000部
634	日進市市民生活部市民協働課	戻る	積極的な育児参加のきっかけづくりと気軽に相談できる生き生き子育てを目的に、親子で楽しめるような遊びを体験してもらう。 【場所】子育て支援センター 【回数】年3回 【定員】15名 【講師】田原市男性保育士
635	田原市男女共同参画推進懇話会	戻る	子育て中の父親を対象に、男性が子育てに関わる重要性や楽しさを体感してもらう目的で平成20年度から継続実施。市内の大学に企画・運営を委託。夏休み期間中に1回(ペットボトルロケットの作成と発射体験)と2～3月に1回(ランチ作り)実施。
636	田原市企画部企画課	戻る	トランスジェンダーについての理解促進を目的にパンフレットを作成。平成27年度に市内の学校に通学している小中学生(5年生から中学3年生)に配布。平成28年度以降は、その年度に新たに小学校5年生になった児童に対し、継続的に配布を実施。
637	田原市健康福祉部子育て支援課	戻る	毎年、市内小中学校の内3～4校に対し、男女共同参画に関する委託事業を依頼。委託事業内容は、地域性や生徒・児童の様子を考慮し、講演会・校内アンケート・関連図書の購入など学校で企画・運営を行う。
638	NPO法人次世代健全育成サポートあひるっこ 北名古屋イクメンプロジェクト	戻る	男性の手で父親手帳を作ることで、男性目線の子育てへの思いを明文化した。父親手帳を配布する(市で母子手帳とともに配布)ことで「お父さんになる」ということへのサポートや男性の育児・家事参画を促す。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
639	イラスト募集:北名古屋市男女共同参画推進事業実行委員会 リーフレット配布:北名古屋市	戻る	毎年、市内小中学校の内3~4校に対し、男女共同参画に関する委託事業を依頼。委託事業内容は、地域性や生徒・児童の様子を考慮し、講演会・校内アンケート・関連図書の購入など学校で企画・運営を行う。
640	北名古屋市 総務部 市民活動推進課	戻る	市内の小学生を対象に、男女共同参画啓発リーフレットを作成し、市内小学校を通して小学生に配布するとともに、小学生を対象に「きたなごや男女共同参画イラスト募集」を実施。提出された全作品は、男女共同参画推進事業とらいあぐるフェスタ(主催:北名古屋市男女共同参画推進事業実行委員会)において、掲示する。
641	愛知県長久手市くらし文化部たつせがある課	戻る	市内の小学生を対象に、市内小学校を通して夏休みの課題としてお手伝いカードを配布。お手伝いをした日のイラストに色塗りをする。最後に、児童・保護者の感想を記入してもらう。 子どもの頃から家庭の中で協力、助け合うことができる機会を持ち、豊かな人間形成の一助となることを目指している。
642	設楽町企画ダム対策課	戻る	男女共同参画とは何かという基本的な理念を伝えるとともに、次代を担う子どもたちが、ジェンダーにとらわれることなく、夢と希望をもって生き生きと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざして年に一回情報紙を作成し市内全中学生に配布。
643	愛知県産業労働部労政局労働福祉課	戻る	社会人としての考え方や職場におけるコミュニケーション、ストレスマネジメント等をテーマとした若手社員の職場定着に効果が期待できる内容のセミナーを行う。
644	愛知県産業労働部労政局労働福祉課	戻る	学生が就業体験をするだけでなく、そこで働く子育て中の従業員の家庭を訪れ、家事や育児も体験することで仕事と家庭の両立について理解を深め、長期的な視野で人生設計考える機会を創出する。 ・対象:県内の学生10名 ・受入企業数:5社・5家庭
645	愛知県県民文化部男女共同参画推進課	戻る	これから就職する女子大学生等に対し、働くことの意義や働く前に知っておきたい基礎知識を紹介する啓発資材(ハンドブック・DVD)の作成、大学と連携したセミナーの開催や、就職フェアにおける講座・トークセッションの実施等、就業継続を前提としたキャリアプランや職業観の形成を支援する取組を実施している。
646	愛知県県民文化部男女共同参画推進課	戻る	製造業等理系分野に従事する女性技術者及び研究者の拡大を図るため、女子中高生が大学及び企業の研究開発施設等取材し、情報発信を行うほか、女性技術者・研究者によるパネルディスカッションなどを内容とする成果発表会を開催する。 平成29年度は、1大学×1企業を組み合わせた5コースの取材ツアーを8月に実施し、成果発表会を11月4日(土)に開催した。 平成30年度も同様の内容・時期で実施予定。
647	名古屋市	戻る	名古屋市内に在住・在勤・在学される方で構成する団体・グループが開催する講演会や研修・会合などで15人以上が参加する行事を対象に、デートDV(Domsティック・バイオレンス)、女性に対する暴力などについて相談員がワークを取り入れながら伝える講座を実施。
648	名古屋市	戻る	小学2年生に「たいせつなこと」を配布。 中学1年生に「男女平等・・・」を配布。 若年層向け(高校生・大学生)に「DV or not?」を配布。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
649	名古屋市	戻る	将来を担う若者たちに、男女共同参画や社会的性別、またデートDV等についての正しい知識や現状について学ぶ機会をつくることを目的としている。平成29年度、デートDV防止の講座を出前講座方式(各高校の方から、デートDV防止講座の希望を申し出てもらい、講師を各高校に派遣する)で実施(全11回。参加人数4,390人)
650	名古屋市	戻る	共働きの妊娠、出産、育児に起こりがちな問題と対応の知識を妊娠中から知り、父親の育児参加を促進することによって共働き家庭の子育てが安心してできるよう支援するための教室を開催。 また、先輩パパママから寄せられた子育てのアドバイスやメッセージをまとめたリーフレットを作成。
651	名古屋市	戻る	父親の育児への参加意識を高めるための講座や、父親と子どものふれあいを目的とした講座やイベントを開催。
652	名古屋市	戻る	以下1～5の内容について、健康教育、体験実習、グループワーク及び相談等を実施する。 1 妊娠中及び産後の健康管理に関すること 2 乳児の健康の保持及び増進に関すること 3 母乳栄養の推進に関すること 4 親の養育支援に関すること 5 その他、母子保健上必要なこと
653	三重県教育委員会	戻る	人権学習指導資料等を作成・配付しています。 平成29年度に作成・配付した教職員向けの指導資料である「人権教育ガイドライン」では、三重県人権教育基本方針に掲げる個別的な人権課題のうち、男女共同参画社会の推進に向け、女性の人権に係わる問題を解決するための教育の推進の視点や具体的な取組のポイント等の解説も掲載しています。また、平成30年度に作成・配付する中学校向けの人権学習指導資料でも個別的な人権課題のひとつとして、女性の人権に係わる様々な観点から学習展開例を掲載する予定です。
654	三重県子ども・福祉部少子化対策課	戻る	県内の子育て中の方へのアンケートや、実際に育休を取得された男性へのインタビュー等、男性の育休に関するリアルな声を元に、男性が育休を取得するにあたって、個人はもとより企業にとっても参考となる情報を掲載する。
655	三重県子ども・福祉部少子化対策課	戻る	父親が主体的に子育てに関わることを後押しするために、子育て中の父親のリアルな声や日常、失敗や苦労話などを掲載し、「家事・育児をなんでもこなすイクメン」だけが父親ではなく、「そもそも父親に正解の形はない」「100人いれば100通りの子どもとの関わり方がある」ことを伝え、今しかできない育児に向き合うことの楽しさや大切さを伝える。
656	三重県子ども・福祉部少子化対策課	戻る	企業による結婚支援の取組の拡大を図るため、企業が従業員の結婚を応援するメリット(働く者にやさしい職場環境を提供することで、優秀な人材を確保し、職場定着を図ることができるなど)を伝えるとともに、優れた取組を行っている企業を掘り起し、冊子、ウェブを活用した紹介等により、これら企業の取組を広く発信し、県内の企業が安心して結婚支援に取り組める環境整備を進める。
657	三重県子ども・福祉部少子化対策課	戻る	大学・短大の女子学生を対象に、自身のライフプランを考えるきっかけとして、ワークショップを開催。 ワークショップでは、妊娠・出産に関する医学的な知識についての講義の他、仕事と家庭の両立をモデルとなる女性ゲストスピーカーを招いた実践事例を聞き、意見交換を実施。
658	三重県子ども・福祉部少子化対策課	戻る	地域の絆の希薄化や核家族化が進む中で、母親の子育てに対する不安感や負担感が増えており、「男性の育児参画の促進」の視点から、職場や地域で父親が集う場等において、男性が子どもの生活習慣や自己肯定感、社会性を育むことに関わることの大切さや子どもの育ちなどについて学ぶための機会を提供する。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
659	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」	戻る	日時:平成30年11月24日(土)14:00~19:00 講師:国際協力NGOジョイセフ 対象:大学生を中心とした10~20代女性 定員:20名 参加費:無料 大学生を中心とした若い世代が「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」について考える機会とし、女性をはじめすべての人の性と健康を守るために、一般的にタブー視されがちな「性」をテーマにしながら「自ら選択する」きっかけを提供するとともに、その重要性を啓発できる人材の養成を行う。またこの世代に知ってもらいたい知識「デートDV」についても内容に盛り込んでいく。
660	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」	戻る	平成29・30年度実施事業 講師:フレンテみえ職員およびアウェアデートDVプログラム履修者 対象:三重県内の中学校・高校・大学ほか 費用:基本15,000円 フレンテトークは、県内の企業・行政機関・団体・学校などに職員が講師となって、男女共同参画と5つのテーマについて話す出前講座。そのテーマの1つが「デートDV」となっており、県内の中学・高校を主な対象として、デートDVが起こるメカニズムやその要因ともいえる「ジェンダー」「固定的性別役割分担意識」について講義を行う。 平成29年度開催回数 9回
661	三重県四日市市市民文化部男女共同参画課	戻る	【概要】子どもの頃から、男女共同参画について身近にある問題として捉え、理解を促すために講座を実施する。子ども向け講座を実施する中で、「ちよこつとさんかく教室」の時間を設け、ジェンダーの視点を学び、多様な生き方を尊重できる力を育む。 【効果】男らしさ、女らしさが作られたものであることを子どもに気づいてもらうことで、今後の生活で多様な生き方を尊重し、自分も他者も認め合うことができる。
662	三重県四日市市市民文化部男女共同参画課	戻る	【概要】子どもの頃から、男女共同参画について身近にある問題として捉え、理解を促すために講座を実施する。子ども向け講座を実施する中で、「ちよこつとさんかく教室」の時間を設け、ジェンダーの視点を学び、多様な生き方を尊重できる力を育む。 【効果】男らしさ、女らしさが作られたものであることを子どもに気づいてもらうことで、今後の生活で多様な生き方を尊重し、自分も他者も認め合うことができる。
663	三重県四日市市市民文化部男女共同参画課	戻る	【概要】育児休業を取得したものの、職場復帰に不安を感じている人のために、実際に育児休業を取得し、復帰された夫婦の体験談を聞き、夫婦同士がお互いに何ができるのかを考える場として、講座を開催した。 【効果】男性の家事・育児参画に加え、パートナー同士の協力が必要不可欠であることを再認識いただくとともに、パートナーとのコミュニケーションの大切さも理解いただくことができる。
664	三重県四日市市市民文化部男女共同参画課	戻る	【概要】保育園児・幼稚園児・小学生を対象に、ジェンダーの視点を学び、子どもたちに「ありのままの自分」「ありのままの他者」を受容・表現すること、また、将来の可能性を広げ、多様な生き方を尊重できる力を育むことを目的として、男女平等教育出前講座を実施している。加えて、中学生以上を対象に、若い人たちがDVの被害者や加害者にならないよう、お互いの気持ちを尊重し合えるような対等な関係を築くことの大切さを理解してもらう目的で、デートDV予防教育出前講座を実施している。 【効果】男らしさ、女らしさが作られたものであることを子どもに気づいてもらうことで、今後の生活で多様な生き方を尊重し、自分も他者も認め合うことができる。
665	三重県伊勢市 市民交流課	戻る	日時:平成30年6月10日(日)14:00から2時間程度 場所:御園公民会 講堂 定員:30人程度 参加費:無料 カフェスタイルで「子育てしやすい町」をテーマに、市長と気軽にお話していただきます。お子様連れの参加OKです。
666	三重県伊勢市 市民交流課	戻る	日時:平成30年7月8日(日)10:00から2時間程度 場所:いせトピア2階和室 定員:10組 持ち物:バスタオル2枚、赤ちゃんの着替え、調乳用品など 参加費:無料 0歳児の子育て中のパパが、ベビーマッサージとふれあい遊びを通じて赤ちゃんとの絆が強くなることを目指します。ママたちには、ハンドマッサージと助産師さんを囲んでの座談会に参加していただきます。
667	ジェフリー15周年記念ふえすた実行委員会、三重県鈴鹿市男女共同参画課	戻る	ジェフリー15周年記念ふえすたの分科会として市内の幼稚園・小学校にて、「男女平等教育」をテーマに出前講座を行った。講師に、男女平等教育・デートDV予防教育講座等をテーマとする人権教育を推進する市民団体の方を迎え、幼稚園では、人形劇やサイコロ等を使って、園児に体験しながら感じてもらう方法にて行った。小学校では1,2年生を対象に、男女のイメージについて生徒の考えを出してもらい、違う考えもあることを歌なども取り入れながら学んだ。
668	ジェフリー15周年記念ふえすた実行委員会、三重県鈴鹿市男女共同参画課	戻る	ジェフリー15周年記念ふえすたの分科会として、DVの被害者や加害者にならないよう、若年DV(デートDV)の予防につなげることを、そして多様な性の理解を深め、お互いを尊重し合えるような対等な関係を築くことの大切について、講師:川西寿美子さん(大阪私立学校人権教育研究会)を迎え、市内の中学校2年生及び、教職員を対象に出前講座を実施した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
669	ジェフリー15周年記念ふえすた実行委員会, 三重県鈴鹿市男女共同参画課	戻る	ジェフリー15周年記念ふえすたの分科会として、市内の大学で学生を対象に、性的マイノリティについて理解を上げていただくため、出前講座を実施した。男女の格差、ジェンダーとは何かということから、性には多様性があること、LGBTの人は身近におり理解と対応について、受け止める社会・自分自身を生きられる社会へ変えていくことの必要性について学んだ。
670	三重県名張市 地域環境部 人権・男女共同参画推進室	戻る	若者のデートDV防止に向け、DV防止に向けた取組として、NPO法人女性と子どものヘルプライン・MIEが、中・高生向けに作成した「デートDV防止パンフレット」を、市内中学校、高等学校等の卒業生に配布します。 (平成29年度は福祉部署から学校へ同冊子の配布があったため、高等学校生等約600名への配布となりました。)
671	三重県鳥羽市健康福祉課 子育て支援室	戻る	DV防止に向けた取組として、NPO法人女性と子どものヘルプライン・MIEが、中・高生向けに作成した「デートDV防止パンフレット」を、市内高等学校2年生に配布。若者のデートDV防止に向け、昨年度は市内約200名を対象に配布しました。
672	三重県鳥羽市健康福祉課 子育て支援室	戻る	DV防止に向けた取組として、NPO法人女性と子どものヘルプライン・MIE水谷典子氏によるデートDV 啓発講座を開催。若者のデートDV 防止を目的とし、市内にある2つの高等学校の200名を対象に啓発を行った。
673	三重県志摩市役所市民生活部 人権市民協働課	戻る	男女共同参画社会の実現のためには、青少年期から男女共同参画意識をもって、互いに協力しあいながら成長していくことが大切であるとして、NPO法人SEANの方を迎え、市内小学生4、5年生を対象に学習会(デートDV予防教育プログラム)を実施。教職員対象の研修も実施。性別にとらわれてしまうと、将来の生き方を制限してしまうばかりでなく、自分や友だちの「こころ」と「からだ」を傷つけてしまうこともあると気づくことを目的とし、一人ひとりが自分の気持ちを大切に、互いに気持ちを大切に出来る関係になることを学ぶというプログラムです。H30年度も実施予定。
674	三重県伊賀市人権生活環境部 人権政策課	戻る	平成30年6月18日(月) 三重大学の学生を対象に出前講座の実施予定 ・市の動きの経緯 ・市民グループの動き ・LGBTについて
675	三重県菟野町企画情報課・健康福祉課	戻る	男女共同参画推進事業・食育推進事業の一環として、「男性の育児・家事への参画促進」という観点から、子どもと男性保護者を対象にしたスイーツ教室を実施する。 地産物を活用したスイーツの作成
676	三重県玉城町 総合戦略課	戻る	カナダの親支援プログラムで12名の参加者とファシリテーター2名(町の子育て総合支援室)で週に1回開催し全6回あります。玉城町では年3回開催している。これまでに160人以上のお母さんたちが参加。参加者がそれぞれ抱えている子育ての悩みや関心のあることをグループで話し合いながら、自分の子育てを振り返り学びあい、仲間を作っていくプログラムです。受講後は、お母さんたちが自主的に集まり、子育てを支えあう姿が見られました。また、町の子育て支援事業にも積極的に参加していただけるようになりました。
677	三重県玉城町 生活福祉課	戻る	母子健康手帳発行時に配布。 男性にはなかなかイメージがわきにくい妊娠から出産、育児に必要な情報を提供するとともに、玉城町で行っている子育て事業の紹介等も行っている。
678	滋賀県	戻る	子どものころから、性別役割分担意識にとらわれず主体的に考え、学び、行動できる姿勢を育むため、男女共同参画について学ぶ副読本を作成・配布し、授業等における活用を通じて、児童・生徒に対する男女共同参画意識の浸透を図る。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
679	きらめきRitto実行委員会	戻る	市内1校で実施。 男女共同参画の視点からのキャリア教育。 平成29年度 講師:矢倉由美子氏 講演テーマ:「自分らしく働く」 平成30年度 実施予定
680	滋賀県湖南市	戻る	平成27年8月に発足。これまでまちづくりに関わることの少なかった女子高校生によるまちづくりチームを結成し、自らがまちづくり活動を企画し、市役所をはじめ、市民団体と連携して実践する次世代まちづくり推進プロジェクト。男女共同参画の観点からも、JK課が企画するまちづくり活動が、他の世代の女性や市民の皆様に好影響をもたらすことが期待される。
681	甲賀市	戻る	市内の水口高等学校で、3年生の全生徒に対し、「よりよいパートナーシップのために～男女共同参画とデートDVについて～」として、男女共同参画社会の実現の必要性やデートDVがなぜ起こるのか、デートDVの種類、デートDVを防ぐための方策などの内容で出前授業を実施した。
682	甲賀市	戻る	1月の成人式や、5月に開催している市内事業所の新就職者を集めて行う新就職者激励会において、デートDV啓発冊子と啓発物品を配布し、若年層に対して啓発を実施している。
683	滋賀県草津市総合政策部男女共同参画課	戻る	将来のDV・児童虐待の発生を防ぐため、平成25年より市内中高生を対象に、デートDVについての研修を実施している。県内外のNPOの女性カウンセラーを講師に招いて実施。 滋賀県が作成したデートDV啓発DVDを資料に講師が解説したり、学校の教師がカップル役になり、ロールプレイ(寸劇)を通して、生徒へ啓発するなど、学校の要望に応じて実施。 依頼元の学校は一学年を体育館に集めて実施したいという要望が多く、柔軟に対応している。
684	メンズスタイル・MINAKUSAキッチン事務局	戻る	市民団体が、男性の家庭参画や、イクメンネットワーク構築を目的に男性の料理教室を開催している。後援:草津市。
685	大津市、龍谷大学	戻る	(事業の目的) ・企業経営者へ「将来を見据えた女性採用の必要性」「働き方改革」「女性活躍の意義」等を伝え、将来の貴重な人材として女子大学生の採用への意識を高める。 ・大学生へ、ワーク・ライフ・バランスや子育て、介護も見据えて地元での就職と中小企業で働くことの魅力を伝え、地元就職意識の向上を図る。 (事業概要) 参加者:大学生(主に女子大学生)、市内企業関係者 第1回10月10日 ・学生対象オリエンテーション(龍谷大学准教授)、企業向けセミナー(大津市女性活躍推進アドバイザー)、交流会 10月～12月 市内企業への取材(大学生が市内企業を訪問し取材) 第2回1月15日 ・講演(龍谷大学准教授)、訪問報告(全体発表とグループ発表)、交流会 取材を基に記事を作成し女性活躍ポータルサイトに掲載。
686	滋賀県長浜市	戻る	パパチャレンジ講座及びカジイクジRAKU-RAKU講座は、講義形式による学習ではなく、実習を中心とした講座を年4回(平成30年度)実施し、受講することで身近な男女共同参画に気付き、実践する力を養うことを目的とする。講座の後は、男女共同参画についての研修をセットで実施している。市・生涯学習文化課、図書館、子育て支援課、健康推進課、人権施策推進課の5課が共催して実施している。 <平成29年度の講座内容は、第1回 お父さんと！楽しいフォトワーク 第2回 お父さんと！オリジナル下敷きを作ろう！ 第3回 お父さんと一緒に木の図鑑をつくろう、 第4回 おやこでいっしょに将棋をやってみよう！！ 第5回おやこでいっしょに！かんたん・たのしいクッキング！ 第6回ながはままるごと子育て応援フェスタ の講座を開催>
687	滋賀県東近江市 人権・男女共同参画課	戻る	若い年代の人にDVに関する認識をもってもらい、将来DVの被害者にも加害者にもならないよう啓発を実施している。 【内容】 ・講演会 ・講師は、NPOおうみ犯罪被害者支援センターへ依頼しているが、DVDやチェックシートを使用し、わかりやすく話をさせていただいている。 (びわこ学院大学と共催)
688	甲賀市	戻る	5月に開催する市内企業・事業所の新就職者向け人権研修会において、啓発冊子「CARAT滋賀」と「MEN'S CARAT滋賀」を配布し、若年層に対して男女共同参画意識の浸透を図る。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
689	大津市	戻る	男性の育児参加を促進することにより、母親に偏っている育児負担を軽減し、勤労者世帯の福祉の増進を図ることを目的として、中小企業に勤務する男性従業員が育児休業を取得した場合に奨励金を支給する。(平成29年度をもって制度廃止)
690	大津市	戻る	従業員の育児休業・育児休暇の取得推進等に熱心に取り組む企業及び事業所を表彰することにより、その取組の普及促進やワーク・ライフ・バランスに配慮した社会環境づくりに寄与することを目的とする。
691	彦根市男女共同参画センター「ウィズ」(指定管理者ウィズで集う会)	戻る	父親が積極的に育児参画ができるよう月1回第二土曜日に設定し、軽運動室内で体を動かし、大型遊具での遊びや会議室では時節イベントに沿った企画を行う。
692	京都府	戻る	男女共同参画社会の実現を目指して啓発ワークショップや意見交換などを実施する「KYOのあけぼのフェスティバル」内において、大学のまち京都で、「女性の活躍」「地域創生」をキーワードに、未来を担う大学生と他世代とが男女共同参画の視点から京都の未来像について考える、ワールドカフェ方式の意見交換ワークショップを開催。 主な内容 ・課題提起のための講演、対談 ・ワーク・ライフ・バランスやイクメン等をテーマとして意見交換 ・まとめ発表と講評 など
693	京都府、京都経営者協会	戻る	理系の知識を活かした仕事は、医療・薬学・化学・電気系等多様多様。 先端技術に取り組む企業の女性社員の仕事や生活スタイル、結婚・出産・育児など、大きなライフイベントにとどのように向き合ってきたか、などを講演会、ポスターセッション、グループセッションをととして、普段の学校生活では得られない出会いと気づきの場を提供。
694	舞鶴市市民文化環境部人権啓発推進室啓発推進課男女共同参画係	戻る	DVセミナー 「女性に対する暴力をなくす運動」に係るDV防止啓発事業の一環として、女性に対する暴力について考え、ドメスティック・バイオレンス(DV)を容認しない社会づくりを進めていくために実施する。 ◆平成29年度実施・・・テーマ「デートDVと児童虐待」
695	舞鶴市市民文化環境部人権啓発推進室啓発推進課男女共同参画係	戻る	DVリーフレット ドメスティック・バイオレンス(DV)を容認しない社会づくりを目指して、若年層に対するデートDV防止を図るための啓発リーフレットを作成して配布。 ◆平成29年度実施・・・テーマ「デートDV」
696	綾部市市民文化環境部人権推進課	戻る	若年層の男女共同参画に関する理解と関心を深めるため、市内全小中学生を対象として、固定的な性別役割分担意識の解消を目的とした冊子を小学校低学年用、小学校高学年用、中学生用の3種類を制作した。(H25、29年度実施) 完成した冊子は、市立小学校10校、市内中学校6校に配布した。
697	綾部市市民文化環境部人権推進課	戻る	若年層の男女共同参画に関する理解と関心を深めるため、市内全小中学生を対象として、図画・ポスターコンクールを実施している。 入賞者には表彰式を行い、以降1週間程度作品を展示している。 また、市内の主な公共施設には入賞作品を掲載したカレンダーを掲示し、男女共同参画社会づくりに向けた啓発を行っている。 現在はほぼ全小学校からの応募があり、コンクールの定着が見られる。
698	綾部市市民文化環境部人権推進課	戻る	高校生向けデートDVカードを350部作成し、市内の高校1年生全員等に配布し、デートDVの予防啓発を図っている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
699	宇治市男女共同参画支援センター	戻る	「自分を生きるとともに生きるー10代のあなたへー」冊子を作成し、市内公立中学校3年生に配付する。(目次:10年後の自分が見えますか?、自分が選ぶ自分の未来、働くチャンスは平等、仕事も暮らしも大切にしよう!、束縛も所有も愛じゃない!、「NO!」と言っていいんだ、多様性ってなんだろう?、「男女共同参画」は自分らしさのカギ)
700	宇治市男女共同参画支援センター	戻る	インターンシップの学生がデザイン等を考えた、当センターの相談予約電話等を記載した、デートDV防止啓発しおりを作成し、新成人に配付する。
701	宇治市子育て世代包括支援センター	戻る	妊娠期のパパとママを対象に、クッキング、赤ちゃんの世話体験、沐浴にチャレンジ等を実施する。
702	宇治市子育て世代包括支援センター	戻る	妊娠期から出産、子育て期にわたる切れ目ない支援を行うにあたり、妊婦やその家族に出産や子育てに明るい未来を感じてもらえるように、母子健康手帳交付時の保健師による面談の機会を活用して、「ネウボラセット」として父子健康手帳を配付し、父親の育児参画を推進する。
703	長岡京市女性交流支援センター	戻る	平成27年度から毎年、市内高校2年生を対象に、DV予防教育として出前授業を実施。30年度実施済。
704	京田辺市市民部市民参画課	戻る	子どもの頃からの男女共同参画への理解促進と、将来を見通した自己形成の醸成を図ることを目的として、子どもを対象に男女共同参画をテーマとした講座を実施する。(講師派遣事業) 平成29年度:「よりよい関係をつくるコミュニケーションを学ぼう!」(草内小学校5年生・6年生対象)、「自分の未来をデザインしよう」(田辺東小学校6年生対象) 平成30年度:未定
705	京田辺市市民部市民参画課	戻る	男女共同参画週間の趣旨に基づき、市民の男女共同参画に関する意識の高揚と仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の理解を深めることを目的として、父親を対象に育児参加を促進するための講座を開催する。 平成29年度:「ダンボール大作戦」 平成30年度:「作って備える『おやこ防災工房』」
706	京田辺市市民部市民参画課	戻る	男女共同参画社会の実現に資する施設である女性交流支援ルームの事業の周知や男女共同参画に関する認識・理解を深めるために、男女共同参画に関する日常生活上の身近な話題を取り上げ、男女とも一人ひとりがキラリ輝き生きるためのヒントに繋がる「ポケットサロン」を実施する。 平成29年度:「20歳代から40歳代の友だちづくり」「あなたの就職、応援します!」 平成30年度:未定
707	京田辺市市民部市民参画課	戻る	出産や子育て等で就業を中断した女性や、働きたいという女性を支援するため就職・チャレンジセミナー及び相談会を実施する。 平成29年度:キャリアアカウンセラーによる「あなたの就職、応援します!『印象アップ☆ワンポイントメイク』」セミナー終了後に個別相談を実施。 平成30年度:未定
708	京田辺市市民部市民参画課	戻る	若い世代を対象に男女共同参画への理解促進を図り、男女共同参画に対する意識の醸成及び配偶者間等暴力の防止につなげるための事業を実施する。 平成30年度:「デートDV防止啓発カードを作成し、高校生に配布・啓発」

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
709	京田辺市市民部市民参画課	戻る	仕事と生活の調和に向けた気運の醸成を図るため、男性の家庭生活への参画を促進する家事の講座を実施する。 平成29年度:第1回「今日からできるおうち料理」、第2回「今日からできる整理・収納・掃除」 平成30年度:未定
710	京丹後市市民環境部市民課	戻る	男性の方々がお子さんやお孫さんとふれあいながら食と向き合い、改めて家庭のことを考える機会とするため、本市で活躍する食生活改善推進員協議会の協力を得て、実施している。対象が小学生のため、夏休みを利用している。 平成30年度も実施予定。(平成30年7月28日)
711	京丹後市市民環境部市民課	戻る	平成26年度から、市内の高校生に向けて、将来DV加害者にも被害者にもならないよう、DV及びデートDVに関する正しい知識と理解を深める防止講座を開催している。 平成30年度は、11月頃に市内の中学生に向けて開催予定。
712	京丹後市市民環境部市民課	戻る	誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発等の活動において、人生の各段階に応じて自ら希望するバランスで展開できることを目的に講座を実施した。 平成30年度も、男女共同参画セミナーを開催予定。(テーマは未定)
713	京丹後市市民環境部市民課	戻る	平成29年度に京都府との共催事業として、経営者・管理職として、働く人のモチベーションを上げ、それをスキルアップ・業務効率改善に繋げていく「考え方」や「手法」を学んだ。 平成30年度は、本市が主催して経営者・管理職を対象とした女性活躍研修を実施する予定。(平成30年7月11日)
714	京丹後市市民環境部市民課	戻る	平成29年度は、男女共同参画の視点に立った適切で効果的な表現に対する配慮を啓発する冊子を作成した。 平成30年度も、啓発冊子を作成予定(対象未定) また毎年、小学1年生、4年生、中学1年生に向け、ひとりひとりが持って生まれた個性のちがいを理解、尊重し、小さなころから「自分らしく」生きることの大切さを学ぶ教材として冊子を配布している。
715	京丹後市市民環境部市民課	戻る	男女共同参画と人権尊重の理念を広く普及し、強化を図るため、平成22年度から毎年開催している。男女共同参画としては、地域で活躍する女性団体の活動報告の展示、男女共同参画をテーマとしたステージ企画、本市の条例に定める男女共同参画推進者表彰の該当者に対する表彰を行っている。
716	京丹後市市民環境部市民課	戻る	国もLGBT人権啓発に力を入れ、法整備を進めている中で、LGBTについて理解と認識を深めるとともに、一人ひとりの人権が真に尊重される社会の実現をめざし講演を実施する。(平成30年7月14日)
717	京丹後市健康長寿福祉部健康推進課	戻る	妊娠・出産・子育てについて学び自信をもって子育てができること、夫婦で協力して子育てすることの重要性を知り、主体的に子育てに関わる意識を高めることなどを目的に、妊娠中のカップルを対象に毎月1回開催。妊娠・出産に関する知識の普及とともに、ベビー人形を使用しての着替えや沐浴の体験、シュミレーターを使用したの妊婦体験などを実施。また、愛妻度チェック、自立度チェックなどを通して、夫婦の絆や役割を確認する機会としている。平成29年度10回開催し、52組108人(子ども4人含む)が参加。
718	京丹後市健康長寿福祉部健康推進課	戻る	H29年度に年2回開催。対象は、生後2か月から6か月までの親子。父が子とじっくり向き合う体験の中で、愛着形成や子育てへの自信を高めること、父親同士、夫婦同士の交流を通して主体的に子育てに関わる意識や、地域で一緒に子育てをしていく機運を高めることなどを目的に実施。助産師の指導によるタッチケア体験や、父親同士のグループワークを実施。後半は母が合流し、これまでの子育てや子どもの成長を夫婦で振り返る機会とした。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
719	京丹後市総務部総務課	戻る	一般市民を対象にして、防災についての知識を深め、自主防災の必要性について考える機会とするとともに、地域の防災力を高めることを目的とし、近年全国各地で頻発する自然災害時の避難所運営や自主防災組織の重要性について、男女共同参画の視点からの講演を実施した。
720	木津川市女性センター	戻る	子どもの頃から性別役割分担にとらわれず、男女が共に学び、尊重し合える男女共同参画意識を、家庭においても促進するため、「親子クッキング」を年に1回実施している。親子共に参加しやすいよう、夏休みの土曜日に実施するなどの工夫をしている。平成30年度も同様に実施予定。 又、当市では平成22年度から毎年、市内中学校全5校の内1校を対象としてデートDV講座を実施してきたが、平成29年度は市内各校・園長で構成された人権指導者連絡会にて、教育の現場において、女性への暴力を許さない環境づくり、そして更なるDVの理解を深めるために、デートDV講座を実施した。
721	「ハッピーママプロジェクト」 子育て家庭応援事業	戻る	「パパママ支援プラン」 毎日子育てに忙しい「親」が自分の時間を持てるよう、祖父母等が中心となって地域の方々と共に、子どもとの遊びの時間を楽しむ。 協力者（・地域の祖父母世代(子育て文化の継承)・学生ボランティア(次の親になる世代を育成)） 「パパママ学びプラン」 親が学ぶための講座を開催(保育ルームの実施) (対象者) 主に子育て中の親とその家族、地域の方々
722	京都市 文化市民局 共同参画 社会推進部 男女共同参画推進 課	戻る	女子学生を対象に、実際に企業で働く女性社員や人事担当者の話を聞き、自身が働き、働き続けるイメージを具体化するためのセミナーを実施する。
723	京都市男女共同参画センター (ウイングス京都)	戻る	男女共同参画の基礎知識を学ぶ機会として、市民、企業、学校教職員、PTA等の団体を対象に、男女共同参画に関する基礎用語や事象の解説などを行う講座を実施するとともに、男女共同参画の課題解決に向けた学習支援を行う。
724	京都市男女共同参画センター (ウイングス京都)	戻る	女子小学生とその保護者を対象に、理科及び科学への女子小学生の興味や保護者の関心を育むとともに、ジェンダー意識の醸成を図る講座を実施する。
725	京都市男女共同参画センター (ウイングス京都)	戻る	DV予防事業として、学生など若年層を含む幅広い年齢の市民がDVに関する正しい知識を得るとともに、被害者の早期発見による被害の深刻化を防ぐため、初期の相談に対応する教職員等の関係者を対象とした講座を開催する。
726	大阪府	戻る	【平成29年度】自分の生き方は自分で決める！～主体的な生き方を支援するキャリア教育とは～ 女性の就業の実情を学ぶとともに、実際にキャリア教育のプログラムを作成するなどして、子ども達が「生きる力」を身につけ、社会人として自立していけるよう、キャリア教育のノウハウを学んだ。 【平成30年度】貧困の連鎖を断つためのキャリア教育とは(仮) 進路選択の際の固定的性別役割分担意識がまだまだ根強く残る中、「女性の貧困・子どもの貧困」に焦点をあて、現状や背景について学ぶとともに、貧困を連鎖させないため、学校にできることについて考える。
727	大阪府	戻る	子育てをしながら働く「働く先輩ママ」の話を通じて、「仕事・就業」と「女性の健康」について参加者同士で考えるとともに、生理前・生理中の様々な身体の不調の改善や、妊娠・出産後の女性の健康やセルフケアについて学ぶことで、女性の働き方について考える。
728	大阪府	戻る	大学・大学院の理系学部在籍する女子学生に多様で豊かな理工系で学ぶ学生の体験を語ってもらうことで、中学・高校に通う女子生徒やその保護者に、「理系選択の未来」を身近に感じてもらうセミナーを実施。また、教員も参加可能とし、理系女の現状、様々な職業や進路の情報を提供することで、進路指導の参考にってもらう。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
729	大阪府	戻る	就業前の生徒・学生を対象に「ライフデザインの描き方セミナー」を実施し、出産・育児などのライフイベントと仕事との両立や、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」といった固定的性別役割分担意識の解消について理解を深め、自分らしい「働き方・生き方」について選択できる能力を培うとともに、就業への意欲を高めてもらう。
730	大阪府	戻る	社内にロールモデルや同じ立場の女性社員がいない中小企業に、他の企業との交流会の場を提供することで、参加者の仕事へのモチベーションアップや離職防止につなげるとともに、社内におけるロールモデルを養成する。
731	大阪府	戻る	文理問わず幅広い分野で活躍する女性の先輩たちが、自身の経験や今後のビジョンをパネルディスカッションで発表し、参加者全員で共有することで、中・高・大学生に対し、キャリアビジョンを描く上でヒントを与える。また、パネルディスカッションでの話を参考に、各人が今後のビジョンを描き、5年後、10年後の将来像や、実現に向けたアクションプランを検討し、グループ内でシェアすることで、仲間同士の交流を深めるとともに、今後のキャリアビジョンを明確化させる。
732	大阪府	戻る	OSAKAしごとフィールド運営委託事業では、年齢・性別・障がいの有無に関わらず働きたいと思っている方に対し、キャリアカウンセリングや、セミナー等を通して求職者支援を実施している。 特に女性向けに実施している主な取組みは以下のとおり。 ・未就業で具体的な就職活動をしていない若年女性に対してセミナー等を通して、就業支援の場への誘導、就業意欲の喚起、就業・定着支援を実施 ・働く女性・働きたい女性のためのお悩み相談会の開催 ・女性向けの合同企業説明会の開催 ・働いた経験のある若年女性が再就職し、働き続けるために必要な「しごと力」を身につけるためのプログラムの実施
733	大阪府福祉部子ども室子育て支援課(教育委員会小中学校課、私学課)	戻る	研修会において男女平等を基礎とした人権尊重の視点を取り入れる等により保育士等の資質の向上を図る。
734	豊中市人権政策課(とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ)	戻る	①主に若年層を対象として、専用携帯電話に気軽に相談してもらえるように毎月4回と特別期間に開設している。 ・デートDVホットライン 第2週月・火・木・金曜日18時～20時 ・特別期間 夏休みデートDVホットライン 連続5日間程度 10時～17時、 いい恋 携帯専用電話 090-4286-1151 で相談を受けていた。(平成28年度下期からはガールズ相談へ変更) ②10～30代女性がデートDVだけではなくバイトや仕事の契約など他の悩みも相談できるよう時間も拡充して開設している。 ・ガールズ相談 第1～4月・木曜日 13時～20時 相談電話番号:06-6844-9820
735	豊中市子ども未来部子ども政策課	戻る	【目的】 ○ 将来、結婚し、親となる子どもや若者に対して、働くこと、結婚すること、親になるということなど、将来の自分の姿をふまえて、そのために必要な知識や体験を付与することで、結婚への支援を図る。 ○ 豊中市で結婚、妊娠、出産、子育て等を行う場合に、どのようなサービスや支援を受けることができるのかを容易にイメージすることができ、豊中で暮らす人生の先輩たちの姿や言葉から、前向きに将来を思い描くことができるパンフレット(ライフデザイン支援情報誌)を使いながら講座に参加してもらうことで、将来結婚を希望している若者の結婚、妊娠、出産、子育て等への不安感を払しょくするとともに、具体的な将来像をイメージしてもらう。 【実施状況】 平成29年度: 出前講座1回、公開講座1回 平成30年度: 出前開催予定
736	豊中市人権政策課(とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ)	戻る	・豊中市全域で男女共同参画推進に取り組むことを目的し、豊中市立小中学校の学校図書館と市立図書館に連携を求めて、各館で所蔵している男女共同参画関連資料のテーマ展示を6月に実施する。実施の際には、連携を強調するため共通ポスターを掲示する。テーマは3種から選択。同時に男女共同参画に関するパネルの貸出や、パネルデータ提供を行う。 ・男の子・女の子じゃない、「自分らしく」 ・社会で女性が活躍する ・こんな仕事してみたい!
737	豊中市人権政策課(とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ)	戻る	<2017年度> ①コミュニケーションに前向きになるきっかけをつくるセミナー、②スイーツづくりを通し、参加者道徳で交流するセミナー、④交流と悩みの共有をめざした交流会(全2回)、⑤イベントの企画・準備を通して交流し、自信をつけるための集まり(全6回)、⑥イベントの実施 <2018年度> ①コミュニケーションに前向きになるきっかけをつくるセミナー(全2回)、②交流と悩みの共有をめざした交流会(全7回) 効果や改善点:関心が高いコミュニケーションセミナーの回数を増やした。イベントの企画・準備はハードルが高く参加者が少ないため、気軽に参加できる交流会を定期化する。
738	箕面市人権施策室	戻る	デートDVの予防・啓発を目的とし、若者がDV被害者や加害者にならないために市内大学の大学祭においてパネル展示とリーフレットを配付。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
739	箕面市人権施策室	戻る	デートDVの予防・啓発を目的とし、若者がDV被害者や加害者にならないために市内高校においてリーフレットを配付。
740	豊能町生活福祉部住民人権課	戻る	【平成29年度】女性の「わたらしい生き方」といった人権をテーマに、「とよのわたし研究会」と題して講演とワークショップを開催。 【平成30年度】日頃、仕事や家事・育児に追われている女性が、自分自身の内にある本来の自分を取り戻すことによって、個性と能力を発揮し、地域の活性化につながる人材育成を図るため、「とよのわたし研究室」を開講。（計6回講座のうち最終回は発表会）
741	吹田市立男女共同参画センター	戻る	本事業は総合的なDV防止対策事業の一環として、若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防止することを目的とし、出前授業を行うものです。 本事業では日常の何気ない言動の中に暴力に該当するものや、暴力につながりかねないものが含まれていることへの気づきを促すことにより、自分自身のデートDV被害もしくは加害、自分の身の回りにあるデートDVに気づくことを目的としています。併せて、暴力を受けた時の心理やその後の影響を知ることによって、若い世代が暴力に無縁で、対等な人間関係を築いていくことを目指します。
742	吹田市立男女共同参画センター	戻る	講座を通して、これからの社会を担う高校生たちが、自分の身のまわりの社会的性差(ジェンダー)について考え、男女が互いの人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することの大切さを学びます。 また、力による支配では決して良い人間関係をつくれなことを知り、互いのことからだを大切に、尊重しあえる関係を築くことの大切さを学び、デートDVに関する講座を通して、人権への意識を高めます。地道な活動を続け、当初、取組みに積極的ではなかった学校からも、継続的にオファーが来るようになりました。
743	吹田市立男女共同参画センター	戻る	総合的なDV防止対策事業の一環として、若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防止すること、中学校出前授業におけるユースリーダー活動を大学生に広く知っていただくことを目的とし、出前授業を行うものです。 まず、大学生自身に日常の何気ない言動の中に暴力に該当するものや、暴力につながりかねないものが含まれていることへの気づきを促し、デートDVの実態、構造、その後の影響、防止対策などを学び、対等な人間関係を築いていけることを目指します。併せて、知識を得た学生自身がピアサポーターとなり、周りの友人や同年代へ発信していける人材になれることを目指します。
744	吹田市市民部男女共同参画室	戻る	男女共同参画社会の実現を目指して、中学2年生向けに意識啓発、情報提供を行うことにより、早い時期から自分の問題として考えることを目的に発行、配布している。 3年ごとに改訂。4、100部作成。
745	高槻市 人権・男女共同参画課	戻る	本市の作成した啓発リーフレット「知っていますか？デートDV～交際相手からの暴力を防ぐために～」を市立中学校3年生に配布した。 また、小中学校教員・養護教諭を対象に本リーフレット作成の趣旨等についての理解を深め、「平等で尊重しあう男女のあり方を考えること」を目的として、デートDV研修を実施した。 平成29年度は、6月15日に「子どもをデートDVの被害者にも加害者にもさせないために～互いに尊重しあえるパートナーシップとは～」をテーマに市教育委員会教育指導部教育センターと共催にて開催した。
746	茨木市 市民文化部 人権・男女共生課	戻る	30歳代～40歳代の職員をターゲットに、自身のキャリアや働き方を考えるきっかけとなるよう研修を行う。 【内容】 第1部 マッセおおさか「女性の活躍促進研究会」の成果発表 「女性活躍を個人・組織・地域に活かす」 第2部 大阪市立大学准教授 永田潤子さん講演 「職員のキャリア形成と働き方改革」
747	茨木市 市民文化部 男女共生センター ローズWAM	戻る	小学生などの子どもとその保護者を対象として、男女共同参画に関する講座やワークショップなどを夏休み期間中に開催し、楽しく男女共同参画について学ぶ機会とする。
748	茨木市 市民文化部 人権・男女共生課	戻る	女性に対する暴力は重要課題であり、重大な人権侵害であることから、将来暴力の加害者にも被害者にもならない、対等な関係を築き、男女の人権が尊重されたパートナー関係について学び考えるきっかけとなるよう作成・配付している。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
749	茨木市 市民文化部 男女共生センター ローズWAM	戻る	女性に対する暴力は重要課題であり、重大な人権侵害であることから、将来暴力の加害者にも被害者にもならない、対等な関係を築き、男女の人権が尊重されたパートナー関係について学び考えるきっかけとなるよう、学校等に出向き、体験型のワークショップを開催している。
750	茨木市 市民文化部 男女共生センター ローズWAM	戻る	当事者の方を講師に招き、LGBTについて、教員が知っておくべきこと、子どもへの接し方などを学ぶ機会とする。
751	茨木市 市民文化部 男女共生センター ローズWAM	戻る	中・高・大学生とその年齢に相当する女性が抱える課題の解決や支援に向けて特別電話相談（夏休み・冬休み明けのそれぞれ4日間）を開設する。
752	大阪府 摂津市 人権女性政策課	戻る	中学校内においては、名簿含めて男女平等が進んでいる状況ではあるが、大学・就職以後の実社会では、まだまだ男女共同参画社会が進んでいないのが現状である。男女共同参画社会をテーマに、日本の状況・社会の動向等含めて中学生向けに出前授業の依頼を受け付けている。出前授業においては、家庭での生活からわかること、『ジェンダーギャップ』指数の説明、保育士や消防士等の性別的に少数者の現場で実際に働いている市職員からのメッセージ等を盛り込み、わかりやすく男女共同参画社会について学習してもらう。
753	大阪府 摂津市 人権女性政策課 男女共同参画センター	戻る	男女交際にあこがれ、性に興味・関心を抱き始める思春期の学生を対象に、男女がお互いを尊重し合い、対等な関係を築いていくことの大切さを伝える内容で、センターの女性相談員が学校などへ出向き実施している。27年度は高等学校1校、28年度は中学校1校、29年度は中学校1校(2学年)で実施した。学校からの要望により出向く形であるため実施時期が不定期であり、今後いかにして定着させていくかのアプローチが課題である。
754	島本町立人権文化センター	戻る	・H29年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 男女交際が増え始めると想定される高校生を対象としたデートDV防止教室。 デートDVの意味とその種類について理解し、誰にでも起こりえることだと認識すること及び交際相手を力で抑圧するのではなく、互いに尊重し合い、自分らしさを大切にすることを目的とした講座を府立高校で実施。
755	島本町立人権文化センター	戻る	・H29年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 男性の家事参画支援と意識改革及び忙しい中でも少しでも家事に関われるような具体的なスキルを学ぶことを目的とした講座。
756	島本町立人権文化センター	戻る	・H29年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 母親が自分と向き合い自身を大切にすることで子育ての悩みを和らげること及びグループワーク等を通して参加者同士で意見交換をし地域との関わりをつくることを目的とした講座。
757	島本町立人権文化センター	戻る	・H29年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 働きたい女性、働き続けたい女性を支援すること及びその具体的な手法を学ぶことによって女性の悩みや負担を解消することを目的とした講座。
758	島本町立人権文化センター	戻る	・H30年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 次世代を担う子どもたちが、性別による固定的な役割分担にしばられずに成長するよう支援を行うこと及び家庭での男性の家事参画を支援することを目的とした料理実習を実施予定。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
759	島本町立人権文化センター	戻る	・H30年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） 男性の家事・育児への参加促進及び家族で産後の変化について共に学び、共に考えることを目的とした講座を実施予定。
760	島本町立人権文化センター	戻る	・H30年度 男女共同参画講座（スマイルセミナー） LGBTに対する理解や家族の受け止め方を学ぶことを目的とした講座を実施予定。
761	大阪府守口市人権室	戻る	以前作成したデートDV防止のための啓発リーフレットを市内にある高等学校4校と大学1校へ配布している。未配布の公立中学校へも活用していただく様、教育委員会を通じて依頼しているところである。
762	大阪府枚方市市長公室人権政策室	戻る	平成26年度より、子ども達が自分も他者も尊重しながら、問題を解決する姿勢を育み、暴力の被害者にも加害者にもならないために、市内の小学校にNPO法人SEANから講師を派遣してDV予防教育を実施し、放課後には教職員向けの研修を行っている。平成29年度からは中学2年生を対象にしたデートDV予防教育プログラムも加え、小学校7校、中学校1校で実施。平成30年度は小学校6校、中学校7校で実施予定。固定的な性別役割分担意識がDVの背景にあると考えられることから、子どもの頃からの教育が重要であると考えため、市内全校での実施に向け、教育委員会との更なる連携が必要である。
763	大阪府枚方市市長公室人権政策室	戻る	デートDV防止に向け、以前より作成し、市内の高校等に配布していた名刺サイズのデートDV防止啓発カードを中学生にもわかりやすい内容の冊子型とし、市立中学校の希望する学校に配布している。配布した学校では、養護教諭により、性教育とあわせて授業で活用されている。今後は養護教諭への研修も含めて、全校で活用してもらえるよう、教育委員会と連携し実施する。
764	寝屋川市人・ふれあい部人権文化課	戻る	男女共同参画啓発冊子の作成 【概要】 男女共同参画社会を実現するためには、男は仕事・女は家庭といういわゆる「固定的な役割分担意識」を解消することが重要である。という考えから、その解消に向けた取組として作成。「家庭」、「地域」、「職場」、「暮らし」の4項目をテーマに、日常生活の中にある事例を紹介し、最終のページでは、「固定的な役割分担意識」に関して行動や考え方をチェックしてもらう。 【目的】 児童・生徒並びに保護者・教職員に配布し、男女共同参画について話したり、考えるきっかけとしてもらう。
765	大東市人権室 男女共同参画グループ	戻る	市民一人ひとりが性別にかかわらず自分らしさを尊重し、個人の能力を発揮して多様な生き方ができる男女共同参画社会の実現に向け、まちづくりのあらゆる分野の施策に男女共同参画の視点を組み入れていくため、児童等意識調査を実施。また、デートDVの啓発冊子を調査後に配付。 【対象】小学生・中学生・高校生・大学生 【内容】①あなた自身について②男女平等意識と性別役割分担について③デートDVについて④自分への評価について⑤用語について⑥自由記入（項目等は学年により異なる） 今回の意識調査に基づき、H30年度は第4次大東市男女共同参画社会行動計画策定予定。
766	四條畷市人権・市民相談課	戻る	子どもたちをドメスティックバイオレンスの被害者にも、加害者にもしないために、多様性を尊重する豊かな関係と、「男らしさ」「女らしさ」などのジェンダー規範から生まれる支配関係との違いについて、授業で学ぶ機会とするため講座を実施した。
767	交野市	戻る	【日時】平成30年3月3日(土)10:00-16:00 【内容】「就職したい」「自分のお店を持ちたい」など、今までの経験を生かし、就職や起業にチャレンジする女性を応援するため、セミナー等を開催。 ①女性が働きやすい環境整備に取り組む事業者の表彰 ②就労支援セミナー「仕事に役立つメイクの基本」 ③就労支援相談 ④企業による就職説明会
768	大阪府東大阪市人権文化部男女共同参画課	戻る	6月23日～29日の「男女共同参画週間」にちなみ、小学生・中学生・高校生・一般の4部門に分けて、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集する。 「男女共同参画週間記念のつどい」において、入選者及び作品紹介、また、イコーラムギャラリーにて入選作品を展示している。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
769	八尾市 人権文化ふれあい部 人権政策課	戻る	デートDVの予防・啓発を目的としたリーフレットを、市内公立中学校、私立中学校を通じて、生徒へ配付した。新たなDV被害者や加害者を生み出さないように、若年層への啓発リーフレットの配付等の具体的な取り組みにより、デートDVの予防・啓発の推進を図る。
770	柏原市市民部人権推進課	戻る	就職、再就職を希望している女性を対象に、社会参加への一歩を踏み出す準備として、就業等に関わることを学び、知識を得、資質の向上を図ることを目的として実施する。 平成29年度 ①これで解決、気になる税金 ②働くの家計はどうなる？～貯金を増やす方法とワークライフバランスのコツ～ 平成30年度 ①103万・106万・130万の壁を知ろう！～知らないとソッとする扶養・保険・税金 節約術～ ②働くことで変わる貯蓄や年金～働くの家計はどうなる？～
771	柏原市市民部人権推進課	戻る	男性が料理の技術と健康について学ぶことにより、家庭生活での自立の意識を高めるとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進することを目的として実施する。 平成29年度 テーマ「健康食生活のすすめ」 ①腸快調！～お腹の健康～ ②骨コツ守る～骨の老化予防～ 平成30年度 テーマ「やってやれないことはない！転ばぬ先のキッチンデビュー！！」 ①料理の基本：家庭料理に挑戦 ②簡単！ちょっとだけおもてなし料理
772	富田林市人権政策課	戻る	男性の家事参画を促すため、男性向けの料理教室を開催した。
773	富田林市人権政策課	戻る	インターネットやSNS等の普及により、若年層がリベンジポルノなどの性犯罪に巻き込まれる危険が身近にあることを学び、子どもたちを守るために大人に何が出来るのかを考えるための講座を開催した。
774	松原市人権交流センター	戻る	デートDVIに関する基本的な知識と、相談先の紹介、実際に相談を受けた際の対応方法について。
775	羽曳野市市民人権部人権推進課	戻る	理系で活躍している女子大学院生を講師に迎え、科学等の実験により理系の楽しさを知る機会とする。 また、このセミナーを受講したことで、男女を問わず、理系が将来の夢のひとつとなれば、一人ひとりの個性と能力を活かすことができる男女共同参画社会への理解へとつなぐことが期待される。
776	藤井寺市市民生活部協働人権課	戻る	父親と子どもが触れ合う時間を作ることで、父親のより積極的な育児参画を促すことを目的として、父子対象の講座を実施した。また、同時に母親が参加できる女性を対象としたアロマ講座も実施した。
777	藤井寺市市民生活部協働人権課	戻る	若年層へのデートDV予防のため、デートDV啓発リーフレットを成人式において新成人に配布した。
778	大阪狭山市男女共同参画推進センター(きらっとびあ)	戻る	お菓子作りが初めての方から本格的に習ってみたい方まで、パティシエと一緒にケーキを焼いてみる。作ったケーキを食べながら男同士のおしゃべりを楽しむ。 学んだことを活かして、その後、妻や子ども、友人等にお菓子を手作りしてプレゼントできるようにする。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
779	大阪狭山市市民相談・人権啓発グループ	戻る	子どもと一緒にクイズやゲームに挑戦し、育児参加の楽しみを考えるワークショップ。
780	泉大津市 人権市民協働課	戻る	平成30年3月28日実施。 子どもの男女共同参画意識の啓発を目的とした、ディズニーアニメ映画「ズートピア」の上映会。 性別や見た目では判断するのではなく、一人ひとりの「個性」を大切に男女共同参画の考え方を感ぜてもらおう。
781	泉大津市 人権市民協働課 にんじんサロン(いずみおおつ男女共同参画交流サロン)	戻る	保護者と子どもを対象とした手作り工作講座。 平成29年度は7回実施。平成30年度は6～7回程度実施予定。
782	和泉市人権・男女参画室 男女共同参画担当 モアいずみ(男女共同参画センター)	戻る	ハローワークと市の商工労働室との共催で、子育てをしながら仕事を探している人や、子育てや介護のためにしばらく仕事に就いていない方などを対象に、就職支援セミナーを実施。アンガーマネジメントやカラーコーディネート、プチ起業について学び、就職へのステップアップを図る。
783	和泉市人権・男女参画室 男女共同参画担当 モアいずみ(男女共同参画センター)	戻る	大阪府立大学女性研究者支援センターと共催で、大阪府立大学の女子大学院生を講師に招き、科学に興味を持ってもらい、科学の楽しさを身近に体験してもらおう。「回転の慣性」を学び、身近な材料を使い長く回り続けるコマづくり挑戦する。
784	和泉市人権・男女参画室 男女共同参画担当 モアいずみ(男女共同参画センター)	戻る	産婦人科医師である講師より、出産までに夫婦で気をつけておきたいことや心構え、また子育てをする中で大事にしていきたいこと、子どもへの関わり方などを聞き、出産や子育ては母親だけではなく、まわりの支援が大切だということ学ぶ。
785	和泉市人権・男女参画室 男女共同参画担当 モアいずみ(男女共同参画センター)	戻る	桃山学院大学法学部と共催し、デートDV防止を啓発するための講演会を、対象年代の大学生が参加しやすいよう大学構内で実施。デートDVについての正しい理解を深め、お互いを尊重し合う対等な関係づくりを考える機会とする。
786	高石市経済課、ハローワーク泉大津	戻る	マザーズ就活準備セミナー 子育て等で多忙により就労困難な女性等を対象に、仕事と育児の両立支援を目的としたセミナー及び出張ハローワークを実施。
787	高石市人権推進課	戻る	【平成29年度】市民グループ「NEXT」とともに、大阪府立大学理系女子大学院生チーム(IRIS)による、小学生とその保護者を対象とした科学の楽しさを伝える講座。普段仕事で子どもと触れ合う機会が少ない父親が、子どもと一緒に参加することによって育児・子育ての機会の一助として、また従来男性の分野と考えられてきた理系で活躍する女子大学院生の存在を知ることにより、子どもの進路について考えるきっかけを目的に開催している。H29年度はジュースやシロップ等で色付けした水を、身近にある材料で固め、つかめるようにした実験を実施した。
788	高石市人権推進課	戻る	【平成30年度】市民グループ「NEXT」とともに、大阪府立大学理系女子大学院生チーム(IRIS)による、小学生とその保護者を対象とした科学の楽しさを伝える講座。普段仕事で子どもと触れ合う機会が少ない父親が、子どもと一緒に参加することによって育児・子育ての機会の一助として、また従来男性の分野と考えられてきた理系で活躍する女子大学院生の存在を知ることにより、子どもの進路について考えるきっかけを目的に開催している。なお、現在において講座内容詳細は未定。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
789	忠岡町人権広報課・忠岡町働く婦人の家	戻る	・男女共同参画社会実現に向け、男女がお互い自分らしくまたよりよい人間関係を築き上げる為に、個々の意識改革を図る。 第1回「シナプソロジー（脳トレ）～簡単な動きで楽しく脳を活性化～」 第2回「アンガーマネジメント ～怒りをコントロールする～」 第3回「ストレスとメンタルヘルス ～ストレスと上手に付き合うために～」
790	岸和田市市民環境部人権・男女共同参画課 (岸和田市立女性センター)	戻る	大阪府立大学の女子大学院生が講師をつとめ、父親にも育児の機会を持ってもらう
791	岸和田市市民環境部人権・男女共同参画課 (岸和田市立女性センター)	戻る	NPO法人 ファザーリング・ジャパン関西の共催で大阪いずみ市民生活協同組合コープ共催連の協賛を得て、父親の育児を応援する
792	岸和田市市民環境部人権・男女共同参画課 (岸和田市立女性センター)	戻る	大阪府立大学の女子大学院生が講師をつとめ、父親にも育児の機会を持ってもらう
793	岸和田市市民環境部人権・男女共同参画課 (岸和田市立女性センター)	戻る	講師：橋ジュン（NPO法人BONDプロジェクト代表） 岸和田市内の幼小中高の教職員を対象の講演会 「座間事件を踏まえ、少女を取り巻くSNS環境の怖さやSNSとの関係性についてお話いただく」
794	岸和田市市民環境部人権・男女共同参画課 男女共同参画担当	戻る	市内中学校・高校にデートDV予防啓発講座（出前講座）の実施希望を募り実施。 ●平成29年度 中学校2校、高校1校に実施。 ●平成30年度 中学校2校、高校（定時制）1校で実施予定
795	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	デートDVをテーマにした出前事業の実施
796	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	父親(保護者)と子どもを対象とした料理講座
797	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	市内小学校において、男女共同参画をテーマとした授業を出前実施。現在4年生向、5年生向、6年生向の3つのプログラムがあり、全て参加型ワークをとり入れた内容としている。
798	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	大阪府立大学の女子大学院生が講師をつとめ、女子学生の興味を誘うような楽しい実験ワークショップに加えて、自身が理系を選択したきっかけなどを紹介。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
799	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	親子で防災・減災に関する必要な知識を取得してもらい、特に飲料水の確保のため簡易浄水器を作成することでより身近に災害に対する備えを考えてもらいます。
800	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	アロマの香りに包まれリフレッシュしてもらいながら、アロマ石けんを作り、物作りの楽しさを伝えます。また、親子で一緒に石けんづくりをすることでスキンシップを図ります。
801	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	共働き世代の男性を対象に自分の持ち物等に責任を持って片づけ方や掃除の方法を学びます。
802	泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)	戻る	男性を対象に簡単で楽しみながら作れる料理を学びます。
803	大阪市立男女共同参画センター 中央館・西部館・南部館・東部館・子育て活動支援館(5館共催)	戻る	育児をする男性の写真を募集し、クレオ各館で展示し一般投票を行う。その後、一般投票をもとに、選考を行い、グランプリ、準グランプリ、特別賞を決定する。また、表彰式は、全館イベント(平成28年度はハッピーサンデー)開催時、多くの参加者が見込まれるホールでの催しに合わせて開催する。
804	大阪市立男女共同参画センター 中央館・西部館・南部館・東部館・子育て活動支援館	戻る	大学生、特別支援学校など、様々な年代を対象に、インターンシップを受け入れ、仕事を通して自分自身と向き合い、男女共同参画への理解を深め、働くことについて考えるプログラムを実施している。
805	大阪市立男女共同参画センター 西部館・南部館・東部館・子育て活動支援館	戻る	小学生の女の子を対象に、理科実験などを通して、理工系に関心をもってもらうセミナーを、各館がそれぞれテーマを設定して実施する。
806	大阪市立男女共同参画センター 中央館	戻る	10～14歳ぐらいまでの女の子を対象にした図書を、情報・図書コーナーに設置し、若いときからのキャリア形成や男女共同参画に関する情報の提供を行う。
807	大阪市立男女共同参画センター 中央館	戻る	働く女性の交流・ネットワークの場づくりとして、チャレンジカフェや放課後サロン参加者有志と協働して、隔月に実施する。
808	大阪市立男女共同参画センター 南部館	戻る	地域の商店街や企業等の職場での仕事体験や、働いている人の話を聴き、将来の仕事や生き方について考える機会を提供する。 平成27年度実績 受入企業20社、参加人数78人 平成28年度実績 受入企業15社、参加人数72人

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
809	大阪市立男女共同参画センター東部館	戻る	全館イベントのフェスタにおいて、販売体験などを通じて、職業理解、発見、意識を高める、男女の性差にとらわれない視点にも触れるきっかけを提供する。
810	大阪市立男女共同参画センター西部館	戻る	生活が困難な状況にある生きづらさや働きづらさに悩む若い女性たちを対象に、生活自立(就職・再就職)にむけたパソコンスキルの習得と、就労にむけた意欲の向上、今まで気がつかなかった自身の中の隠れたリソース(資源)の発掘、生活リズムを再構築するきっかけとなる機会を提供する。
811	堺市教育委員会 学校教育部 生徒指導課	戻る	【目的】 パートナー間暴力(以下デートDVという)防止研修及び冊子の作成については、生徒が性暴力等の被害者、加害者となることのないよう、小・中・高等学校の人権教育における男女平等教育の一環として実施する。 【内容】 (1)デートDV防止に向けた、冊子を作成し、中学校3年生、高等学校3年生の生徒全員に配付する。 (2)冊子を配付する対象学年の教諭等に対して研修を実施し、受講した教員が各校で冊子を使って授業等を行う。
812	高砂市男女共同参画共同センター	戻る	高砂市では、デートDVの未然防止教育を目的として、市内の中学生を対象に中学生のための「デートDV防止講座」を開催している。 講師:NPO法人ウィメンズネット・こうべより派遣 【平成29年度実績】 ・竜山中学校3年生:118人 ・荒井中学校2年生:163人 【平成30年度実施予定】 ・宝殿中学校3年生 ・鹿島中学校2年生
813	兵庫県姫路市男女共同参画推進課	戻る	中高生を対象として人権学習等において活用するために男女共同参画についての啓発パンフレットを作成。
814	兵庫県姫路市男女共同参画推進課	戻る	育児に関わりたくても何をすればよいのか分かりにくいという男性の声に応え、男性の育児への積極的な参加を促進することを目的に、男性向けの育児啓発冊子を作成。
815	兵庫県姫路市男女共同参画推進センター	戻る	理工系分野に興味のある女子中学生を対象に進路選択を応援するため、市内大学や企業へのバスツアーを実施。
816	西脇市男女共同参画センター	戻る	デートDV・DVIに関する理解を深めるため、専門家(NPO法人等)を市内の中学校や高等学校に派遣し、「デートDV防止出張授業」を実施。
817	尼崎市女性センター・トレピエ	戻る	若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防止することを目的とする出前講座 日常の何気ない言動の中に暴力に該当するものや、暴力につながりかねないものが含まれていることへの気づきを促すことにより、自分自身のデートDV被害もしくは加害、自分の身の回りにおけるデートDVIに気づくことを目的としています。併せて、暴力を受けた時の心理やその後の影響を知ることによって、若い世代が暴力に無縁で、対等な人間関係を築いていくことを目指す。
818	尼崎市女性センター・トレピエ	戻る	文部科学省「地(知)の拠点整備事業」 大学生に男女共同参画を啓発することを目的とする 1年間の必須授業を受け持ち、男女共同参画社会、ジェンダー、DV、キャリア、協働について学ぶ。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
819	明石市男女共同参画課	戻る	女性の活躍推進のための活動に積極的に取り組んでいるキャパピラー・ジャパンのWIN明石と協働し、「理工チャレンジ(リコチャレ)」を開催。市内在住の中高校生(女子)を対象とし、職業体験や女性社員と交流することを通じて、若年層が自分のキャリア形成について具体的なイメージを持つ機会を提供する。
820	明石市男女共同参画課	戻る	近年、アダルトビデオ出演強要問題や、いわゆる「JKビジネス」とよばれる営業により、未成年者が性的な被害にあうなどの問題が発生しており、若年層の女性に対する性的な暴力に関する問題は深刻な状況にあり、さらに、これらの問題はSNSを介して勧誘するなど、その手口が巧妙で身近なものになっており、誰もが被害者になりうる危険性がある。 このような状況をうけ、被害を未然に防ぐための知識と予防意識の習得を目的とした啓発講演会を、市内高校(1校)の2年生を対象に開催する。講師は、迫裕太氏。まずは、モデル事業として開催し、近隣の中・高等学校教職員の方にも参加を呼びかけることで、啓発講座の広がりを促進する。
821	西宮市男女共同参画推進課	戻る	DV被害者にも加害者にもならないために、中学生という若年期に配偶者や交際相手からの暴力の問題について考える機会を提供し、正しい知識と理解を深めることが重要との認識から、出前講座を実施。 ・平成29年度実績 5校 ・平成30年度予定 6校
822	兵庫県立男女共同参画センター(イープン)	戻る	文系の女子大生を対象に、女性の就業割合の低い「営業職」として働くことを考えるセミナーを開催し、女性の就業継続やスキル獲得等の契機とする。「女性営業職としての生き方・可能性」をテーマとした講演の後、実際に営業職として働く女性と参加者の意見交換の場を設ける。
823	兵庫県立男女共同参画センター(イープン)	戻る	県内の女子高校生・女子中学生を対象に、理工系で学び、多様な分野で働くイメージを具体的に提示し、進路選択を支援する。「女性が理工系を学び、働くということ」をテーマにした講演の後、企業等で働く女性技術者と参加者の意見交換の場を設ける。
824	(公財)神戸市産業振興財団	戻る	【女性の就職応援講座(全5回)】 製造業にも女性が活躍できる仕事があることを知り、職業選択の幅を広げていただくことを目的に、セミナーと見学会を開催した。 (テーマ) ①女性のお仕事セミナー「女性が活躍する、製造業のキホンのキ」 ②女性のお仕事見学会「女性が活躍する製造業の現場」 仕事と家庭を持ちながら働くための準備講座として、女性向けの就職支援情報や、市内中小製造業で活躍中の女性の方々による仕事紹介セミナーを開催し、女性向け求人情報を紹介した。 (テーマ) ③働くための知恵と技〜リラックスしていきましょう〜 ④ブランクからの再スタート
825	(公財)神戸市産業振興財団	戻る	中小企業、とりわけ製造業では、現場で女性が活躍できる仕事があるにもかかわらず、これまで女性の活躍実績がなく、女性活躍推進の取組みについて積極的な企業が少ない現状がある。他方、女性にとって働きやすい職場は、企業の採用意欲の高い若年男性にとっても働きやすい職場にほかならず、人材確保の面からも、中小企業が女性活躍推進を進めるメリットがあると思われる。そこで、共働き率や女性就業比率が全国トップの福井県内で製造現場でも女性活躍推進に向けた取組みを進めてきた職場リーダーからその活動内容と成果、課題をご報告いただき、中小製造業で女性活躍推進を進めるメリットと課題を、女性、男性、企業、学生、それぞれの立場で共に考えるセミナーを開催した。 (テーマ) 第1部 神戸市内企業の取組みと女性活躍を取り巻く状況 第2部 中小製造業で働く女性グループ8年の取組み
826	(公財)神戸市産業振興財団(株)FJT	戻る	会社勤務・起業・キャリアアップなど、その置かれた状況を通して家庭と仕事の両立を実践し、メディアでも取り上げられてきた3人の女性をゲストに迎え、それぞれの経験談を交えて家庭と仕事について現代の女性が考えていくべきテーマ、考え方、楽しく幸せに生きるためのヒントを得るトークイベントを開催した。 (内容) 第1部 3人の女性ゲストによるトークセッション 第2部 参加者が抱える課題を共有し、ゲストを交えて明日への一歩を考える交流セッション
827	神戸市男女活躍勤労課	戻る	男女共同参画についての教育を実施することが、将来の意識形成に大きな意義を持つことから、小学生向け啓発資料「できることいっぱい」を作成、市内の小学3年生全員に配付し、授業等で活用してもらう。特に3・4年生を対象に男女共同参画教育の視点からねらいを立て、道徳の時間中心に年間計画に位置づけた指導を行っている。平成28年度に改訂を行い市内小学校へ配布した。 項目一覧 みんなおめでとう 1. すきな色は何色? 2. これってどう思う? 3. みんなで遊ぼう 4. いろいろな順番 5. わたしのうち・みんなのうち 6. テレビのアニメ番組について考えてみよう 7. わたしたちでつくるまち 8. 大きくなったら 9. わたしもチャレンジ・ほくもチャレンジ
828	奈良県	戻る	奈良県内の女子大学生が、講座や身近なロールモデルとの交流を通して、多様な働き方や奈良県で働く良さを学ぶことにより、固定的性別役割分担意識を払拭し、自身のライフプランの具体性を高める。また、県内企業に対する知識を深める取り組みを通して、奈良県内で就職し、活躍し続ける意識を培うことを目的に実施。 平成29年度 ①女子大学生ワーク&ライフEXPO 平成29年10月21日(土) ②キャリア形成講座 3時間×5日×1回、3時間×3日×1回 ③県内就職魅力体験DAY 学生が希望する1日 平成30年度 平成30年10月下旬 6時間×1日×4カ所、1時間×1日×1回の予定 学生が希望する1日

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
829	奈良県	戻る	女性が社会で活躍するためには、「結婚、妊娠・出産、子育て」などのライフイベントを経験する際に、「自身の個性や能力を活かして働き続ける」など、多様な選択肢の中から自ら望む道を選択できるようにすることが重要。 このため、結婚、妊娠・出産、子育てを意識する年代の女性が、子育てと仕事を両立しながら活躍している女性の姿などを通して、働き続ける意識を持ち続けることができるよう、これらの情報を発信する「女性の活躍応援ジャーナル」を作成し、配布する。(年1回発行、創刊H29年2月) 第2号:平成29年度 平成29年12月発行 第3号:平成30年度 平成30年12月発行予定
830	奈良県	戻る	高校生等を対象に、DV被害を未然に防止するための出前授業を、民間の活動団体のノウハウを活用して実施。 平成29年度:8校で実施 平成30年度:8校で実施予定
831	奈良市	戻る	夏休みという普段以上に子どもとの時間を意識する時期において、父と子でいっしょに講座に参加し、父子の良き思い出作りの一助にするとともに、父親が子どもといっしょに過ごす時間の大切さを再認識し、ワーク・ライフ・バランス、男性の家庭参画について考えるきっかけとする。
832	奈良市	戻る	男性が料理についての基礎知識を得ることで、家事に関する生活技術を習得し、日常生活の中で積極的に実施し、その向上をはかるとともに、料理以外の家事への男性参画についても考えるきっかけとなることを目的としている。
833	奈良市	戻る	男性の子育てへの参加を応援し、積極的な育児参加を促すことで、ワーク・ライフ・バランスの推進を図る。また、子育てをきっかけに、男性の地域デビュー、地域社会への参画を促す。 1. 男性が楽しく自発的に子育てにかかわっていけるよう、子育てのアドバイスを送るとともに、子どもの成長記録や節目の思い出などを記入できる。 2. 子育てにかかわる手引書として、また、父親としての自覚と責任を出産時から持ってもらうために母子手帳配布時に一緒に配布する。 3. 奈良市での子育てに魅力を感じてもらえるような、奈良らしさを感じ取ることのできる内容とする。 4. 実際に子育て中のパパ、ママからの声を聞き、子育てに本当に必要な情報を掲載する。
834	天理市 健康推進課	戻る	「夫の家事・育児時間を延長することで母子の健康を維持増進させ、第2子以降の出産を期待し、少子化傾向に歯止めをかける」「夫に家事・育児を分担してもらえ、という母親の身体的・精神的ゆとりをその就労に結びつけ、経済的に出産をためらっているという状況を改善する」ことを目的とし、天理市行政の健康福祉部門(保健センター、子育て世代すこやか支援センター)と産業振興部門(産業振興館、しごとセンター)及び女性活躍推進課がそれぞれ連携し、 ①男性が家事・育児を積極的に行うことについて、当事者だけでなく市全域でプラスのイメージを持つような周知広報活動「ファザーリングフェスタ」「パパ応援団(仮称)」②男性が積極的に家事育児を行うため、そのやり方や考え方を教示し、楽しさを感じるための連続講座「父子体験教室」、父子ブートキャンプ ③家事・育児を積極的に行う男性または家族同士のグループ化とその継続を目的とした活動「パパマイスター」や学生向けの「パパティーチャー」④働きたい・自分らしく活動したいと考える母親のキャリアやライフプランについてのヒントが得られる連続講座「ママスクール」等を実施する。
835	香芝市	戻る	本セミナーを通じて子どもと仲良くなるコツや育児の楽しさを学んでいただくことで、固定的な性別役割分担意識の見直しや男性の家庭参加の促進を図る。 (平成29年度実施・30年度も実施予定)
836	香芝市	戻る	女性の職業生活と家庭生活との両立支援策として、本セミナーで子育てをしながら求職中の女性や子育てのために退職し、再就職をめざす女性に、「求職活動の進め方」「応募書類の書き方」「面接のポイント」「地域子育てサポートクラブ事業」「香芝市保育施設の概要」等について学んでいただく事を目的とする。 (平成29年度実施・30年度も実施予定)
837	香芝市	戻る	男女共同参画社会づくりの実現に係るDV対策として、学校現場においてデートDVを中心としたDV防止に向けた啓発を、公立中学生を対象に行う。 (平成30年度実施予定)
838	斑鳩町	戻る	女性の地元での就業を促進するため、主に子育て世代の女性を対象とした就業支援セミナーを平成29年度から開催。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
839	和歌山県男女共同参画センター	戻る	高校生等が自分らしい健全な生活を送る妨げとなるデートDVの存在を知り、若者におけるデートDV防止を図るとともに、将来DV加害者や被害者になることを防ぐため、高校等への出前講座を実施した。 講座終了後、生徒・教職員にアンケート調査を実施しているが、いずれも講座を受講して理解が深まったなどの回答が寄せられている。
840	和歌山県男女共同参画センター	戻る	子どもたちに男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、男女共同参画をテーマとしてポスターを募集し、優秀作品に賞を授与する。優秀作品は、公共施設等に展示することにより、啓発に活用する。
841	和歌山県、有田市市民課	戻る	次世代を担う学生が研修会に参加することにより、男女共同参画を自分自身の問題として捉え、正しく理解し、認識を深める効果と共に、そのことが男女共同参画の推進にも繋がることを期待して実施。 講師により、「男女共同参画について」の講演を、校内の体育館等において行う。
842	和歌山県岩出市保健推進課	戻る	○パパママ教室;妊娠中を健やかに過ごし、より安心して夫婦で出産育児に臨めるように教室を開催。 内容はA:保健師助産師による講話「新生児の赤ちゃんについて」「産後うつについて」と妊婦体操の実技、歯科衛生士による「歯の健康について」 B:健康運動指導士によるママの体操と保健師による赤ちゃん体操
843	和歌山県岩出市保健推進課	戻る	○思春期教育「いのちの大切さを知る授業」を開催。平成24年以降若年妊婦の妊娠届出が目立ち始め、望まない妊娠や未婚の母として子どもを育てるといった環境やひとり親家庭も多く、複雑な家庭環境など過酷な生活状況で育っている子どもも少なくない。そんな中、子どもたち自身が命の大切さを知り、自分を好きになり、自分を認め、自己肯定感をもち、子どもたち自身が力をつけて前向きに生きていってもらえることを目的に、小学校に出向き、小学校4年生を対象にひとクラスずつ出前講座を実施している。
844	鳥取県男女共同参画センターよりん彩	戻る	第4次鳥取県男女共同参画計画で定める3つの基本テーマと6つの重点目標の実現に資すると判断できる事業で、若者だけでなく、広く県民にも参加を呼びかけ、20人以上の参加が期待できるものに対して5万円を限度に経費の補助をしている。
845	鳥取県福祉保健部子育て王国推進局子育て応援課	戻る	○主に若年層向けに、就労・結婚・出産・子育てなど、ライフプラン全体にかかわる正しい知識や情報の提供及び結婚や家庭を持つことに対する具体的なイメージを喚起するキャンペーン・啓発フォーラムを実施し、自らが希望するライフプランの実現のための具体的な行動を意識させる。※H30新規事業 ○併せて、企業に出向き、経営者や、男性従業員に対して家事・育児参加の大切さを学ぶための講座を開催し、会社や地域全体で男性職員の家事・育児参加を応援する機運を醸成する。 ・男性の育児参加に積極的な企業の取組事例(企業経営への好影響等)の情報提供 ・男性従業員による妊婦体験、家事体験 【H29実施企業】41社 ※H30実施企業については現在調整中
846	鳥取県	戻る	県内の学校(大学、高等学校、専修学校、中学校、特別支援学校)に職員を講師として派遣し、学生生徒に対しデートDV予防学習を実施し、若年層へのDVの予防啓発を図る。 ○H29年度実施実績:24校 (大学2校、高等学校16校、専修学校2校、中学校2校、特別支援学校2校)
847	鳥取県	戻る	県内の学校で実施するデートDV予防学習時にリーフレットを配布し、学生生徒及び保護者に対して、DV(デートDV)への予防啓発を図る。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
848	米子市	戻る	参加者一人一人に「白うさぎ」をテーマに1枚ずつ絵をかいてもらい、講師がそれらをまとめて1冊の絵本を作成した。このことを通して、性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の啓発につなげた。家族や友人と一緒に多くの人が参加し、小さい子どもの参加も多かった。
849	米子市	戻る	子どもが両親や祖父母と一緒に、ストレッチを取り入れたボディーワークを行い、心身のリラックスを体感した。
850	八頭町男女共同参画センター (父親の育児講座実行委員会)	戻る	男性の子育て講座、育児講座などを実施し、父親の育児参加の啓発を行う。これまで、子育てを担っているのは、どちらかといえば母親が中心で、父親があまり子育てに関与していない実態があった。このことから、「父親の育児講座」の事業に参加することで、父親も積極的に子育てに参画するきっかけとなり、親子の絆を深めると同時に、地域コミュニティの活性化にも繋がっている。 ○親子運動教室の開催 ○親父の育児講座「ロケットストーブ作りとサバイバルごはん」の開催 ○親子で楽しむ映画会の開催
851	八頭町男女共同参画センター (女子会@やず)	戻る	八頭町第3次男女共同参画プランの②「女性人材・リーダーの発掘・育成」 女性が政策・方針決定の場へ積極的に参画する上で必要な知識や能力を身につけられるよう、学習機会や情報の提供、交流会の推進などを行い、地域活動などにおいてリーダーとなる人材の発掘や育成を行う。
852	鳥取県琴浦町内の小中学校	戻る	・小中学校の生徒・保護者を対象とした、外部講師による性教育・人権学習に関する講演の開催 【小学校】 生徒（6年生）を対象に、県内産婦人科の看護師を講師として招き、人権学習（個人の尊重）に関する講演「命の大切さ」を開催 【中学校】 生徒（3年生）・保護者を対象に、毎年冬に、他県の講師2名（夫婦 夫：病院の医師 妻：心理カウンセラー）を招き、性教育の観点から「デートDV」や「性的マイノリティ」等についての講演を開催。
853	湯梨浜町 企画課	戻る	●仕事と家庭の両立支援及び男女が働きやすい職場環境づくりに取り組む事業者に対し補助金を交付。 ○平成30年度中の一般事業主行動計画の策定及び届出【補助金額：2万円】 ○一般事業主行動計画に記載した取組の実践【補助金額：1項目につき2万円】 ○県の男女共同参画推進企業認定を受ける【補助金額：5万円】 ○国の次世代育成支援対策推進に基づく認定（くるみん認定）を受ける【補助金額：5万円】
854	鳥根県環境生活部環境生活総務課男女共同参画室	戻る	大学(キャンパス)ごとに個別のテーマを設定し、講座を開催。 ○開催箇所数：4カ所/年 (H30：鳥根県立大学、農林大学校、専門学校等) ○主なテーマ 労働・経済、ワーク・ライフ・バランス、DV ○効果 男女共同参画の視点を持ち、将来設計、就職活動、社会参画などを行う力の養成
855	鳥根県出雲市市民文化部市民活動支援課	戻る	第3次出雲市DV対策基本計画の重点項目である「若年層への予防・啓発」について、より早い段階でのDV予防教育が重要なことから、毎年市内中学校、高等学校、専門学校等へ向けて出前講座を実施している。 若者世代がDVの加害者や被害者とならないために、デートDV防止講座を通して、お互いを尊重することの大切さと豊かな人間関係について学んでいる。
856	出雲市男女共同参画センター	戻る	普段仕事で忙しい父親に、短時間で簡単に濃密なコミュニケーションが取れる「ベビーマッサージ」や「夫婦間のコミュニケーション」を学んでもらい、家庭での家事・育児参画促進を図った。また、父親同士が出会い情報交換することにより、父親としての自信・自覚を育てる事を目的に開催した。(年7回)
857	出雲市男女共同参画センター	戻る	夫婦一緒に妊娠による心身の変化を学ぶとともに、体験者である先輩パパ・ママとの交流や実際に赤ちゃんに触れ合うことで、初めての出産・育児に対する不安軽減を図った。また、先輩パパ・ママは、子どもとの関わり方を具体的に学ぶことやプレパパ・ママと交流することで、我が子への愛情をより一層深め、育児への自信につなげる。これらの体験を通じ、出産・育児に父親のサポートが不可欠であることを理解してもらうことを目的に本講座を開催した。(年1回)

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
858	出雲市男女共同参画センター	戻る	“カフェ”形式の講座で、毎回様々なテーマを切り口に気軽に男女共同参画を学ぶ講座。子育て中でも学べるよう無料の託児サービスを設けた。(年8回)
859	出雲市男女共同参画センター	戻る	地域に暮らす一人一人がそれぞれ認めあい、支えあう“男女共同参画のまちづくり”をめざし、お互いを思いやり、尊重しあう意識やコミュニケーション能力を育てるために地域・学校・市民団体協働による「赤ちゃん登校日」授業を開催した。(全4回)
860	出雲市男女共同参画センター	戻る	一般社団法人島根県専修・各種学校連盟 人権・同和教育研修会に出前講座として出張形式の講座を行った。
861	出雲市男女共同参画センター	戻る	父親が自信を持ち、積極的に育児に参画できるよう、専門家から正しい抱っこの仕方や夫婦一緒の子育ての大切さを学び、父親のやる気を後押しする機会とする。また、父親同士が出会い情報交換することにより、父親としての自覚・子育ての楽しさを知ってもらうことを目的に本講座を開催。(年6回)
862	出雲市男女共同参画センター	戻る	育児休職中の女性に、自分も相手も大切にできるコミュニケーション術やアンガーマネジメントを学んでもらい、復職後の不安軽減や離職防止につなげる講座を開催する。(全3回)※無料託児サービス付。
863	ダイバーシティ推進実行委員会 おかやま	戻る	岡山大学、岡山経済同友会及び県で組織する実行委員会で、若い世代(高校生・大学生)を対象に、家庭と企業の双方の視点から、男女共同参画や働きやすい環境づくりなどの意識啓発を図るため、シンポジウム(子から親へのエール論文、パネルディスカッション、働きやすい職場環境づくり等を進める企業のブース設置)を開催する。
864	津山市	戻る	当センターでは年に2回程度、男性向けの料理教室を行っているが、そのうち1回は育児参加の推進を兼ねて親子料理教室を開催している。男性の家事・育児への参画が低調と言われている中、この講座への参加により家事参加のきっかけと親子のふれあいの場を得てもらう。 【平成29年】平成30年3月18日開催 【平成30年】平成30年8月開催予定
865	笠岡市	戻る	余裕のある生活を送るための方法として、時間を上手に活用し自分の時間を持つ方法を学ぶ。特に、自分の時間を持つことが難しいと考えられる子育て世代を対象として時間管理により生活に余裕を持ち、男女が共に社会で活躍する一助となることを目的に実施する。
866	新見市男女共同参画情報紙編集委員会	戻る	男性の育休(育児休業・休暇)にスポットを当て、24年前に育休を取得した男性と育休取得中の男性に生活の様子や育児に対する考えを取材し作成した情報紙を市内の全世帯等へ配布した(年2回発行している情報紙の平成30年2月号)。
867	里庄町	戻る	若年層の男女共同参画に関する理解を深めるため、小学校低学年及び小学校高学年～中学生を対象として固定的な性別役割分担意識の解消を目的としたチラシを制作した。 配布実績: 町内小学校2校(配布数:540部) 町内中学校1校(配布数:470部)

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
868	岡山市男女共同参画社会推進センター	戻る	①<内容>小学生とその父親と一緒にいろいろな国のごはんを作る。 <目的>平等意識を育み、父親の家事・育児への関心を高め、仕事と家庭の調和を推進する。 ②<内容>小学生と保護者が一緒に作品を作る。 <目的>多様な表現や互いの価値観を認め合う大切さに気づいてもらう。 ③<内容>小学生4～6年生の女子児童を対象とし、葉の調剤や臓器の標本を観察するなどの理科実験教室を開催。 <目的>女性の参画の少ない理系分野における興味を拡大する。
869	岡山市市民協働局市民協働部 女性が輝くまちづくり推進課	戻る	DV(デートDVを含む)についての正しい理解を深めるとともに、DVの相談機関の周知を図り、DV防止に向けた啓発等を行うため、高校生を対象に出前講座を実施した。
870	広島市市民局人権啓発部男女 共同参画課	戻る	小中学生向けの男女共同参画の啓発用冊子を作成し、各教科やホームルームの時間を通して、児童生徒へ配付する。
871	広島市市民局人権啓発部男女 共同参画課	戻る	交際相手からの暴力(デートDV)に対する正しい理解と予防啓発を目的とした内容のリーフレットを作成し、高校の各教科やホームルームの時間を通して、生徒へ配付する。 また、大学、短期大学、専修学校の学生課などで、学生向けに配架する。
872	山口県宇部市人権・男女共同参 画推進課	戻る	参観日などを利用して市内の中学生以上を対象とした「デートDV予防講座」を実施している。
873	萩市 市民活動推進課 男女共 同参画推進室	戻る	市内の大学生、専門学校生、高校生、中学生を対象とした出前講座「DV・デートDV予防講座」を実施している。
874	防府市 社会福祉課 男女共同参 画係 市民活動団体	戻る	市民活動団体と協働し、市内の中学校において交際相手からの暴力の予防のための講座を実施する。
875	防府市 社会福祉課 男女共同参 画係	戻る	交際相手からの暴力(デートDV)に対する正しい理解と予防啓発、相談窓口周知を目的とした内容のパンフレットを作成し、市内の中学3年生及び高校3年生の全生徒へ配付する。
876	山口県男女共同参画課	戻る	社会に出る直前期である大学生や新入社員を中心とした若手社員を対象に、県内大学において、男性の家事参画に関するフォーラムを開催予定(H30年11月)。フォーラムでは、男性の家事参画に関する講演会やパネルディスカッションを行う予定。
877	山口県男女共同参画課	戻る	県内の小学校・中学校・高校・大学等へ対し、「男女が共に生き生きと学び、働く姿」や「家族みんなで言う家事・育児」など、学校で、職場で、地域で、家庭で、性別や年齢にとらわれずに、それぞれの個性と能力を発揮でき、共に力を合わせて参画する「男女共同参画社会」を表現した絵画の募集案内をしている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
878	山口県男女共同参画課	戻る	結婚前の若年層等の方々が、チェックリストにより暴力に気付くとともに、暴力の種類や特徴を理解し、適切な相談機関に繋ぐための啓発冊子を配布している。
879	山口県男女共同参画課	戻る	交際相手からの暴力(デートDV)に対する正しい理解と予防啓発を目的とした内容のリーフレットを作成し、県内の高校1年生等へ配付している。
880	(公財) 山口きらめき財団	戻る	若いうちから、DVの加害者及び被害者となることを防止する観点から、大学等へ出向き、デートDV防止の講座を実施。
881	岩国市総務部人権課 男女共同参画室	戻る	市内高等学校生徒を対象に、「デートDV防止講座」を開催する。
882	岩国市総務部人権課 男女共同参画室	戻る	保育園保護者を対象に、「DV防止講座」を開催する。
883	岩国市総務部人権課 男女共同参画室	戻る	市内大学生に対して、ワーク・ライフ・バランスについての普及啓発を図り、男女が互いを尊重し協力し合い、さまざまな分野で活躍することができる社会の実現に向けて出前講座を実施する。
884	岩国市総務部人権課 男女共同参画室	戻る	企業の若手職員に対してワーク・ライフ・バランスについて意識改革を促すとともに、結婚・出産など今後のライフイベントによる変化に備えるためのキャリア形成を目指すセミナーを開催する。
885	徳島県	戻る	男女共同参画教育として、人権意識に根ざした男女のパートナーシップを実現するため、社会に出る前の中学生、高校生、大学性、看護学生を対象にデートDVやDV等の防止に関して理解と関心を深めてもらい、「暴力の被害者にも加害者にもならない」男女のあり方を学ぶセミナーを開催。
886	徳島県	戻る	大学生に対して、男女共同参画の推進拠点である男女共同参画交流センターの職員が男女共同参画に関する講義を実施し、男女共同参画に関する理解を深めるとともに、若者に対して男女共同参画推進の啓発を行う。
887	徳島県	戻る	教職員に対し、デートDVの現状や内容について理解を深めるための講座を開催し、デートDVに対する対応とその予防の重要性の理解を図ることにより、将来、女性に対する暴力の被害者にも加害者にもならないための予防教育につなげていく。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
888	徳島県	戻る	小学生と父親と一緒に、家庭でも役立つ電気に関する豆知識を学習し、父と子で料理にも挑戦することで、父親の家事、育児参加を応援し、男女共同参画の推進を図る。
889	徳島県	戻る	女子中学生が将来の自分をしっかりとイメージして進路選択ができるよう、企業等の仕事の現場や研究室を訪問し、研究者・技術者・大学生等から理系進路選択の魅力について直接話を聞く講座を開催する。
890	徳島県	戻る	料理に挑戦することで、父親の家事、育児参加を応援し、男女共同参画の推進を図る。
891	徳島県	戻る	目標としている大会などにおいて、ベストコンディションで迎え、高いパフォーマンスを発揮することができるよう、成長期の女子選手の時期から、自分自身の身体について、よく理解することが重要であり、特に、女性特有の課題やその対処法について学ぶ機会を、選手のみならず、周囲の指導者や保護者、日頃身近にサポートする立場の方にもセミナー開催やナビゲーションブックで提供し、女子選手の活躍の広がり、競技者生活の延伸、生涯の健康獲得に繋がるよう実施する。
892	徳島県	戻る	大学・専門学校等で看護や心理等を学ぶ学生を対象に「こころの居場所づくりメンター」養成講座を実施し、こころの健康やデートDV、性暴力被害など若年層に起きやすい問題を理解し、中高校生のサポートができる人材を育成する。養成したメンターによる中学高校でのワークショップを開催する。併せて動画・リーフレットを作成し、ワークショップ等で活用する。
893	香川県政策部男女参画・県民活動課	戻る	進路の選択を行う女子中高生及びその保護者を対象とする、理工系分野の研究者の講演会、女性研究者や技術者との交流会など、リケジョの未来を考える啓発事業を実施する。 平成29年度より開催。
894	香川県政策部男女参画・県民活動課	戻る	交際相手や配偶者からの暴力について理解を深め、暴力の被害者・加害者となることを防止するための講演会を開催する。
895	香川県健康福祉部子ども政策局子ども政策課	戻る	県内の大学等において、結婚、妊娠・出産・子育てを含めたライフデザインの重要性や妊孕力、妊娠・出産についての正しい知識を学ぶための出前講座を実施。講座に合わせて、県内の子育てNPO等と連携し、赤ちゃんとのふれあい体験も実施、結婚や出産の時期、家庭を持つことの具体的なイメージ等を持つよう意識づけを行った。 当事業は、平成29年度に実施。4大学にて計4回開催し、延べ315人が参加。
896	香川県商工労働部労働政策課	戻る	働いている女性及び働くことを希望する女性を対象とした出張相談会を実施する。働く女性の不安の解消やモチベーションの維持・向上を目指すとともに、潜在的な女性労働者の労働意欲を喚起する。併せて、イベントという形で広く周知広報をすることで、男性も含めた地域社会の意識改革のきっかけとする。
897	高松市健康福祉局 子育て支援課	戻る	・父親手帳配付 少子化、核家族化及び地域との希薄化が進行する中、母親の子育てに対する不安や負担、孤立感を軽減するため、また、働き方の見直しによる「ワーク・ライフ・バランス」の重要性を鑑み、妊娠、出産、育児のそれぞれの段階ごとに、父親の役割、必要な知識を提供するとともに、父親としての自覚と積極的な子育て参加を促すよう、高松市父親手帳を発行し、母子健康手帳交付時に配付。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
898	高松市健康福祉局 子育て支援課	戻る	・中学生と乳幼児とのふれあい事業 家庭での親子のふれあいや地域における様々な人との出会い・コミュニケーションを活性化し、児童の健全な育成及び次代の親づくりを促進するため、中学生を対象に、乳幼児や保護者と出会い・ふれあい・交流する場を提供し、生命の大切さや家庭の大切さ・役割についての学習、赤ちゃん講座等の学習及び乳幼児の安全な抱き方や遊び方などの体験学習ができる機会を設けた。 実施中学校:10校
899	高松市市民政策局 男女共同参画・協働推進課	戻る	・パパちからをみにつけよう! 平成29年度たかまつ女性活躍促進事業の一環として、市内で働く子育て世代の男性を対象に、家事や育児に必要な知識やスキルをロールプレイングやグループワークを交えながら楽しく学び、「パパちから」を身につけることを目的とし、男性の意識改革セミナーを開催した。
900	高松市男女共同参画センター	戻る	・男女共同参画市民企画講座 活動支援により、グループのエンパワーメントが期待できるため、子育て中の若い女性たちの企画を採用し、講座の会場の提供、経費を助成した。また、男性の家事・育児への参画を促進するため、「家事ギャップ&産後クライシスを吹き飛ばせ。夫婦の子育てが楽しくなる子育て講座」を開催した。
901	香川県丸亀市総務部人権課男女共同参画室	戻る	とき 平成30年2月8日(木)10:15~11:15 講師 中村和憲さん(料理研究家&食育アドバイザー/作曲家) 参加者 120人 内容 “家事や育児における男女共同参画”テーマとした講演会。(「子育てに疲れたときに、気持ちのリセットできる。子育てが幸せなことだと再認識できた。」また夫婦で講演を聞いたとの方もおり、「夫婦で共通理解できた」「夫も刺激を受けたようだ」などの感想があった。) 終了後、本の福袋を実施。(男女共同参画に関する親子で読める絵本と保護者向けの本を2冊セットにし、中身の見えない状態で参加者に配布した。普段自分では手に取らない本に出会い、新たな発見があったと好評だった。)
902	香川県丸亀市総務部人権課男女共同参画室	戻る	とき 平成29年7月 9日(日)、29日(土)、8月26日(土)、27日(日)、11月11日(土) 9:30~12:30 場所 市内のコミュニティセンター5ヶ所 参加者 計167人 内容 子育て世代の男性とその子どもを対象とした料理教室。男性の家事・育児等への参画のきっかけづくりやスキルアップ、男性が家事・育児等への参画に対する周囲(家族、地域)の理解の促進をはかることを目的としている。参加者からは、「ただ料理を作るより、目指す相手(家族など)がいた方がモチベーションも上がる。子どもとの時間を共有でき、よかった。また機会があれば参加したい。」との感想があった。
903	香川県善通寺市 市民生活部人権課	戻る	【開催日】 平成29年6月25日(日)9時30分~12時 【講師】 若宮滝子氏(善通寺市竜川小学校図書ボランティア ジャングルぼっけ代表) 【協力】 善通寺市竜川小学校図書ボランティアジャングルぼっけのみなさん 【内容】 市内小学校で、児童対象に絵本の読み聞かせを行っているボランティアグループ及びその代表者による絵本の読み聞かせの実演と講演会。 また、視覚障がい者のための布絵本の展示や、グループに分かれての絵本の読み聞かせについての個別指導も行った。
904	香川県善通寺市 市民生活部人権課	戻る	【開催日】 平成29年11月26日(日)13時30分~15時10分 【講師】 のぶみ氏(絵本作家) 【後援】 観音寺市・三豊市・多度津町 【協力】 ジャングルぼっけ・チューリップカップル・チューリップサポーターのみなさん 【内容】 「パパは絵本作家~絵本の読み聞かせを通して、子育てを考える~」をテーマに、絵本作家 のぶみ氏による講演会を行った。 なお、講演会では、のぶみ氏による絵本の読み聞かせの実演や様々な遊びを通じて、特に父親が育児に積極的に参加することの重要性を意識づけた。
905	香川県善通寺市 市民生活部人権課	戻る	【開催日】 平成30年6月24日(日)9時30分~12時(予定) 【講師】 若宮滝子氏(善通寺市竜川小学校図書ボランティア ジャングルぼっけ代表) 【協力】 善通寺市竜川小学校図書ボランティアジャングルぼっけのみなさん 【内容】 市内小学校で、児童対象に絵本の読み聞かせを行っているボランティアグループ及びその代表者による絵本の読み聞かせの実演と講演会。
906	観音寺市 健康増進課	戻る	妊娠期から育児期において父親も育児へ参画し、夫婦で協力して子育てを行えるように、母親に限らず父親に対しても父親になるための心構えや妊娠・出産の経過、育児のノウハウの習得の場を提供している。 ・夫婦で参加して赤ちゃんのお風呂実習やお世話体験 ・父親などの男性には、妊婦体験などのメニューを用意 ・年間5回日曜日の午前中に観音寺市保健センターにて実施
907	観音寺市 健康増進課	戻る	妊娠・出産・子育ては理想と現実のギャップが大きく、女性、男性関係なく生活スタイルを見つめなおす機会が必要となる。夫婦やその家族と妊娠・出産・子育てについて一緒に考え、赤ちゃんを迎えるための心の準備や各種体験を行う予定。 ・小児科医・臨床心理士・助産師によるお話や、男性・女性に分かれての座談会 ・子育て支援サービスの情報提供 ・体験コーナー(赤ちゃんのお風呂実習やお世話体験、妊婦体験) ・日曜日の午前中に観音寺市保健センターにて平成29年2月より開催予定

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
908	さぬき市総務部秘書広報課男女共同参画・国際交流推進室	戻る	進路選択への関心が高い大学生・高校生に、地域で多分野に活躍している社会人との意見交換を通して、一人ひとりの個性や能力を発揮できる生き方やワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実践へとつなげる座談会を開催した。 開催日:平成30年2月24日(土)14:00~16:00 参加者:14名(大学生12名、高校生2名)
909	さぬき市総務部秘書広報課男女共同参画・国際交流推進室	戻る	子育てへの関心が高い幼少期の子どもを持つ保護者に、読み聞かせの体験を通して、男女が共に子育てに関わる機会を提供する講座を開催した。 開催日:平成30年1月14日(日)10:00~11:30 参加者:43名(子ども16名、保護者等27名 うち男性11名)
910	さぬき市総務部秘書広報課男女共同参画・国際交流推進室	戻る	地域に密着して男女共同参画社会づくりを推進する市民ボランティア「男女共同参画推進市民サポーター」の活動の一環として、スポーツ少年団を対象に、男女共同参画をテーマにしたカルタあそびやワークシート学習を通して、性別に関わりなく個人の能力を発揮できる社会の大切さを伝える出前講座を開催した。 開催日:平成29年11月17日(金)18:30~20:00 参加者:20名(小学生)
911	さぬき市総務部秘書広報課男女共同参画・国際交流推進室	戻る	団体等が自主的に実施する「男女共同参画の視点を生かしたまちづくり」を目指す取組に対して助成金を交付することで、男女共同参画社会の実現を推進した。 ①「働くことを意識したキャリア教育」出前講座 中学校と連携した「マナー講座」や「仕事カードを使ったワークショップ」などの学習を通して、将来なりたい自分や就きたい仕事について考えてもらい、生徒が自ら選択できる力を育む出前講座を実施した。 ②お父さんも参加してみんなで楽しもう! 影絵とお話し会&手作り工作 日本の伝承文化を体験できる機会を提供するという切り口から、父親の育児参加を促す教室を開催した。
912	香川県三豊市政策部田園都市推進課	戻る	平成28年4月の「三豊市男女共同参画条例」施行にあわせ、子ども向けの読本を作成した。小学校中学年が理解できる内容にし、幅広く若年層への意識啓発に努めている。
913	小豆島町人権対策課男女共同参画推進室・健康づくり福祉課	戻る	・男女共同参画の意識(固定的役割分担意識の払拭)を高めるためのファミリー講座 【概要:ファミリーで参加ができる講座】 ①パパと子どもは調理技術を高めるための料理教室 ②ママはリフレッシュしてもらうための講座(リンパマッサージ) ③小さな子どもは託児サービスによる託児
914	愛媛県男女参画・県民協働課	戻る	自分の個性と能力を発揮し、いきいきと活躍する身近な女性や、仕事と生活を両立しながら、地域や職場で活躍している男性などのロールモデルを選定し、講師として中学校・高校に派遣することにより、あらゆる場面で活躍できる男女共同参画にふさわしいキャリアデザインを支援するもの。講座後の生徒の感想では、講師の仕事に対する真剣な思いに感銘した、今後の職業選択の際に大いに参考になったなど、好意的な感想を得ている。今後は、より多様なジャンルのロールモデルを選定し、若者が幅広いキャリアデザイン形成ができるよう支援したい。
915	愛媛県男女参画・県民協働課	戻る	「えひめ男女共同参画のためのロールモデル」のうち、これまでに男女共同参画キャリア支援講座等で講師等がある23名を「男女共同参画社会づくり推進県民講師」とし、県HPにて広く紹介を行う。 ※えひめ男女共同参画のためのロールモデル(H29年度で終了) 自分の個性と能力を発揮し、いきいきと活躍する身近な女性や、仕事と生活を両立しながら、地域や職場で活躍している男性など
916	公益財団法人 えひめ女性財団	戻る	助産師会と共催し、1歳までの乳児を子育て中のパパママや妊娠中のカップルを対象に、助産師からの子育て講話、赤ちゃんとのスキンシップ、助産師と夫婦同士のわいわいトークなどを通じて、男女共同参画を考える機会とすることで、夫婦が共同して子育てする意義を理解し、男女共同参画の意識を高める。
917	松山市男女共同参画推進センター	戻る	若者(主に大学生)が、自分たちが抱える様々な課題を「男女共同参画」の視点を通して解決していくための力を身につけるよう支援する講座を開催した。若者自身がテーマを設定し、講座を企画運営し、テーマにふさわしい講師を招き、参加者とのトーク形式で実施。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
918	松山市男女共同参画推進センター	戻る	幅広い層に関心をもってもらえるよう、対象を多様なもの(女性、男性、親子、若者、シニア、市民団体等)とし、男女共同参画の視点を盛り込んだ多彩なテーマで連続講座と単発講座を開催。
919	四国中央市 地域振興課	戻る	NPO法人に委託し、高校の1校時を利用して、男女共同参画や女性活躍について講演。
920	高知県	戻る	働きたいと考える女性が、仕事と家庭生活を両立できるためには、家事や育児を女性だけで担うのではなく、それぞれの家庭において適切に分担することが重要なことから、男性が、家事・育児・介護等の家庭生活の分担の必要性を理解し、自ら率先して行動するきっかけとなる冊子を作成し、市町村の婚姻届窓口等を通じて広く配布する。(配布開始はH28.11月末)
921	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	県民の男女共同参画への理解・浸透を図るため、ソール登録のサポーター講師やソール職員が、各市町村や地域・団体に出向き講座等を行う。 H27～28年度に実施した(実施する)主なテーマ ・メディア・リテラシーに関すること(インターネット・SNS・スマホ) ・親子で学ぶ防災教室 ・デートDVについて ・性同一性障害について ・保護者に寄り添う子育て支援
922	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	男性が家事や育児をすることで、性別役割分担意識を見直す機会を提供し、家事参画意識の向上を図る。 H27～28年度に実施した(実施する)主なテーマ ・パパと赤ちゃんのよちよち応援プログラム(ベビーマッサージやリトミックと離乳食作り) ・カジダン&キッズシェフのわくわくクッキング(男性保護者と小学生の料理教室) ・絵本で子育て「パパとおじいちゃんのための読み聞かせ講座」
923	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	若年世代への男女共同参画の理解浸透と、これから就職をする学生に向け、ライフイベントをどう乗り越えるか、自分はどうな人生を望んでいるかについて考える講座を、大学と連携して実施する。 H27～28年度に実施した(実施する)主なテーマ ・大学等での男女共同参画講座 ・大学生向けキャリア形成支援
924	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	H27～28年度に実施した(実施する)テーマ ・「女の子のためのサイエンス教室」 女子小学生を対象に、科学的な体験を楽しむことで、将来、性別にこだわらない職業選択をする土壌を養う
925	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	県民の男女共同参画への理解・浸透を図るため、ソール登録のサポーター講師やソール職員が、各市町村や地域・団体に出向き講座等を行う。 H29年度に実施した主なテーマ ・メディア・リテラシーに関すること(インターネット・SNS・スマホ) ・ハラスメント防止研修 ・デートDVについて ・ワーク・ライフ・バランス
926	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	これから就職する学生を対象に、ライフイベント(結婚・出産等)をどう乗り越えるか、自らはどのような人生を求めているか(仕事も含めて)について考える講座を、大学と連携して実施する。
927	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	漠然とできないと抵抗感を感じている家事について、男性の中にある家事へのハードルを下げ、家事分担意識の改革を図る。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
928	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	戻る	市民への啓発及び相談窓口等の広報、周知の手段としてパンフレットを作成、配布。
929	高知県高知市	戻る	家庭や地域、職場や学校などさまざまな場面において男女共同参画を身近に感じるできごとなどをメッセージとして募集、選定のうえ、本市が定める「男女共同参画の日」(8月1日)に表彰を行う。また、表彰作品を印字したカードをポケットティッシュにして配布。
930	高知県高知市	戻る	高知市男女共同参画推進プラン2016のめざす将来像「男女がともに輝く男女共同参画社会の実現」のため、「人権の尊重とDV等暴力の根絶」への取組として、ソール作成の「それってラブラブ…？」パンフレットを高知地方事務局主体の中高等学校等への学習会などに活用するほか、「それってラブラブ…？」ポケットティッシュを作成、配布。
931	福岡県男女共同参画推進課 女性活躍推進室	戻る	将来の女性の活躍や能力発揮の可能性を広げ、多様な進路や職業が選択できるよう、特に女子中高生の理工系分野に対する興味・関心を喚起し、理工系分野への進学を促進する。 中高生とその保護者が、事業所や研究所等において製造や検査、研究開発などの様子を見学する。 女性の技術者、研究者等(工学、土木、建築、化学、物理、電気、生物等の分野)から仕事の紹介、解説などを受け、生徒からの仕事に関する質疑応答などの交流を行う。 実施実績:H29 参加校8校 参加者数185名(うち女子135名)
932	福岡県男女共同参画推進課	戻る	・デートDVの啓発冊子を作成、配付。 タイトル:「デートDVってなに?ステキな関係をきずくために大切なコト」 内容:デートDVの現状、対策、事例、相談窓口等の紹介 配付対象:県内高校の1年生(県立、私立、公立) 配付実績:H29 166校48093部/H28 166校48220部/H27 167校48431部 ・H27年度末に実施した調査によると、生徒への配付のみに終わり、授業等で十分に活用できていない学校が多い(回答があった学校のうち84%は配付のみ)。専門講師の派遣を望む声もあり、今後、授業等にどう組み込んでもらうかが課題。
933	福岡県男女共同参画推進課	戻る	・「高等教員向け 交際相手からの暴力相談対応の手引き」の配付(作成はH26年度)。 内容:デートDVの基礎知識、相談対応、相談窓口の紹介等 配付先:県内高校等 ・手引きについて、研修会を実施。 対象:県内高校の校長、教員、養護教員等 実施実績:H29 1回、参加校数 延べ150校
934	福岡県男女共同参画推進課	戻る	固定的な性別役割分担の考え方について、若い世代の女性が賛同する傾向にあつた平成26年度の県民意識調査の要因を探り、若年層に対する切れ目ない支援につなげるため、若年層の人生設計(ライフプランニング)に関する意識調査を実施する。 1 アンケート調査 大学、短大、専門学校、企業等へアンケート調査票を配布・回収 ・ 設問数:35問(職業観、結婚観、子育て観等について) ・ 配布数:3,000サンプル 2 インタビュー調査 アンケートの選択肢だけでは探れない実態を明確にし、きめ細かな分析を行うため、対面聞き取りによる調査を実施 ・ 訪問先:大学、短大、専門学校、企業等
935	久留米市男女平等推進センター	戻る	デートDVの問題を正しく学ぶことにより、男女平等のための意識づくりと暴力防止の視点を入れた人権教育を行うことを目的とする。専門知識を有する民間団体への委託により実施。中学校に外向き、デートDVについての説明、寸劇の実演、ワーク等をクラス単位(学年単位)で行う。(27年度:中学校5校、28年度:中学校7校、29年度:中学校8校、高校1校) 生徒たちの反応を把握するため、講座の前後にアンケート調査を実施。事前調査では約80%の生徒たちが「デートDVという言葉を知らない」と答えていたが、事後調査では、受講した生徒の98%が「ある程度理解できた」を含め「デートDV問題への理解が深まった」と回答している。 高校・大学生対象には、職員を講師派遣し、講義形式で実施。(27年度:高校1校・大学2校、28年度:高校1校・大学1校、29年度:大学2校)
936	久留米市男女平等推進センター	戻る	「働く」現場の状況や課題を知るとともに働く先輩との意見交換を通して、男女の固定的な役割分業意識にとらわれずに自分らしく能力を発揮し活躍することの重要性を知り、働き続けることやライフプラン全体について理解を深める。 【H27年度実績】 参加者74名(うち男性35名)の87%がこの事業が参考になったと回答。参加者の感想には「様々な業種の社会人とワールドカフェで交流できて楽しかった。もっと話したいと思う社会人がいたり、他の学生との交流はこの場がないと会う機会は少ないのでとても有意義な時間でした」などがあった。 【H28年度実績】 約50名の学生と16名の社会人が意見交換を行った。他の学生と話すことで同世代であっても考え方の違いに気づいたり、社会人との対話することで働くことの意味や目的を学ぶ機会となった。 【H29年度実績】 約40名の学生と15名の社会人が意見交換を行った。他の学生や先輩である社会人と話すことで、社会人としてのあり方や考え、行動していく大事ななど、働くうえでの考え方を学ぶ機会となった。
937	直方市男女共同参画センター	戻る	【目的・内容】 男性の家事参画の促進、性差による固定的性別役割分担意識の払しょく、ワーク・ライフ・バランス意識の醸成を目的とした講座。 【実施時期】 29年度第1回 10月14日(土) 参加:14組(大人14人、子ども16人) 29年度第2回 10月21日(土) 参加:15組(大人15人、子ども18人) 30年度 7月7日(土)、12月8日(土)、2月23日(土)実施予定 ※好評につき回数増 【成果】 父親自身が食育などの子育てに興味を持つ積極的な人と、妻の勧めで参加した消極的な人が混在している状況で、お互いの刺激や子どもの楽しそうな様子、自分で作った料理がおいしくできたことの喜びなどにより、参加者の意識が変わる様子が見てとれ、アンケートでも「楽しかった、今後も料理をしたい」との意見が大半となっている。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
938	福岡県田川市 市民生活部 人権・同和对策課 男女共同参画推進室(田川市男女共同参画センター)	戻る	<p>【目的】若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防ぐことを目的に、高校生を対象とした出前講座を行う。講座を受講することで、日常の何気ない言動の中に暴力に相当するものや、暴力につながりかねないものが含まれていることを知り、自分の身の周りにおけるデートDVに気づくことができる。併せて、暴力を受けた時の心理やその後の影響を知ることによって、自分や人を大事にすることやお互いに尊重し合える関係を築くことの大切さを学ぶことができる。</p> <p>【H29年度実績】</p> <p>(1)大学1校 参加者…学生44名(男性9名、女性35名、教職員1名(女性1名))</p> <p>(2)高校1校 参加者…生徒403名、教職員10名(全学年生徒及び教職員)</p> <p>※いずれも受講後にアンケート調査を実施</p>
939	行橋市男女共同参画センター“る～ぶる”	戻る	<p>【平成29年度】</p> <p>第1回 9月9日(土) 子どもの負けないチカラを引出す法則(大阪教育大学准教授 小崎恭弘さん)</p> <p>第2回 10月15日(日) パパ大好き！っていわせちゃる～(パパラフ 馬場義之さん)</p> <p>第3回 3月10日(土) 子どもの負けないチカラを引き出す法則Part2(小崎恭弘さん)</p> <p>内容:子育て中の父親である講師の話や子育てワークショップ、参加者の座談会等を通じ、育児の楽しさ、父親として育児にかかわることの大切さ、子どもが生まれてからの妻・家族とのかかわり方など、家庭生活を楽しむ心得に触れる。</p>
940	筑紫野市	戻る	<p>デートDVについて正しく学び、加害者・被害者にならないためにお互いを大切にしたい関係づくりについて考える。</p> <p>また、生徒向けのセミナーを実施する前に教職員向けのセミナーを実施し、教職員自身の理解を深めると共に生徒からのセミナー実施後の相談等にも適切に対応しサポートできるような体制づくりをめざす。</p> <p>【実施年度】平成29年度 1校の教職員向けセミナーを先行して実施。平成30年度から残り4校の生徒及び教職員向けセミナーを実施予定。</p> <p>【対象】市内中学校5校の生徒及び教職員。生徒は各校の一学年のみ実施。</p> <p>【講師】リップルふくおか</p>
941	大野城市 人権男女共同参画課	戻る	<p>【目的】身心ともに成長期にある中学生に友人や恋人との正しい人間関係を築いていくための知識やスキルを身につけさせることにより、若年化するDV被害を防止する。</p> <p>【概要】市内全5中学校で、2年生を対象にデートDV防止研修を実施する。また、受講後の生徒へのフォローアップ効果を高めるため教職員に対して支援者向け研修を実施する。(生徒及び教職員に対し各1回)</p>
942	宗像市男女共同参画推進センター「ゆい」	戻る	<p>親子講座父子料理教室 パパと一緒にピザ作り！父子料理教室 パパと一緒に作ってみよう！～クリスマス・リングケーキ【土曜講座】 夏休み！親子で作ろう”まわしよみ新聞”【土曜講座】</p>
943	宗像市男女共同参画推進センター「ゆい」	戻る	<p>家庭教育学級 平成29年度実施内容 ①LGBTって何？～多様な性について考えてみよう～ ②～あなたの腸は大丈夫？～腸を整えて健康に！～</p>
944	古賀市コミュニティ推進課	戻る	<p>身体的暴力以外の精神的暴力、性的暴力、経済的暴力、社会的暴力は夫婦間や恋人間で起きると暴力と認識されにくい傾向があるため、若い世代からデートDV講座を実施し理解促進と予防啓発を行っている</p> <p>大学についてはH29年度初開催、高校については3年連続開催し、3回受講している生徒についてもさらに理解が深まったと好評である</p> <p>H30年度も継続予定</p>
945	糸島市	戻る	<p>大学生が、子育て支援や女性の活躍推進に取り組む企業や女性の起業家を調査収集し、啓発冊子と啓発用のハリーポイントを作成した。</p> <p>【時期】平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>【協力者】九州大学教育学部1年生 4人</p> <p>【内容】・市内企業に女性活躍推進の取組に関するアンケートを実施し、取組事例を調査 ・学生に男女共同参画の基本的な知識や企業訪問する際の接遇等について講義 ・訪問、取材 ・編集 ・男女共同参画フォーラムで成果発表</p>
946	那珂川町住民生活部人権政策課	戻る	<p>本事業は、生徒の家族中心の家族関係から社会の中で自分を中心とした新たな人間関係の構築が始まる思春期において、デートDVに対する知識や対処策を授けることで良好な人間関係を築き被害を未然に防ぐとともに、教職員に対して生徒からの相談に適切に処理できる知識と能力を養わせることを目的に実施している。</p> <p>対象は職員及び生徒で、平成29年度が私立高校及び町立中学校で、平成30年度が町立中学校で実施している。なお、特別支援が必要な学校については、男女別でプログラムを実施している。</p>
947	筑前町 企画課	戻る	<p>新成人にデートDV啓発チラシの配布を行った。</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
948	大刀洗町 地域振興課	戻る	<p>本事業は、地方創生と一環した事業である。</p> <p>①ikimen養成講座 【目的】各ライフステージにおける、家事や育児・地域コミュニティ参画に関する知識を習得する。 ・「子育てに温かい社会づくり」を牽引する、地域のリーダーとなる人材の育成 ・幅広い世代を巻き込んだ”子育て””孫育て”への意識の向上 【内容】家事や育児への男性の協力の必要性や、家庭において果たすべき役割、子どもとの関わり方や父親としての望ましい働き方、地域コミュニティへの参画等について、実践的・体験的手法により、啓発を行う。</p> <p>②ふばだけの語り場づくり「ikimen会」</p>
949	北九州総務局男女共同参画推進課	戻る	<p>交際相手から振られる暴力「デートDV」について、若年層に対する理解促進と予防啓発のため、専門家を高校・大学等へ派遣する出前講演を開催している。 (平成29年度実績 23回 2,672人)</p>
950	北九州総務局男女共同参画推進課	戻る	<p>男女共同参画意識の醸成や、今後の進路選択に役立てるため、市内の小学5・6年生および中学生を対象として、男女共同参画についての基本的な項目を分かりやすくまとめた副読本を作成・配布している(平成29年度実績 配布率100%)</p>
951	北九州市立男女共同参画センター・ムーブ	戻る	<p>大学生を対象に、卒業後の進路や働き方を決めるにあたって役に立つ情報の提供と、自分の生き方や働き方を考えるきっかけとしてもらうことを目的に、北九州市内の各大学で実施している。 ムーブから各大学に講師を派遣して行う出前講座方式で、女性の社会進出が遅れている日本の現状と各国との状況の比較や北九州市の女性活躍推進に向けた取組みの紹介など女性を取り巻く社会環境のほか、正規雇用労働者と非正規雇用労働者との生涯賃金や社会保障の差異なども取り上げている。(平成28年度実績 9回 1,316人、平成29年度実績 9回 1,588人) また、平成28年度から、高校生を対象にした同目的の出前講座を実施している。(平成28年度実績 2回 248人、平成29年度実績 2回 522人)</p>
952	福岡市男女共同参画部男女共同参画課	戻る	<p>ロールモデルとなる外部講師(大学教授、企業、消防士等)の講話と、男女共同参画課職員(または男女共同参画推進サポーター)による男女共同参画についての出前講座を実施。平成28年度から平成30年度の3年間で市内全69校で実施。</p>
953	福岡市男女共同参画部男女共同参画課	戻る	<p>○小学生向け男女平等教育副読本 教材に実際に書き込んだり、色を塗らせたりするワークブック形式の副読本を配付。体験を通じて男女平等を考えさせ、性別にとらわれずに個性を尊重し、一人ひとりの可能性を伸ばすことを目指す。 ○中学生向け男女平等教育副読本 関連学習において副教材として活用できるとともに、書き込んだり、グループで討議するワークブックとしても使用できる副読本を配付。固定的性別役割分担意識に気付き、性別にとらわれず、自己実現に向けて積極的な進路選択ができることを目指す。</p>
954	福岡市男女共同参画推進センター・アマカス	戻る	<p>父親と小学生の子どもを対象とした、料理の基礎知識の習得や、家事・育児の重要性を認識するための講座 【平成28年度実績】 ・父親と子ども向けの料理教室の実施(2回実施、参加者数:計46名) 【平成29年度実績】 ・父親と子ども向けの料理教室の実施(1回実施、参加者数:計22名) 受講者アンケートでは「非常によかった」と「よかった」で100%と満足度が高い結果となった。</p>
955	福岡市男女共同参画推進センター・アマカス	戻る	<p>男性が自立した生活を送るための、料理の習得や家庭における意識改革などを目的とした講座 【平成28年度実績および実施予定】 ①父親と子ども向け著作講座の実施(参加者数:52名) ②男性向け家族写真の撮り方講座(参加者数:33名) ③男性向け料理教室の実施(参加者数:24名) 【平成29年度実績】 ④父親と子ども向け絵本読み聞かせ講座の実施(参加者数:70名) ⑤父親と子ども向け著作講座の実施(参加者数:30名) ⑥男性向け料理教室の実施(参加者数:24名) 全ての講座において、受講者アンケートでは「非常によかった」と「よかった」が9割を超え、満足度が高い結果となった。</p>
956	佐賀県男女参画・女性の活躍推進課	戻る	<p>・マイナス1歳からのイクカジ推進事業 【概要】 妻の妊娠期から男性の積極的な家事・育児への参画を推進するため、妻の妊娠期の時期に家庭における家事・育児の在り方について見直す機会を創出し、夫婦ともに家事・育児に携わる関係性を構築することで、男性に子育ての当事者としての意識を醸成する。また、県が取り組む男性の意識改革事業について、関係機関との連携を図り、県内外に広く発信する。</p>
957	佐賀県男女参画・女性の活躍推進課	戻る	<p>・男手(de)子育てチャレンジ事業 【概要】 (補助金) 男女共同参画の推進のためには、男性の家事・育児への参画が非常に重要であることから、市町(H30からCSOを追加)の実施する男性の家事・育児参画に関する事業に対し補助金を交付する。 補助率:事業費の2分の1以内(市町) ※H30から補助対象に追加したCSOは定額補助 補助上限額:500千円 H29交付実績:6市町 (フォトコンテスト) 県下全域において、男性の子育て参画を促すため「家事・育児に取り組む男性!」をテーマにフォトコンテストを開催した。</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
958	佐賀県男女参画・女性の活躍推進課	戻る	<p>・イクメン推進事業</p> <p>【概要】 男性が仕事だけでなく家庭・地域生活にも参画できるよう、イクメンの支援・育成を目的とした下記イベントを開催した。 (父子キャンプの開催) 日時:平成29年8月19日、20日 参加者:県内在住の父親とそのこども 17組 (イクメン講座・絵本ライブ) 日時:平成29年9月23日 参加者:県内在住の父親とそのこども 19組 (県内パパサークルの活動支援)</p>
959	佐賀県男女参画・女性の活躍推進課	戻る	<p>・子育てパパの応援企業奨励金</p> <p>【概要】 男性労働者の育児休業取得を促進するため、男性労働者が育児休業を取得した事業主に対し、奨励金の支給を行った。 補助金交付額:100千円～250千円(育児休業期間によって異なる) 補助金交付実績(H29):12件(1,700千円)</p>
960	佐賀県男女参画・女性の活躍推進課	戻る	<p>・育休復帰支援セミナー</p> <p>【概要】 育休から復帰する際の不安解消、復帰後の仕事と育児の両立などをテーマとしたモチベーションアップセミナーを実施する。</p>
961	佐賀市人権・同和政策・男女参画課	戻る	<p>・社会人基礎力アップ講座</p> <p>【概要】 男女が働きやすい職場づくりのためのコミュニケーション研修やベテラン社会人との「働くこと」をテーマにした意見交換を通して、若い従業員が、職場での男女共同参画や就労継続する意義や各自が望むキャリアを考える機会を提供する。</p>
962	佐賀市人権・同和政策・男女参画課	戻る	<p>・男女共同参画講座</p> <p>【概要】 大学生に対して、職員が男女共同参画に関する講義を実施し、男女共同参画に関する理解を深めるとともに、若者に対して啓発を行う。</p>
963	佐賀市人権・同和政策・男女参画課	戻る	<p>・子ども向け条例パンフレット「男女共同参画社会へ」を活用した授業</p> <p>【概要】 市内各中学校において、1年生を対象に、道徳、社会科、家庭科、特別活動などで上記パンフレットを活用した授業で「男女共同参画を推進する条例(パートナーシップ条例)」の内容を学習し、男女共同参画を正しく理解することにより、子ども自身が社会の一員として、男女共同参画社会の実現に向けて行動してもらう。</p>
964	佐賀県唐津市企画部男女共同参画室	戻る	<p>・中学校子育てサロン</p> <p>市内の中学校(17校、全36回)で、地域の乳幼児親子と中学生との触れ合いや育児体験をすることで、男子学生が自然な形で、将来の家事・育児に関わる父親像を描くことができる。</p>
965	鳥栖市とす男女共同参画市民実行委員会	戻る	<p>男性の家事参画促進のためのきっかけづくりとして、男性(特に親子)を対象とした料理教室を開催。また、調理開始前に、男女共同参画に関する講話を行い、男性の家事参画の必要性に気付いてもらう。</p>
966	市内各中学校 鳥栖市	戻る	<p>市内各中学校において、デートDV予防教育講座を開催。 また、「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、市内全中学生にデートDV防止啓発のチラシを配布。</p>
967	伊万里市男女協働推進課	戻る	<p>【育児シェア体験教室】 <概要> 男性の育児参画促進を目的とし、親子で楽しく遊び学ぶ講座を2回開催した。イベントの中で、父親が子どもと過ごす時間と、母親が子どもから離れて一人で過ごす時間を作った。 ①「親子運動遊び」(パパと子ども)と「アロマスプレー作り」(ママ) ②「歯みがき教室」(パパと子ども)と「ハンドマッサージ」(ママ) <参加者> ①親子16組 ②親子14組</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
968	伊万里市男女協働推進課	戻る	<p>【映画「いただきます」上映会&みそ玉づくりワークショップ】</p> <p><概要> 男性の家事参画促進を目的とし、映画「いただきます」の視聴で普段の食事の大切さを見直すきっかけとするとともに、簡単にできるみそ玉づくりを通して親子の交流機会を設けた。</p> <p><参加者> 親子10組</p>
969	小城市(総務部企画政策課)	戻る	<p>【男女共同参画推進団体(小城市男女共同参画ネットワーク)委託事業】</p> <p>市内事業所や市民を対象に、ワークライフバランスに関する講演・パネルディスカッション(男女共同参画フォーラム)を実施することで意識啓発を行った。</p> <p>日時:2017年12月3日(日曜日) 13時30分~16時 テーマ:「実例に学ぶ・本気で進める ワーク・ライフ・バランスのススメ!」 参加者:66人</p>
970	小城市男女共同参画ネットワーク	戻る	<p>【小城市男女共同参画推進事業補助金活用事業】</p> <p>デートDVに向き合う年代の高校生を対象に、正しい理解を広めるためDV防止講演を実施した。</p> <p>日時:2017年7月19日(水曜日) 9~10時 テーマ:「対等な関係を作るために」 参加者:小城高等学校1・2年生 365人</p>
971	小城市男女共同参画ネットワーク	戻る	<p>【小城市男女共同参画推進事業補助金活用事業】</p> <p>年代別の男性のパネラー(3人)を迎え、男女の認識の違いなどを共有するため、仕事や家庭のことなど、実体験に基づいた意見交換を行った。</p> <p>日時:2017年11月5日(日曜日) 10時~12時 テーマ:「年代別男の本音 ~ 日頃言えないこと... ~」 参加者:30人</p>
972	小城市男女共同参画ネットワーク	戻る	<p>【小城市男女共同参画推進事業補助金活用事業】</p> <p>父と子の共同作業(ピザ焼き体験)を通して、男性の家事・育児への参加を促し、男女共同参画意識の啓発につなげるため、男性の家事育児参画講座を実施した。</p> <p>日時:2017年11月29日(日曜日) 10時~14時30分 テーマ:「家族でピザを焼こう ~お父さんの出番~」 参加者:市内の父親と子ども 14人</p>
973	佐賀県立男女共同参画センター	戻る	<p>・男性の家事参画地域講座</p> <p>【概要】家庭・地域における男女共同参画の実践促進に向けた意識啓発を進めるため、地域の実情に応じた男性の家事・育児参画を促進する講座を、男女共同参画ネットワーク等地域団体や市町との共催で開催する。</p> <p>(平成29年度) 9月3日「パパとママとのワークショップ~きいてほしい〇〇のキモチ~」(伊万里市)、10月22日「パパをもっと楽しもう!遊ぼう・学ぼう・ふれあおう」(唐津市)、11月12日「パパをもっと楽しもう!遊ぼう・学ぼう・ふれあおう」(神埼市) (平成30年度) 小城市、白石町で実施予定</p>
974	佐賀県立男女共同参画センター	戻る	<p>・学生への意識啓発事業</p> <p>【概要】 大学、短期大学等の学生に対し、男女共同参画意識の啓発を図るため、キャリアアップやワーク・ライフ・バランス等について講演会等を開催する。</p> <p>(平成29年度) 12月20日「働く先輩たちの本音トーク」(西九州大学) (平成30年度) 九州龍谷短期大学にて実施予定</p>
975	佐賀県立男女共同参画センター	戻る	<p>・男性の意識改革啓発資料の開発</p> <p>【概要】 男性の意識改革に資する啓発資料のリーフレット「サガババアルバム」を作成した。 ※平成29年度終了</p>
976	佐賀県立男女共同参画センター	戻る	<p>・男性・子どもの料理教室</p> <p>【概要】 料理教室を通して、父親や子どもに家族みんなで協力して料理や家事をすることの大切さや必要性、楽しさを学んでもらう。</p> <p>(平成29年度) 12月10日「パパと子どもで たのしくクッキング」 (平成30年度) 7月29日実施予定</p>
977	長崎県男女参画・女性活躍推進室	戻る	<p>県内大学生を対象に、男女がともに社会でより一層活躍するために、自分の生き方や働き方を主体的に選択しながらキャリアを形成していく意識を醸成するセミナーを開催。</p> <p>【内容】 ・ファイナンシャルプランナーによるライフデザインの重要性についての説明(結婚~育児・介護等のライフステージや住宅購入・教育費用など生涯における収支等を紹介) ・県内で働くロールモデルによる体験談 ・ライフデザインガイドブック(H29年度作成)により、キャリア継続(仕事と家庭の両立)、男性の家庭参画、ワーク・ライフ・バランスの必要性を説明</p>

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
978	長崎県男女参画・女性活躍推進室	戻る	学生向けにながさき女性活躍推進会議の会員企業の女性活躍に向けた取組を紹介するセミナーを開催する。 平成30年度 1回開催予定
979	長崎県男女参画・女性活躍推進室	戻る	企業の働き方改革に対する意識を高め、自主的な取組を推進するため、経営層・管理職層と若手職員・大学生との働き方に関する意見交換会(ワールドカフェ方式)を開催する。 平成29年度 県内3地区で3回開催した。 平成30年度 県内1地区で1回開催予定。
980	長崎市男女共同参画推進センター	戻る	デートDVの未然防止を目的として、若年層、主に長崎市内の中学校等において、「デートDV防止授業」を実施。NPO法人「DV防止ながさき」の講師を学校に派遣し、DVの正しい知識や対等な人間関係の形成に必要な意識啓発を推進する。 平成29年度は、中学校で20回、高校で1回実施した。 平成30年度は、19回実施予定。 【内容】 ・暴力ってどんなもの？(身体的、精神的、経済的、性的暴力について) ・2組の生徒が演じる劇(対等ではない会話と対等な関係の会話をロールプレイ) ・対等な関係の築き方、いい関係を作る会話術 ・被害にあった、被害を聞いた時の相談機関について など
981	長崎市男女共同参画推進センター	戻る	男性の家事・子育て等への参画を推進するため、父子を対象にした講座を開催。 平成29年度は、小学生とその父親を対象にしたマレーシア料理のクッキング講座と、幼児とその父親を対象にした心と体・知力を育てる音楽遊び(リトミック)の講座を実施した。 平成30年度は、小学生とその父親を対象にしたマレーシア料理のクッキング講座を実施予定。 また、スウェーデン文化交流協会が企画している写真展「スウェーデンのパパたち」を日本巡回の中で、長崎で初開催する。あわせて、「長崎のパパと子ども写真展」も同時開催し、育児に積極的に関わる父親たちの姿を取り上げる。
982	長崎市男女共同参画推進センター	戻る	キャリアコンサルタント講師を大学に派遣し、女性のキャリア形成についての講話や、社会人に必要なマナーというテーマで、きれいなお辞儀の仕方や電話対応、言葉遣い等、実践的に学ぶ授業を2回おこなった。
983	長崎市男女共同参画推進センター	戻る	「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11/12～25)にちなんで、DV防止のための公開講座を県内大学で実施した。 第1部は、「デートDVや暴力について」、「DV加害者への対策について」の講話、第2部は、大学生が作成した動画をもとに、「日本のメディアが描く男らしさ」についての講座を開催した。
984	長崎市男女共同参画推進センター	戻る	小学校の教員を対象に講師を派遣し、ハラスメントの防止とLGBTへの配慮について講義を行う。子どもたちへの正しい理解と対応を学んでもらう。 平成29年度は、1校で実施。
985	佐世保市男女共同参画推進センター	戻る	理系分野に進む女性を増やすために、おもに小学生女子を対象に、プログラミングやLEDライトづくりなどの講座を実施し、理系分野への興味を育てる。
986	佐世保市男女共同参画推進センター	戻る	男性の家事育児参加を推進するため、男性へ託児付の料理教室を開催。 調理に入る前に男女共同参画についてミニ講座を行う。
987	佐世保市男女共同参画推進センター 国際ソロブチミスト佐世保パール	戻る	DV対策には、若い時の予防教育が必要となるため、男女交際が始まる中学生を対象として、毎年市内中学校に照会をかけ、実施を希望する中学校を訪問して、デートDV予防講座を行う。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
988	諫早市男女共同参画推進センター	戻る	男性の家事参画を促すため、どんぶり作り、ぎょうざ作り、片付けのノウハウを学ぶことを通して、男性が楽しく子育てや家事へ参画できる知識や技能の習得を目指す。 【内容】 ・家でもできる親子どんぶりを父子でつくる ・皮から作る中国の焼き餃子を父子でつくる ・父子で家事片付けのノウハウを学ぶ
989	諫早市人権・男女参画課	戻る	若いカップル間のDV「デートDV」。女性相談においても結婚前からDVがあったと話す相談者は多く、将来のDV家庭を増やさないための若い世代の予防教育講座。対象を男女の交際が始まる中学生とし、将来被害者にも加害者にもならないよう、人権問題としての非暴力、対等な男女のあり方を伝える。あわせて、相談・支援機関の情報を伝えることで、被害の早期での相談・支援につなげる。 【内容】 ・DVとはなにか、対等な関係とは、暴力はなぜ起こる ・あなたが被害にあっていたら、友達から相談を受けたら ・対等な関係をつくるヒント
990	諫早市男女共同参画推進センター	戻る	認定看護師によるワークショップを行い、男性が子育てに携わることによる子どもの成長、発達等についての影響や、男性が子育てに参画することの大切さを学ぶ。 【内容】 ・精神科認定看護師の講演 ・参加者同士の意見交換・交流
991	大村市男女共同参画推進センター	戻る	近年、相手の人権を無視して身体的・精神的に暴力を加えるドメスティック・バイオレンス「DV」は、配偶者間だけでなく、若いカップル間で起こる「デートDV」も非常に増加してきているという深刻な状況があります。このようなことから、多くの中高校生の方に、DVについての理解とその防止について共に考えていく講座。 【内容】 ・DVに対する自己チェック ・日常的な何気ないシーンにひそむDV的關係を描いたシナリオによりロールプレイを行い関心を深める。 ・自分が被害者、加害者になっていないか、チェックリストの紹介や相談支援機関の情報、DV家庭の子どもへの影響、友達から相談を受けた時の対応などをわかりやすく伝える。
992	杵岐市教育総務課	戻る	若年層へDVについて正しい知識を伝え、デートDVを防止することを目的に、NPO法人DV防止ながさきから講師をお招きし、市内4中学校の3年生を対象にデートDV防止授業を毎年開催している。※平成29年度から実施主体が杵岐市政策企画課から教育総務課へ変更となった。 【内容】 ・DVとは？ ・DVを無くすためには？ ・「相談したらどうなるの？ストーリーで見るデートDV」
993	長与町政策企画課	戻る	交際中の若いカップルの間で起こる様々な暴力「デートDV」に関する若年層の理解促進とその予防を目的に、町内の全3中学校において、専門家を派遣し出前授業を実施する。
994	熊本県男女参画・協働推進課 【主催：熊本日日新聞社】 【共催：熊本県、(一社)大学コンソーシアム熊本】	戻る	男女共同参画の視点でのキャリア形成支援を目的に、「自分らしい働き方」を考える『白熱教室』を開催した。 【29年度実績】平成29年12月10日(日)開催、参加者数81人
995	熊本県男女参画・協働推進課	戻る	学校における男女共同参画教育を進めるため、県内全ての小学校にDVD、中学校及び高校に学習資料を配布(1年生を対象)した。 【授業での活用率】 小学校・・・77.2% 中学校・・・84.8% 高校・・・75.0%
996	熊本県八代市人権政策課	戻る	若年層のDVに対する正しい理解促進と予防啓発を行うことを目的として、デートDVの専門家を市内の中学校、高等学校に派遣し、『デートDV防止教育講演会』を開催している。 【平成29年度実績】8校(中学校3校・高校4校)で開催 参加者846人 【平成30年度予定】9校
997	人吉市健康福祉部福祉課	戻る	カナダの親支援プログラムで、乳幼児を育てる若い親たちを対象にしています。ファミリーーターのいる話し合いの場で、体験学習方式で親としての学びを進めます。親同士の話し合い・体験交流を通して、親自身の気づきや洞察を促し、最終的に親自身の自立を目指すものです。10人前後の参加者とファミリーーター2名で、週1回およそ2時間の話し合いを連続して全6回行い、人吉市では年2回開催しています。参加者の子どもたちには託児を準備して、話し合いに専念できるようにしています。「悩んでいるのは自分一人だけではないことがわかって、気分が軽くなった」「不安な気持ちを話したら共感してもらえた。それだけで元気が出た」などの意見をいただいています。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
998	人吉市健康福祉部福祉課	戻る	平成23年度からイクメン講座として講座を始めた当時は、父親同士の交流や参加を目的としていたが、父親だけで呼びかけても思うように参加者が集まらなくなっていたため、家族での参加も可としていた。現在は、父親の育児は当たり前の風潮であり、あえて父親の育児参加を強調することが不自然になったことなどから協議・検討した結果、実態に即した名称、ファミリー講座に変更して平成29年度から行っている。読み聞かせ、子どもの発達、ふれあい遊び、クッキングパパ、仲間パーティなど2か月に1回、日曜日に開催しています。
999	人吉市保健センター	戻る	平成25年度から初めて赤ちゃんを育てるお母さんのための子育て塾「はなひらく子育て塾」を始めました。これは全国の自治体を中心に実施されている子育てプログラム「親子の絆づくりプログラム”赤ちゃんがきた！”(愛称・BPプログラム)」を取り入れた、初めての子育てを応援する塾です。塾は、第1子の赤ちゃん(生後2～5か月)とお母さんを対象に、週1回、連続4週の全4回行っています。同じ時期に子どもが生まれた友達作りや外へ出かけるきっかけにもなっているようです。
1000	熊本市男女共同参画課	戻る	心身ともに成長期にあり、また、学校生活および私生活において、人間関係が多様化してくる世代に向け、「デートDV」の意味や内容の知識を得ていただくことを目的に出前講座を開催。
1001	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	女性活躍推進に取り組む事業所や活躍する女性を紹介するラジオ番組「クマモト・ウーマン」。29年度は、様々なジャンルで活躍している女性へインタビューを行い、取り組んでいる仕事や現在のキャリア形成に至るまでの経過やワーク・ライフ・バランスのとりかたについて話を聞いた。また、月2回のインタビュー枠のうち、1回は「はあもにいウィメンズカレッジ」の受講生へのインタビュー枠とした。行政の審議会委員等の女性人材育成を目的に開講しているウィメンズカレッジの受講生に、受講しようと思った動機やきっかけ、これまで取り組んできたこと等について語っていただいた。いずれのインタビューも、若年層の女性がエンパワーメントされ、キャリア形成およびキャリアアップの参考にもらえる内容とした。
1002	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	女子大学生を対象に、卒業後のキャリア形成、およびワーク・ライフ・バランスに関する講座を実施。また、はあもにいの施設や相談室なども紹介した。
1003	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	家庭生活や地域活動など、仕事以外の生活への参画支援を目的とした講座のひとつ。親子が共に協力し合いコミュニケーションを深めることを目的とし、父親の参加をうながして開催した。講座開講時には、若年層に向けての男女共同参画の啓発として、はあもにいがどんな場所であるのか、男女共同参画とはどういったものか簡単な説明を行い、「パパの読み聞かせ隊」による、さまざまな家が出てくる絵本の読み聞かせをし、創造力を高めてダンボールハウス作りを行った。作成後は、各ハウスで町を作り探検しながら、防災について学んで終了した。
1004	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	中学生および大学生など、幅広い年代を対象にインターンシップを受け入れ、仕事を通して男女共同参画への理解を深め、自分自身と向き合い、働くことについて考えるプログラムを実施している。
1005	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	高校生と教職員を対象としたデートDV出前講座を実施。「デートDV」の意味や内容を学んでいただくと共に、予防と回避の知識を得ていただく、また、自身が加害者にならない意識付けを目的とする講座として実施した。教員による寸劇を採り入れることで生徒の関心が高まり、自ら考える機会となった。アンケートの設問で、「誰かと交際する際に大事だと思うこと」を問うと、「相手の意見を聞き、お互いを尊重しあうこと」「相手の気持ちになって考えること」「思いやり、話を聞き合う」などが上がっており、人と人との付き合い方において大切なことを伝える講座内容が高校生にしっかりと響いたことがうかがい知れた。
1006	熊本市男女共同参画センターはあもにい	戻る	熊本地震の経験をもとに、男女共同参画の視点から災害時の不安や困難、起こりうるリスクについて伝える防災講座を実施。申込団体の希望に合わせて、基礎講座とワークショップを行った。受講者がはあもにいの講座に参加したことがない方が90%以上を占め、「防災と男女共同参画という一見すると結びつきにくいテーマの関連がとてよく良かった」、「避難所での困りごとなど男性目線では気付くづらい問題点を意識できたことがとても良かった」などの感想が寄せられ、男女共同参画の啓発に関しても有意義な講座として、引き続きH30年度も実施する。
1007	大分市男女共同参画センター	戻る	男女の性差について関心を持つ小学校5年生を中心とした市民を対象に、男女平等意識を育てることを目的に若年層へもわかりやすい啓発冊子「まんがで読む男女共同参画」を作成。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
1008	大分市男女共同参画センター	戻る	様々な角度から男女共同参画の問題点をとらえ、セミナーを実施する。
1009	大分市子育て支援課	戻る	0歳から6歳(未就学児)の子どもをもつ父親を対象に、定期的に行われるグループ制の交流会。15人程度の父親が参加し、子育てに関する情報交換をしたり、自分なりの子育てについて考える。
1010	大分市子育て支援課	戻る	(H29)0歳から6歳(未就学児)の子どもをもつ父親を対象に、5回1クールで行う交流会。15人程度の父親が参加し、子育てに関する情報交換をしたり、自分なりの子育てについて考える。5回のうち1回は、大分県の「男性の子育て参画推進事業とタイアップし、NPO法人ファザーリングジャパンの方の講演会を実施した。 (H30)2歳から6歳(未就学児)の子どもと父親を対象に、親子クッキング、製作遊び、ふれあい遊び、防災遊びなど年3~4回実施する予定。
1011	大分市子育て支援課	戻る	(H29)父親が料理をすることを通して料理を作る楽しさや方法を知る。また、父親の家事力の向上を図ることで、母親の家事軽減やリフレッシュ効果に繋げる。 (H30)父親と子どものクッキングを2回実施予定のため、父親のみのクッキングは予定なし。
1012	大分市学校教育課	戻る	パパくらぶ(子育て中の父親グループ)の方による絵本の読み聞かせや防犯遊びなどを実施した。30年度も同様の活動を実施予定。
1013	宮崎県生活・協働・男女参画課	戻る	4月の「AV出演強要・『JKビジネス』等被害防止月間」に合わせて、平成30年4月に若年者の性被害防止啓発漫画『BLUE HEART』を県内中学校・高等学校に送付した。
1014	宮崎県男女共同参画センター	戻る	・固定的性別役割分担意識を解消するための意識啓発を進め、また、男女共同参画の視点に立ったキャリア教育を推進することで、将来を担う子どもたち一人ひとりの個性を十分に発揮できるよう、県内各地の学校に男女共同参画を伝える取組を実施。 ・平成29年度テーマ別実績 :「LGBT」8件、「ジェンダー平等教育」3件、「キャリア教育」2件、「人とのかかわり方」1件、「恋愛と性」1件(8市町の15校で実施)
1015	宮崎県男女共同参画センター	戻る	・子どもの人権に着目し、幼少期からジェンダーに捉われることなく、自分のありのままを受け入れて行動できることを伝える実践者(講師)を養成するため、平成27年度から子育て支援を担う団体・個人を対象に、ジェンダーの子どもへの影響や再生産を行わないための研修を実施。 ・さらに平成28-29年度は、修了生フォローアップとして、未就学児・小学生向けのワークショップ実践講座を開催し、学習会を経て、派遣をスタートした。
1016	宮崎県男女共同参画センター	戻る	毎年11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として、「子どもへの性暴力」をテーマに学校関係者や相談機関など子どもに関わる大人に性暴力に関する知識や適切な対応について学ぶ機会を提供した。
1017	宮崎県男女共同参画センター	戻る	宮崎市内の中学校にて3年生を対象に実施されたキャリア教育の授業「人生の先輩に学ぶ(生き方、人生の選択)」に、メンターを派遣した。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
1018	宮崎市	戻る	市内中学校25校の中学生を対象にデートDV防止講座を実施。NPO法ハートスペースMIに講座を依頼し、市内中学校にて開催。昨年度実績として25校で開催し、今年度も25校開催予定。
1019	宮崎市	戻る	H28年度に改訂した中学生向け啓発パンフレット「男女共同参画サポートBookのびのび」を、平成29年度は市内中学校の新1年生へ4,430部配布した。平成30年度は4,330部配布した。
1020	日南市	戻る	市内中学校9校を対象にデートDV防止講座の開催希望を募り開催。講師はNPO法人ハートスペースMIに依頼。昨年度は2校で開催し、今年度も3校開催予定。
1021	日向市	戻る	平成29年度中の取組(市内7小中学校で、教職員向けに「LGBT」をテーマにした研修に取り組んだ。)平成30年度は未定。
1022	日向市	戻る	小学校低学年の子どもとその父(祖父)を対象に、クリスマス料理教室を開催した(実施日:平成29年12月9日)。
1023	串間市人権啓発推進協議会	戻る	平成29年度に市内中学校が串間中学校に統合されたことから、ひとりひとりの違いを尊重することの大切さを考えてもらうことを目的として全校生徒を対象に平成29年12月13日(水)に人権啓発講演会を開催した。 オフィスピュア 高崎恵氏に依頼
1024	鹿児島県男女共同参画センター	戻る	①目的:男女共同参画の字ひを通して、子どもたちの自己肯定感・自己尊重感を高めるとともに、教職員や保護者、地域が一体となって人権意識や男女平等意識の醸成を図る。 ②内容:県教育委員会と連携して県内の小中学校を対象に、学校・家庭・地域が一体となった取組が進められるよう次のア～ウを1セットとして事業参加校を募集し、選考する。選考された参加校に対して、次のア～ウのワークショップ、セミナーを実施し、その講師として、県から専門家を派遣する。 ア 児童・生徒を対象としたワークショップ イ 教職員を対象としたセミナー ウ 保護者・地域の方々を対象としたワークショップの実施と取組状況の周知 ③実施方針:実施にあたっては、特に次のことを条件にしている。 ・学校・家庭・地域が一体となって取り組むこと。 ・市町村全体への波及に努力すること。 ・事業取組を認識し、実施後も家庭や地域と連携して取り組むよう努力すること。
1025	鹿児島県男女共同参画センター	戻る	①目的:生徒や保護者、教職員に、男女共同参画についての理解を深めてもらうとともに、学校における男女共同参画推進のための取組を促進する。 ②内容:県内高等学校、特別支援学校が実施する男女共同参画の推進に関する講演会、研修会等に講師を派遣する。 ③テーマ例:「男女共同参画社会」、「デートDV」、「自分らしい生き方、働き方」、「性別に起因する人権問題」、「メディアリテラシー」、「アサーティブなコミュニケーション」など
1026	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	中学・高校生、大学生等を対象にデートDVに関する講演会を行い、相手を尊重する関係を知ってもらうことでDVの発生を未然に防ぐ。
1027	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	中・高校生等を対象に大学生等の若者がデートDVに関するワークショップを行い、自分を大切にし、相手も尊重する人間関係についての若年者の意識を高め、DVの発生を未然に防ぐ。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
1028	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	市内全高校1年生にデートDV啓発誌を配布し、デートDVの予防・啓発を行う。
1029	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	子育て中の母親の孤立化や女性への負担などの女性問題解決や、男性の育児参画を図る講座を実施。また、受講者のネットワーク化、女性の社会参画の推進を支援する。
1030	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	小学生と父親のペアで実習を行い、家事体験を通して男女共同参画社会づくりに向けた家族の協力・理解について考える機会とし、親子のふれあいを深める。
1031	鹿児島市男女共同参画推進課	戻る	男女共同参画の意識啓発を図るために、幅広い世代を対象とした啓発パンフレットを作成し、学校や病院、公共施設等へ配付する。
1032	鹿屋市市民課男女共同参画推進室	戻る	男女共同参画研修会(人権・デートDV防止研修会) 目的:中学生、高校生の若い世代が「個人の尊厳を傷つける暴力は許さない」という意識を持ち、男女の人権を尊重した対等な人間関係を築くことを学習する(男女共同参画の視点を学ぶ) 対象者:市内中学生、高等学校の生徒、教職員及び保護者 内容:「デートDVについて ～対等で互いを尊重する関係をつくるために～」 (平成29年度実績) 実施校:8校(中学校7校、高等学校1校) 受講者数:651名(中学生生徒・教職員490名、高等学校生徒・教職員161名)
1033	出水市健康増進課	戻る	思春期教育(命の授業等)を市内全中学1年生を対象に実施している。生命の誕生に対する助産師による講話、妊産婦(H30年度から産婦のみ)、乳幼児との触れ合い体験を通して、自分の存在がかけがえのないものであり大切な命であること、命はつながっていることを伝えている。また、自己肯定感を高め、将来心身ともに健康な生活を送り、こどもを産み育てることや、男女ともにお互いを理解して大事にできる気持ちを育てていく。参加した子どもたちからは、命の大切さ、親への感謝等の感想が寄せられている。そのほか、出前講座として、小学校・中学校・高校生や保護者等へ命の誕生や思春期の子ども達への関わり方・性感染症予防や生活習慣、男女の性差、性的マイノリティについて保健師講話やテーマによっては妊婦体験等の体験型の内容を取り入れている。
1034	曾於市企画課	戻る	男女共同参画教育として、人権意識に根ざした男女のパートナーシップを実現するため、独身者を対象にデートDVやDV等の防止に関して理解と関心を深めてもらい、「暴力の被害者にも加害者にもならない」男女のあり方を学ぶセミナーを開催。
1035	霧島市教育委員会社会教育課	戻る	市内の高校を対象に実施しており、「デートDV」の講演をおとして、一人一人がお互いを尊重し、自他の大切さを認め合うことができる生徒を育成することを目的としている。 平成29年度は2校(1, 186名)で開催し、市内6高校を3年で巡回する。
1036	いちき串木野市市政課	戻る	【概要】 ・男女共同参画社会について理解を促すために市内小・中学校の児童生徒・教職員・保護者へ講座を開催し学習機会の提供を行う 【効果】 ・子どもたちは受講後、「みんなそれぞれが大切な存在なんだ。自分を大事にすることで相手も大事にできる。そして相手に自分の気持ちをメッセージでちゃんと伝えていきたい」という感想がよくある。自己肯定感、自尊感情がない子が多い中「自分自身が大切な存在」ということに気づき、またデートDVに関する正しい知識を学んでもらうことで、若者がDVやいじめの加害者にも被害者にもならないよう、啓発を進めている。
1037	始良市男女共同参画課	戻る	・男女共同参画出前講座 【概要】 ・教育関係者が男女共同参画を正しく理解するための講座等の取組の促進 ・学校教育活動全体を通じた人権尊重と男女平等を推進する取組の充実 ・地域社会における男女共同参画に関する学習機会の提供 【効果】 ・子どもたちの自己肯定感や自尊感情を育むとともに、将来を見据えた自己形成につながる。

都道府県別 男女共同参画に向けた若年層への働きかけに関する取組概要

No	実施主体名	戻る(クリック)	概要
1038	奄美市健康増進課	戻る	<p>市内中学校を対象に実施</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①思春期の心と身体の変化について ②自分を大切にすること、相手を大切にすること ③ライフプランを考えよう ④男女交際について ⑤命の大切さ <p>等学校と内容を協議して重点的に話す内容を決めている</p>